



HP OfficeJet Pro 8730

HP 社の告知

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

ALL RIGHTS RESERVED. 著作権法で許されている場合を除き、HP 社の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。 HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。 本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。 この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

Microsoft and Windows are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

Mac、OS X、macOS、および AirPrint は、米国、およびその他の国における Apple Inc., の商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Android および Chromebook は、Google LLC の商標です。

Amazon および Kindle は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

iOS は Cisco のアメリカ合衆国およびその他の国における商標または登録商標です。

安全に関する情報



火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に基本的な安全に関する注意を厳守してください。

- プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。
- 製品に記載されているすべての警告および説明を厳守してください。
- クリーニングの前にこの製品をコンセントから取り外してください。

この製品を水気の近くに設置したり、身体が濡れているときに設置したりしないでください。

- 製品は、安定した面にぐらつかないよう設置してください。
- ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。
- 製品が正常に動作しない場合は、「「問題の解決法」」を参照してください。
- 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。 修理については資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。

目次

アクセシビリティ	
HP EcoSolutions (HP エコソリューション)	
電源の管理	
静かモード	
印刷サプライ品の最適化	
プリンター各部の確認	
上部および正面の図	
印刷サプライ部	
背面図	
プリンターのコントロール パネルの使用	
ボタンとランプの概要	
コントロール パネル ディスプレイのアイコン	
機能タブ	
プリンターの設定変更	
ショートカットの使用	
ダッシュボード	
IP デジタル ソリューション	
HP デジタル ソリューションについて	
HP デジタル ファイリング	
HP デジタル ファクス	
要件	
HP デジタル ソリューションの設定	
HP デジタル ファイリングの設定	
ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ	
電子メールにスキャンのセットアップ	
HP デジタル ファクスの設定	
HP デジタル ソリューションの使用	
HP ネットワーク フォルダーにスキャンの使用 電子メールへのスキャンを使用する	
電子メールへのスキャンを使用する	
HP アンタル ファクスを使用する 近距離無線通信 (NFC)	

	HP 用紙サプライ品の注文	20
	用紙の選択と使用に関するヒント	20
	用紙のセット	20
	スキャナのガラス面への原稿のセット	27
	ドキュメント フィーダーに原稿をセット	
	アクセサリのセットアップと使用	28
	トレイ2を取り付けて使用する	29
	トレイの使用	29
	プリンターの更新	30
	HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)	31
	プリンターの電源を切る	31
3 印刷		32
a i lauhit	ドキュメントの印刷	
	ブローシャの印刷	
	封筒の印刷	34
	写真を印刷する	35
	特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷	37
	両面印刷 (2 面印刷)	38
	モバイル デバイスからの印刷	39
	AirPrint™ での印刷	39
	印刷完了のヒント	40
- 0		
4 コピー	-とスキャン	
	コピー	
	スキャン	
	コンピューターへのスキャン	
	メモリ デバイスにスキャン	
	電子メールにスキャン	
	[スキャン] タブを使用して電子メールにスキャンする	
	電子メールにスキャンのセットアップ	45
	電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャ	4.5
	ンする	
	Scan-to-Email / ノリを使用して電子メールにスキャンする 電子メールにスキャンのセットアップ	
	電子メールにスキャンのセットアップ 電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャ	46
	電子メールで送信するためにドキュメントまたは与具をスキャ ンする	46
	アカウント設定の変更	
	Webscan を使用したスキャン	
	ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン	
	ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする	

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライ

	ン 新しいスキャン ショートカットの作成(Windows)	
	スキャン設定の変更(Windows)	
っ レ゚。 レ	: スキャン完了のヒント	
J L — Z	- ヘイヤン元」のピント	32
ス		53
ファクス	くの送信	53
	標準ファクスの送信	53
	コンピューターから標準的なファクスを送信する	54
	電話からのファクスの送信	55
	ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信	55
	プリンターのメモリを使用してファクスを送信	56
	複数の受信者へのファクス送信	56
	エラー補正モードでのファクス送信	57
ファクス	くを受信する	57
	ファクスの手動受信	58
	バックアップ ファクスの設定	58
	受信済みファクスのメモリからの再印刷	59
	別の番号へのファクスの転送	59
	受信したファクスを自動縮小に設定	60
	迷惑なファクス番号の拒否	60
	HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信	61
電話帳の)連絡先の設定	
	電話帳の連絡先の作成と編集	62
	グループ電話帳の連絡先の作成と編集	63
	電話帳の連絡先の削除	64
	電話帳の連絡先一覧の印刷	64
ファクス	、設定の変更	
	ファクスのヘッダーの設定	
	応答モード (自動応答) の設定	65
	応答までの呼び出し回数の設定	
	着信識別応答呼び出し音のパターンの変更	
	ダイヤル方式の設定	
	リダイヤル オプションの設定	
	ファクス速度の設定	
	ファクス音量の設定	
	くおよびデジタル電話サービス	
	オーバー インターネット プロトコル経由のファクス	
レポート	への使用	70
	ファクス確認レポートの印刷	70

ファクラ	くエラー レポートの印刷
ファクフ	スログの印刷と表示
ファクス	、ログの消去
ファクス	、処理レポートの印刷
発信者I	D レポートの印刷
発着信履	遺歴の表示
追加のファクス セ	ットアップ
ファクフ	ス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)
	自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択
	ケース A:単独のファクス回線 (電話の着信なし)
	ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ
	ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
	ケース D:同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
	ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する
	ケース F:電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
	ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
	コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセ ットアップするには
	コンピュータの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセット アップ
	ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
	電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒 に利用する
	電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に 利用する
	ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
	ケース J:電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に 利用する
	電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守 番電話を一緒に利用する
	電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する
	ケース K : 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する
ファクフ	な設定のテスト
eh サービス	
Web サービスとは	
	定
Web サービスの使	用

	HP ePrint	97
	Print Apps	98
	Web サービスの削除	98
7 力-	ートリッジの使用	9 9
	カートリッジとプリントヘッドの情報	99
	黒カートリッジのみで印刷する場合にも発生するカラー インクの使用	100
	推定インク レベルの確認	100
	カートリッジの交換	100
	インク カートリッジの注文	102
	印刷サプライ品の保管	102
	匿名の使用状況情報の保存	103
	カートリッジ保証情報	103
8 ネ	ットワーク設定	104
	ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ	104
	開始する前に	104
	ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ	105
	接続タイプの変更	105
	ワイヤレス接続のテスト	106
	プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え	106
	ネットワーク設定を変更する	107
	Wi-Fi Direct の使用	108
9 プ!	リンター管理ツール	112
	ツールボックス(Windows)	112
	HP Utility (OS X)	112
	内蔵 Web サーバー	112
	Cookie について	113
	内蔵 Web サーバーを開く	113
	内蔵 Web サーバーを開けない	114
	カラーの制限	115
	HP Web Jetadmin ソフトウェア	115
10 問	見題の解決法	116
	紙詰まりと給紙の問題	116
	紙詰まりの解消	116
	ヘルプで紙詰まりを解消するための一般的な手順を読む	116
	インクホルダーの詰まりの解消	
	ヘルプでインカホルダーの註すりを観消するための一般的な手順を詰む	122

	紙詰まりを防止する方法	122
	給紙の問題の解決	123
印刷問題		124
	ページが印刷されない (印刷できない) 問題の解決	124
	ヘルプで印刷できない問題に対する一般的な手順を読む	124
	印刷品質の問題の解決	129
	ヘルプで印刷品質問題を解決するための一般的な手順を読む	129
コピーの	問題	132
	の問題	
ファクス	の問題	133
	ファクス テストの実行	133
	ファクス テストに不合格の場合	
	ファクス問題のトラブルシューティング	137
	ヘルプで特定のファクス問題の一般的な手順を読む	137
	ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される	138
	ファックスの送受信がうまくできない	138
	ファックスを受信できないが、送信はできる	139
	ファックスを送信できないが、受信はできる	140
	ファクス トーンが留守番電話に録音される	141
	コンピュータでファクスを受信できません (HP デジタル ファクス)	141
ネットワ	ークおよび接続問題	
	ワイヤレス接続の解決	141
	ワイヤレス接続のネットワーク設定の検索	142
	Wi-Fi Direct 接続の解決	142
	Ethernet 接続の解決	143
プリンタ	ーのハードウェアに関する問題	143
	ーのコントロール パネルからのヘルプの参照	
プリンタ	ー レポートの確認	144
	プリンター ステータス レポート	144
	ネットワーク設定ページ	145
	印刷品質レポート	145
	ワイヤレス テスト レポート	145
	Web アクセス テスト レポート	145
Web サー	ビスの使用に関する問題を解決する	145
プリンタ	ーの保守	146
	スキャナー ガラスをクリーニングする	146
	外側のクリーニング	
	ドキュメント フィーダーのクリーニング	
	プリントヘッドとカートリッジのメンテナンス	148
工場出荷	時のデフォルトの設定の復元	149
HP サポー	- -	150

· 情報	
上様	
去規について	
規制モデル番号	
FCC 準拠声明	
韓国のユーザーに対する告知	
日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知	
日本のユーザーに対する告知(電源コードについて)	
ドイツの騒音放出に関する告知	•••••
ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知	•••••
米国電話網ユーザーへの告知: FCC の要件	
カナダ電話網ユーザーへの告知	
ドイツ電話網ユーザーへの告知	
オーストラリアでの有線ファクスの接続について	
EU の規制に関する告知	
ワイヤレス機能付きの製品	
欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)	
適合宣言	
ワイヤレス製品の法規規定	
高周波曝露	
ブラジルのユーザーに対する告知	
カナダのユーザーに対する告知	
台湾のユーザーに対する告知	
メキシコのユーザーに対する告知	
日本のユーザーに対する告知	
韓国のユーザーに対する告知	
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	
エコヒント	
欧州連合委員会規則 1275/2008	
用紙	
プラスチック	
化学物質安全性データシート	
リサイクルプログラム	
HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム	
電力消費	
モガド貝	
お客様による廃棄機器の処理	
や各様による廃来機器の処理	
1C字物質 有害物質規制 (ウクライナ)	
有害物質規制 (インド) 中国 SEPA エコラベル ユーザー情報	

	プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル	166
	制限物質の含有状況表示に関する声明書(台湾)	167
	有害物質/元素とその内容 (中国) の表	168
	EPEAT	168
	台湾におけるバッテリの廃棄	169
	カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知	169
	EU バッテリ指令	169
	ブラジルのバッテリに関する告知	169
索引		170

X JAWW

1 使用方法

- 「はじめに」
- 「印刷」
- 「コピーとスキャン」
- 「ファクス」
- 「Web サービス」
- 「カートリッジの使用」
- 「問題の解決法」

JAWW 1

2 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用方法と問題の解決方法について詳しく説明します。

- アクセシビリティ
- HP EcoSolutions (HP エコソリューション)
- プリンター各部の確認
- プリンターのコントロール パネルの使用
- HP デジタル ソリューション
- 近距離無線通信 (NFC)
- 用紙の基本
- 用紙のセット
- スキャナのガラス面への原稿のセット
- ▶ ドキュメントフィーダーに原稿をセット
- アクセサリのセットアップと使用
- プリンターの更新
- HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)
- プリンターの電源を切る

アクセシビリティ

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

● 視覚

HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能を使用することで、視覚に障碍のある方にもご利用いただけます。 この HP ソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。 HP ソフトウェアで使用している色つきのボタンやタブには、色を識別しにくいユーザーの方のために、適切な操作が分かるような言葉 (アイコン ラベル) を併記または表示しています。

● 移動性

HP ソフトウェアの機能は、キーボードコマンドでも実行できます。 HP ソフトウェアでは、StickyKeys や ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。 プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および横方向用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

HP 製品のユーザー補助ソリューションの詳細については、HP Accessibility and Aging Web サイト (www.hp.com/accessibility) を参照してください。

OS X のアクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト <u>www.apple.com/accessibility</u> をご覧ください。

HP EcoSolutions (HP エコソリューション)

HP は、お客様の環境負荷をできるだけ軽減し、家でもオフィスでも環境に配慮した印刷を実現できるように努めています。

製造課程で HP が従っている環境ガイドラインの詳細については、環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム を参照してください。 HP の環境への取り組みの詳細については、 www.hp.com/ecosolutions をご覧ください。

- 電源の管理
- 静かモード
- 印刷サプライ品の最適化

電源の管理

電力を節約するには [スリープモード] および [プリンターオン/オフスケジュール] を使用します。

スリープ モード

スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。 プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が 5分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。

プリンターがスリープモードに入るまでの非動作状態の時間を変更するには、次の手順に従います。

- **1.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、**☆** をタッチします。
- **2.** [スリープモード] をタッチし、使用するオプションをタッチします。

スケジュール オン/オフ

この機能は、選択した日付にプリンターの電源を自動的にオンまたはオフにするために使用します。 たとえば、月曜日から金曜日の午前8時に電源が入り、午後8時に電源が切れるようにプリンターを スケジュール設定できます。 これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターをオンまたはオフにする日付と時間をスケジュールするには、次の手順に従ってください。

- **1.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、**ソ** をタッチします。
- **2.** [スケジュール オン/オフ] をタッチします。
- **3.** 目的のオプションをタッチして、画面上のメッセージに従って、プリンターの電源をオンまたは オフにする日付と時間を設定します。

▲ 注意:プリンターの電源を正しくオフにするには、プリンターの左前面の [スケジュール オフ] または (電源ボタン) を使用します。

プリンターの電源を正しく切らないと、インク ホルダーが正しい位置に戻らず、カートリッジに問題 が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。 印刷品質の問題や、残りのカートリッジからの余分なインクの使用またはインク システムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。

静かモード

静かモードは、印刷速度を下げ、印刷品質を低下させることなく全体の音を軽減します。 静かモード は普通紙に印刷する場合のみ機能します。 また、高画質またはプレゼンテーションの印刷品質を使用して印刷している場合は、静かモードは無効になります。 印刷音を軽減するには、静かモードをオンにします。 標準の速度で印刷するには、静かモードをオフにします。 静かモードはデフォルトでオフになります。

営 注記:静かモードは、写真または封筒の印刷を行う場合は機能しません。

プリンターが静かモードで印刷する時刻を選択して、スケジュールを作成できます。 たとえば、毎日午後10時から午前8時まで静かモードで印刷するようにプリンターをスケジュール設定できます。

プリンターのコントロール パネルから静かモードをオンにするには

- **1.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- 2. [静かモード] をタッチします。
- 3. [オフ] をタッチし、次に [静かモード] をタッチしてオンにします。

プリンターのコントロール パネルから静かモードのスケジュールを作成するには

- **1.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、([セットアップ])をタッチします。
- 2. [静かモード] をタッチします。
- 3. [オフ] をタッチし、次に [静かモード] をタッチしてオンにします。
- **4.** [スケジュール] の横にある [オフ] をタッチして、スケジュールの開始時刻と終了時刻を変更します。

印刷中に静かモードをオンにするには

- **1.** プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、現在進行中の印刷ジョブを選択します。
- 2. 印刷画面で、■ (静かモード)をタッチしてオンにします。
- **注記:**静かモードは、しばらくしてオンになり、現在の印刷ジョブに対してのみアクティブになります。

プリンター ソフトウェアから静かモードをオンまたはオフにするには (Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 2. [静かモード] をクリックします。
- **3.** [オン] または [オフ] を選択します。
- **4. [設定の保存]** をクリックします。

プリンター ソフトウェアから静かモードをオンまたはオフにするには (OS X)

- **1.** HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (OS X)を参照してください。
- 2. 該当するプリンターを選択します。
- (静かモード)をクリックします。
- **4.** [オン] または [オフ] を選択します。
- 5. [今すぐ適用] をクリックします。

EWS (内蔵 Web サーバー) から静かモードをオンまたはオフにするには

- EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを開くを参照してください。
- 2. [設定] タブをクリックします。
- 3. **[基本設定]** セクションで、**[静かモード]** を選択し、**[オン]** または **[オフ]** を選択します。
- 4. [適用] をクリックします。

印刷サプライ品の最適化

インク、用紙などの印刷サプライ品を最適化するには、次の方法を試してください。

- HP Planet Partners を通して使用済みの HP 製インク カートリッジをリサイクルします。 詳細は、www.hp.com/recycle をご覧ください。
- 用紙の両面に印刷して、用紙の使用をできるだけ抑えます。
- プリンター ドライバーで印刷品質をドラフト設定に変更します。 ドラフト設定では、インクの 使用を少量に抑えます。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。 クリーニングを不必要に行う と、インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。

プリンター各部の確認

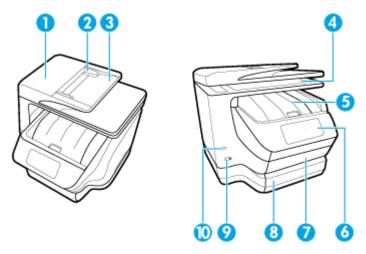
このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 上部および正面の図
- 印刷サプライ部
- 背面図

JAWW プリンター各部の確認

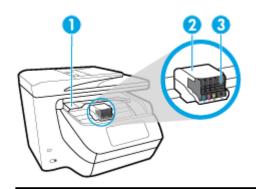
5

上部および正面の図



1	ドキュメントフィーダー
2	ドキュメント フィーダー横方向用紙ガイド
3	ドキュメント フィーダー トレイ
4	スキャナのガラス面
5	カートリッジ アクセス ドア / 排紙トレイ
6	コントロール パネル ディスプレイ
7	給紙トレイ/トレイ1
8	給紙トレイ/トレイ 2 (一部のプリンター モデルで使用できるアクセサリ)
9	電源 ボタン
10	前面 USB ポート:

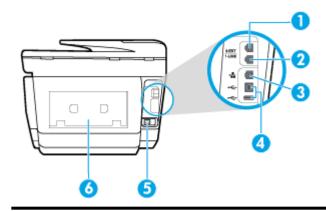
印刷サプライ部



- 1 カートリッジアクセスドア
- 2 プリントヘッド
- 3 カートリッジ

営 注記: 印刷品質問題またはプリントヘッドの損傷を避けるために、カートリッジはプリンターに装着したままにしてください。 サプライ品を長時間取り外したままにしないでください。 カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

背面図



- 1 ファクス ポート (2-EXT)
- 2 ファクス ポート (1-LINE)
- 3 Ethernet ネットワーク ポート
- 4 後部 USB ポート
- 5 電源入力
- 6 後部アクセス パネル

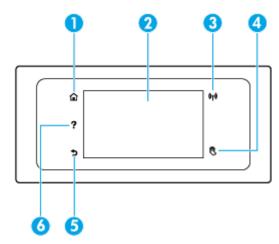
プリンターのコントロール パネルの使用

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ボタンとランプの概要
- コントロール パネル ディスプレイのアイコン
- 機能タブ
- プリンターの設定変更
- ショートカットの使用
- <u>ダッシュボード</u>

ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロール パネルの機能について説明します。



ラベル	名称および説明
1	ホーム ボタン: 他の画面から [ホーム] 画面に戻ります。
2	コントロール パネル ディスプレイ: 画面をタッチして、メニュー オプションを選択するか、またはメニュー アイテムをスクロールします。 ディスプレイに表示されるアイコンの詳細については、 <u>コントロールパネル ディスプレイのアイコン</u> を参照してください。
3	ワイヤレス ランプ: プリンターのワイヤレス接続のステータスを示します。
	点灯している青いランプは、ワイヤレス接続が確立されており、印刷できることを示します。
	ランプの点滅は、ワイヤレスエラーを示します。 プリンターディスプレイ上のメッセージを参照してください。
	ワイヤレス ランプが消灯している場合、ワイヤレスはオフです。
4	近距離無線通信: 近距離通信 (NFC) を使用することにより、モバイルデバイス (スマートフォン、タブレットなど) をプリンターにタッチするだけで、プリンターに接続して印刷ジョブを送信できます。 この機能を使用するには、モバイルデバイスが NFC をサポートしている必要があります。
5	戻るボタン: 前のメニューに戻ります。
6	ヘルプ ボタン: ホーム画面が表示されているときには [ヘルプ] メニューを開き、他の画面が表示されているときには、現在の操作で利用可能な場合は状況に応じたヘルプ コンテンツを表示します。

コントロール パネル ディスプレイのアイコン

これらのアイコンにアクセスするには、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、アイコンをタッチします。

アイコン	用途
\rightarrow	[セットアップ] :基本設定、ネットワーク セットアップ、Wi-Fi Direct、Web サービスの設定、ファクスのセットアップ、その他のメンテナンス設定、レポートの生成を変更するためのセットアップ画面を表示します。
((†))	[ワイヤレス] : ワイヤレス ステータスとメニュー オプションを表示します。 詳しくは、 <u>ワイ</u> ヤレス通信用のプリンターのセットアップを参照してください。

アイコン	用途
	注記: (Ethernet) と((い) (ワイヤレス) は同時に表示されません。 Ethernet アイコンが表
	示されるか、ワイヤレス アイコンが表示されるかは、プリンターのネットワークへの接続方 法に依存します。 プリンターのネットワーク接続が設定されていない場合、デフォルトでは、
	プリンターのコントロール パネル ディスプレイに ((・)) (ワイヤレス) が表示されます。
œگ	[HP ePrint]: [Web サービスの概要] メニューが表示され、ePrint ステータスの詳細情報の確認、ePrint 設定の変更、プリンターの電子メール アドレスを表示することができます。 詳しくは、 [HP ePrint] を参照してください。
Q _	[Wi-Fi Direct]: Wi-Fi Direct のステータス、名前、パスワード、および接続されているデバイスの数を表示します。 設定を変更し、ガイドを印刷することもできます。
A	[インク] : 推定インク レベルを表示します。
•	注記:インクレベルの警告およびインジケーターが示すインクレベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
•	[ファクス ステータス] : 自動応答機能、ファクス ログ、ファクスの音量のステータス情報を表示します。
8	[HP EcoSolutions]: プリンターの環境機能の一部を設定する画面を表示します。

機能タブ

機能タブは画面の一番下にあります。

機能タブ	用途
(ショートカット)	作成済みのショートカットにアクセスする。
[コピー]	ドキュメントまたは ID カードのコピー。
[スキャン]	電子メールで送信するか、USB フラッシュ ドライブ、ネットワーク フォルダー、またはコンピューターに保存するためにドキュメントまたは写真をスキャンする。
[印刷]	USB フラッシュ ドライブから写真またはドキュメントを印刷する、または印刷ジョブを管理する。
[ファクス]	ファクスを設定または送信する、受信したファクスを再印刷する。
[Apps]	プリンターのアプリにアクセスする。

プリンターの設定変更

プリンターの機能や設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプを参照するには、プリンターのコントロール パネルを使用します。

☆ ヒント:プリンターがコンピューターに接続されている場合、コンピューターのプリンター管理ツールを使用してプリンターの設定を変更することもできます。

これらのツールの詳細については、「プリンター管理ツール」を参照してください。

機能の設定を変更するには

コントロール パネル ディスプレイのホーム画面には、プリンターの使用可能な機能が表示されます。

- 1. コントロール パネル ディスプレイから、機能タブを選択し、画面にタッチして指をスライドし、アイコンにタッチして必要な機能を選択します。
- 2. 機能を選択した後で、 ([設定])をタッチして使用可能な設定間をスクロールし、変更する 設定をタッチします。
- 3. コントロールパネルディスプレイの指示に従って、設定を変更します。

☆ ヒント: ☆ (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

プリンター設定を変更するには

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、**[セットアップ]** メニューのオプションを使用します。

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- 2. タッチして、画面をスクロールします。
- 3. 画面アイテムをタッチして画面またはオプションを選択します。

☆ ヒント: (ホーム) にタッチして、ホーム画面に戻ります。

ショートカットの使用

プリンターのコントロール パネルのショートカットを使用して、機能フォルダーで使用可能なすべて の機能からよく使用するタスクの集まりを作成できます。

ショートカットが作成されたら、ホーム画面またはショートカットタブからそれらにアクセスすることができます。

ダッシュボード

プリンターのコントロール パネルのダッシュボードを使用して、ディスプレイ上のアイコンへのアクセス、プリンターのステータスの確認、現在のおよびスケジュール済みのプリンター タスクの監視と管理を行うことができます。

ダッシュボードを開くには、コントロールパネルの画面の上部にあるタブ ■ をタッチまたは下にスワイプします。

HP デジタル ソリューション

プリンターには、作業の効率化に役立つ一群のデジタル ソリューションが含まれています。 これらのデジタル ソリューションには、以下が含まれています。

- HP デジタル ファイリング (ネットワーク フォルダーにスキャンおよび電子メールにスキャンを含む)
- HP デジタル ファクス (ネットワーク フォルダーにファクスおよび電子メールにファクスを含む)

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- HP デジタル ソリューションについて
- 要件
- HP デジタル ソリューションの設定
- HP デジタル ソリューションの使用

HP デジタル ソリューションについて

HP デジタル ソリューションとは、このプリンターに同梱されている、オフィスの生産性向上に役立 つツールです。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- HP デジタル ファイリング
- HP デジタル ファクス

HP デジタル ファイリング

HP デジタル ファイリングを使用すると、ネットワーク上の複数のユーザーが、一般的なオフィス向 けのスキャンと基本的で用途の広い文書管理機能を利用できます。 HP デジタル ファイリングを使 用すると、プリンターのコントロール パネルのオプションを選択するだけで、ネットワーク上のコン ピューターのフォルダーに文書を直接スキャンしたり、電子メールに添付して文書をビジネス パート ナーとすばやく共有したりするなどの作業が、すべて追加のスキャンソフトウェアなしで行えます。

スキャンされた文書は、個人やグループでアクセスできる共有ネットワーク フォルダーに送信した り、1 件以上の電子メール アドレスに送信してすばやく共有することができます。 また、スキャンの 各送信先に固有のスキャン設定が行えるため、それぞれの具体的なタスクに最も適した設定を確実に 使用することができます。

HP デジタル ファクス

HP デジタル ファクスを使用すると、受信したモノクロ ファクスをネットワーク上のコンピューター のフォルダーに保存して、簡単に共有や保管を行ったり、電子メールでファクスを転送できるため、 オフィスから離れている間、どこででも重要なファクスを受け取ることができます。

また、ファクス印刷を完全にオフにして、紙とインクを節約し、紙の消費とゴミの減量に役立てるこ ともできます。

要件

HP デジタル ソリューションのセットアップ前に、以下を用意してください。

すべての HP デジタル ソリューションに関して

ネットワーク接続

ワイヤレス接続または Ethernet ケーブルを使用してプリンターを接続します。

- 「**営 注記:**プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、文書をコンピューターにス キャンするか、HP ソフトウェアを使用してスキャン画像を電子メールに添付します。 詳しく は、<u>スキャン</u>を参照してください。 HP デジタル ファクスを使用すると、ファクスをコンピュー ターに受信できます。 詳しくは、HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信を参照してく ださい。
- HP ソフトウェア

HP ソフトウェアを使用して HP デジタル ソリューションを設定するようにしてください。

☆ ヒント: HP ソフトウェアをインストールせずに HP デジタル ソリューションを設定する場合、 プリンターの内蔵 Web サーバーを使用できます。

ネットワーク フォルダーにスキャン、ネットワーク フォルダーにファクスに関して

- アクティブなネットワーク接続。 ネットワークに接続されている必要があります。
- 既存の Windows (SMB) 共有フォルダー

コンピューター名検索の詳細については、使用しているオペレーティング システムのマニュアル を参照してください。

• フォルダーのネットワーク アドレス

Windows を実行しているコンピューターで、ネットワーク アドレスは通常、次の形式で記載されます。 \\mypc\sharedfolder

フォルダーのあるコンピューターの名前

コンピューター名検索の詳細については、使用しているオペレーティング システムのマニュアル を参照してください。

◆ 共有フォルダーに関する適切な権限

フォルダーへの書き込みアクセス権限が必要です。

● 必要に応じて、共有フォルダー用のユーザー名とパスワード

たとえば、Windows または OS X では、ユーザー名とパスワードがネットワークへのログインに使用されます。

🖹 注記:HP デジタル ファイリングは、Active Directory をサポートしていません。

電子メールにスキャン、電子メールにファクスに関して

- 有効な電子メールアドレス
- 送信 SMTP サーバー情報
- アクティブなインターネット接続

Windows を実行しているコンピューターに電子メールにスキャン、または電子メールにファクスを設定する場合、セットアップ ウィザードが以下の電子メール アプリケーションの電子メール設定を自動的に検出します。

- Microsoft Outlook 2007-2016 (Windows XP、 Windows Vista、 Windows 7、 Windows 8/8.1、 Windows 10)
- Outlook Express (Windows XP)
- Windows Mail (Windows Vista)
- Qualcomm Eudora (バージョン 7.0 以降) (Windows XP および Windows Vista)
- Netscape (バージョン 7.0) (Windows XP)

ただし、使用している電子メール アプリケーションが上記に記載されていなくても、その電子メール アプリケーションがこのセクションに記載されている要件を満たしていれば電子メールにスキャン、および電子メールにファクスを設定して使用することができます。

HP デジタル ソリューションの設定

HP デジタル ソリューションを設定するには、HP プリンター ソフトウェアを使用します。この場合、HP プリンター ソフトウェア (Windows) から開くことができるソフトウェア ウィザードか、または HP Utility (OS X) を使用します。

- ☆ ヒント:プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、HP デジタル ソリューションを設定することもできます。 EWS の使用の詳細については、内蔵 Web サーバー を参照してください。
- 学 注記: IPv6 専用ネットワーク環境でプリンターを使用している場合は、EWS を使用してデジタル ソリューションを設定する必要があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- HP デジタル ファイリングの設定
- HP デジタル ファクスの設定

HP デジタル ファイリングの設定

HP デジタル ファイリングを設定するには、該当する指示に従います。

② 注記:この手順を使用して後で設定を変更することもできます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ
- 電子メールにスキャンのセットアップ

ネットワーク フォルダーにスキャンのセットアップ

各プリンターに最大10個の宛先フォルダーを設定できます。

② **注記**:[ネットワーク フォルダにスキャン] を使用するには、ネットワークに接続するコンピューターで使用するフォルダーを作成して設定する必要があります。 プリンターのコントロール パネルからフォルダーを作成することはできません。 また、フォルダーの基本設定で読み取りと書き込みのアクセスが設定されていることを確認します。 ネットワーク上のフォルダーの作成とフォルダーの基本設定の詳細については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

ネットワークフォルダーにスキャンの設定が完了すると、HP ソフトウェアによってその設定がプリンターに自動的に保存されます。

プリンター ソフトウェアからネットワーク フォルダーにスキャンを設定するには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- **2.** [印刷、スキャン、ファクス] の下の [スキャン] をクリックし、[ネットワーク フォルダにスキャン ウィザード] をクリックします。
- 3. 画面上の指示に従います。
- ② 注記: 宛先フォルダーを作成したら、プリンターの 内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、これらのフォルダーのスキャン設定をカスタマイズすることができます。 ネットワーク フォルダーにスキャンのウィザードの最後の画面で、[終了後に内蔵 Web サーバーを起動する] チェック ボックスがオンになっていることを確認します。 [完了] をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。 EWS の詳細については、内蔵 Web サーバーを参照してください。

プリンター ソフトウェアからネットワーク フォルダーにスキャンを設定するには(OS X)

- **1.** HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (OS X)を参照してください。
- 2. [スキャン設定] で、[ネットワークフォルダにスキャン] をクリックし、画面の指示に従います。

② 注記:各宛先フォルダーのスキャン設定をカスタマイズすることができます。

内蔵 Web サーバー (EWS) からネットワーク フォルダーにスキャンを設定するには

- **1.** 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。 詳しくは、<u>内蔵 Web サーバーを開く</u>を参照してください。
- 2. [ホーム] タブで、[セットアップ] ボックスの [ネットワーク フォルダのセットアップ] をクリックします。
- 3. [新規作成] をクリックし、画面の指示に従います。
- **営 注記:**各宛先フォルダーのスキャン設定をカスタマイズすることができます。
- **4.** ネットワーク フォルダーに関して必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックしてネットワーク フォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。 エントリが **[ネットワーク フォルダ]** のリストに追加されます。

電子メールにスキャンのセットアップ

プリンターを使用すると、文書をスキャンして、1 つまたは複数の電子メール アドレスに添付ファイルとして送信することができます。別のスキャン ソフトウェアは必要ありません。 コンピューターからファイルをスキャンして、電子メールに添付する必要はありません。

送信メール プロファイルを設定する

プリンターによって送信される電子メール メッセージの [差出人] 部分に表示される電子メール アドレスを設定します。 送信メール プロファイルは、最大 10 個まで追加できます。 コンピューターにインストールされている HP ソフトウェアを使用すると、これらのプロファイルを作成できます。

電子メールアドレスを電子メールのアドレス帳に追加する

プリンターから電子メール メッセージを送信できるユーザーの一覧を管理します。 最大 15 件の電子メール アドレスの連絡先と、対応する連絡先の名前を追加できます。 電子メール グループを作成することもできます。 電子メール アドレスを追加するには、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS)またはプリンターのコントロール パネルを使用できます。

その他の電子メール オプションを設定する

プリンターから送信されるすべての電子メール メッセージに含まれるデフォルトの件名と本文テキストを設定できます。 これらのオプションを設定するには、プリンターの EWS またはプリンターのコントロール パネルを使用できます。

ステップ1:送信メールプロファイルを設定する

プリンターが使用する送信メール プロファイルを設定するには、オペレーティング システムの次の手順を完了します。

プリンター ソフトウェアから送信メール プロファイルを設定するには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。

- **3.** [スキャンしてメール ウィザード] をクリックします。
- [新規作成]をクリックし、画面の指示に従います。
- 図 注記:送信メール プロファイルを設定したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、 さらに送信メール プロファイルの追加、電子メール アドレスの電子メールのアドレス帳への追加、 およびその他の電子メール オプションの設定を行うことができます。 EWS を自動的に開くには、電 子メールにスキャンのウィザードの最後の画面で、[完了時に内蔵 Web サーバーを起動する] チェック ボックスをオンにします。[完了] をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザ ーに EWS が表示されます。 EWS の詳細については、内蔵 Web サーバーを参照してください。

プリンター ソフトウェアから送信メール プロファイルを設定するには(OS X)

- **1.** HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (OS X)を参照してください。
- [スキャン設定] セクションで [電子メールにスキャン] をクリックします。 2.
- 画面上の指示に従います。 3.
- ネットワーク フォルダーに関して必要な情報を入力したら、[保存とテスト] をクリックしてネッ トワーク フォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。 エントリが [送信メール プロファイル リストに追加されます。

内蔵 Web サーバー (EWS) から送信メール プロファイルを設定するには

- 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。
- **| |ホーム|** タブで、**|セットアップ|** ボックスの **|送信メール プロファイル|** をクリックします。 2.
- [新規作成] をクリックし、画面の指示に従います。 3.
- ネットワーク フォルダーに関して必要な情報を入力したら、[保存とテスト] をクリックしてネッ トワーク フォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。 エントリが [送信メール プロファイル リスト] に追加されます。

ステップ2: 電子メール アドレスを電子メールのアドレス帳に追加する

- 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。 1.
- 2. **[スキャン]** タブで、**[電子メールのアドレス帳]** をクリックします。
- **「新規作成」**をクリックして、1 つの電子メール アドレスを追加します。

または

[グループ] をクリックして、電子メール配信リストを作成します。

- ② 注記:電子メール配信リストを作成する前に、電子メールのアドレス帳に少なくとも1つの電子 メールアドレスを追加している必要があります。
- 画面上の指示に従います。 エントリが [電子メールのアドレス帳] に追加されます。
- | **| 注記:**連絡先の名前は、プリンターのコントロール パネルと電子メール アプリケーションに表 示されます。

ステップ3: その他の電子メール オプションを設定する

その他の電子メール オプションを設定するには(プリンターから送信されるすべての電子メールメ ッセージに含まれるデフォルトの件名と本文テキスの設定、およびプリンターからの電子メールの送 信時に使用されるスキャン設定など)、次の手順を実行します。

- 1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。
- **2. [スキャン]** タブで、**[電子メール オプション]** をクリックします。
- 3. 任意の設定を変更し、[適用]をクリックします。

HP デジタル ファクスの設定

HP デジタル ファクスを使用すると、プリンターはファクスを自動的に受信して、ネットワーク フォルダーに直接保存するか (ネットワーク フォルダーにファクス)、ファクスを電子メールの添付ファイルとして転送します (電子メールにファクス)。

学 注記: HP デジタル ファクスは、ネットワーク フォルダーにファクスまたは電子メールにファクスを 使用するように設定できます。 両方を同時に使用することはできません。

受信したファクスは TIFF (タグ付きイメージ ファイル形式) または PDF ファイルで保存されます。

| 注記:[HP デジタル ファクス] は、モノクロ ファクスを受信する場合にのみサポートします。 カラーファクスは、保存されず、印刷されます。

プリンター ソフトウェアから HP デジタル ファクスをセットアップするには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- **2. [印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから、**[ファクス]** をクリックします。
- **3.** [デジタル ファクス セットアップ] をクリックします。
- 4. 画面上の指示に従います。

② 注記: HP デジタル ファクスを設定したら、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、HP デジタル ファクスの設定を編集できます。 EWS を自動的に開くには、デジタル ファクスのセットアップ ウィザードの最後の画面で、[完了時に内蔵 Web サーバーを起動する] チェック ボックスをオンにします。 [完了] をクリックすると、コンピューターのデフォルトの Web ブラウザーに EWS が表示されます。 EWS の詳細については、内蔵 Web サーバー を参照してください。

プリンター ソフトウェアから HP デジタル ファクスをセットアップするには(OS X)

- 1. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (OS X)を参照してください。
- **2.** [デジタル ファクス アーカイブ] をクリックします。
- 3. 画面上の指示に従います。
- **4.** 必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックしてネットワーク フォルダーへのリンクが 正しく機能することを確認します。

内蔵 Web サーバー (EWS) から HP デジタル ファクスを設定するには

- 1. 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。
- **2.** [ホーム] タブで、[セットアップ] ボックスの [電子メール/ネットワーク フォルダーにファクス] をクリックします。
- 3. 画面上の指示に従います。
- **4.** 必要な情報を入力したら、**[保存とテスト]** をクリックしてネットワーク フォルダーへのリンクが正しく機能することを確認します。

HP デジタル ソリューションの使用

プリンターで使用できる HP デジタル ソリューションを使用するには、該当する指示に従います。

HP ネットワーク フォルダーにスキャンの使用

- 1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィ ーダーに装填します。 詳しくは、スキャナのガラス面への原稿のセットまたはドキュメント フ ィーダーに原稿をセットを参照してください。
- [スキャン] をタッチしてから、[ネットワーク フォルダー] をタッチします。
- コントロール パネルのディスプレイで、使用するフォルダーに一致する名前を選択します。 3.
- 入力を求められた場合は、PIN を入力します。 4.
- スキャン設定を変更して、**[スキャン スタート]** にタッチします。
- **営 注記:**ネットワーク トラフィックの状況や接続速度によっては、接続に時間がかかることがありま

電子メールへのスキャンを使用する

- 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメント フィ ーダーに装填します。 詳しくは、<u>スキャナのガラス面への原稿のセット</u>または<u>ドキュメントフ</u> ィーダーに原稿をセットを参照してください。
- [スキャン]、[電子メール]の順にタッチします。 2.
- 3. コントロールパネルのディスプレイで、使用する送信メール プロファイルに一致する名前を選択 します。
- 入力を求められた場合は、PIN を入力します。
- 5. [宛先] の電子メール アドレス (電子メールの受信者) を選択するか、電子メール アドレスを入力 します。
- 電子メール メッセージの [件名] を入力するか変更します。 6.
- スキャン設定を変更して、[スキャンスタート] にタッチします。
- **営 注記:**ネットワーク トラフィックの状況や接続速度によっては、接続に時間がかかることがありま

HP デジタル ファクスを使用する

HP デジタル ファクスをセットアップしたら、受信したモノクロ ファクスはデフォルトで印刷され、 指定の宛先ネットワーク フォルダー、または指定の電子メール アドレスに保存されます。

- [ネットワーク フォルダにファクス]を使用している場合、このプロセスはバックグラウンドで行 われます。 HP デジタル ファクスでは、ネットワーク フォルダーにファクスが保存されたこと は通知されません。
- 電子メールにファクスを使用していて、新しい電子メールメッセージが受信箱に届いた場合に電 子メール アプリケーションから通知を受ける設定にしている場合は、新しいファクスが届いたこ とを確認できます。

近距離無線通信 (NFC)

近距離無線通信 (NFC) を使用することにより、NFC 対応のモバイル デバイス (スマートフォン、タブレットなど) からプリンターに印刷ジョブを送信できます。 プリンターのコントロール パネルで



を探し、モバイルデバイスでこの場所をタッチして印刷します。

サポートされているモバイルデバイスと機能の詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト www.hp.com/go/mobileprinting をご覧ください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

| 注記:この機能は、一部のプリンターモデルで使用できます。

この機能を使用するには、モバイル デバイスが NFC をサポートすることを確認します。

用紙の基本

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。 大量の用紙を購入する場合は、購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみることをお勧めします。 最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。 HP 用紙の詳細については、HP の Web サイト www.hp.com をご覧ください。



通常のドキュメントの印刷には、ColorLok ロゴ付きの普通紙をお勧めします。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 推奨する印刷用紙
- HP 用紙サプライ品の注文
- 用紙の選択と使用に関するヒント

推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

フォトプリント

HP プレミアム プラス フォト用紙

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。 HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。 プリンターがサポートする用紙サイズには、A4、 8.5×11 インチ、 10×15 cm $(4 \times 6 + 1)$ 、 13×18 cm $(5 \times 7 + 1)$ などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という 2 種類の仕上げがあります。 お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。 HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

HPアドバンスフォト用紙

この光沢のあるフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。 水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。 プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。 用紙サイズには、A4、 8.5×11 インチ、 10×15 cm $(4 \times 6$ インチ)、 13×18 cm $(5 \times 7$ インチ) などがあります。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

• HP エヴリデイ フォト用紙

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。 インクジェット プリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。 用紙サイズには、A4、 8.5×11 インチ、 5×7 インチ、 4×6 インチ (10×15 cm) などがあり、いずれも光沢仕上げです。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

ビジネス文書

● HP プレミアム プレゼンテーション用紙 120g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 120 (つや消し)

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

HP ブローシャ用紙 180g(光沢)または HP プロフェッショナル用紙 180(光沢)

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。 写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

HP ブローシャ用紙 180g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 180 (つや消し)

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。 写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

JAWW 用紙の基本 19

普段の印刷

普段の印刷用に一覧されている用紙はすべて、にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。

● HP インクジェット用上質普通紙

HPインクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。 ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。

HPプリント用紙

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。 標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も 質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用 紙です。

● HP オフィス用紙

HPオフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。 コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。 最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。

HP 用紙とその他のサプライ品を注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。 ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥時間が短い文書を実現します。 ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

用紙の選択と使用に関するヒント

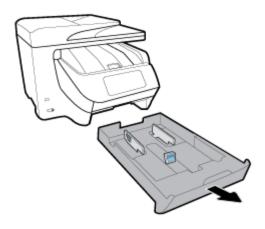
最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- トレイまたはドキュメントフィーダーには一度に1つのサイズの1種類の用紙のみをセットしてください。
- 用紙を給紙トレイまたはドキュメントフィーダーから給紙する際、用紙が正しくセットされていることを確認します。
- トレイまたはドキュメントフィーダーにメディアを入れすぎないでください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたはドキュメントフィー ダーに以下の用紙をセットするのはおやめください。
 - 貼り継ぎした用紙
 - 損傷や丸まっている、またはしわのある用紙
 - 切抜きやミシン目のある用紙
 - 強いテクスチャ、エンボスのあるメディアやインクをはじく用紙
 - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
 - ホチキスやクリップが付いた用紙

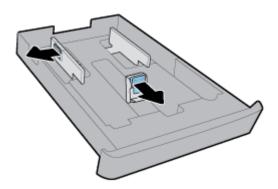
用紙のセット

標準用紙をセットするには

1. 給紙トレイを完全に引き出します。

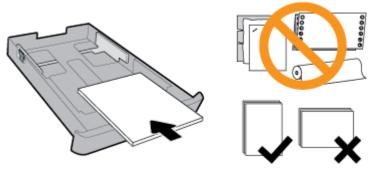


- 2. 用紙ガイドをトレイの端に向かってできるだけスライドさせます。
 - 横方向用紙ガイドをスライドさせるには、左の横方向用紙ガイドのボタンを押しながら、同時にガイドをスライドさせます。
 - 縦方向用紙ガイドをスライドさせるには、左の縦方向用紙ガイドのボタンを押しながら、同時にガイドをスライドさせます。

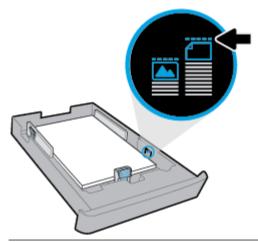


JAWW 用紙のセット 21

3. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。

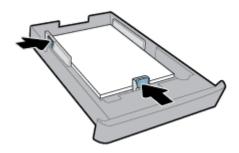


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。 さらに、用紙の束が、トレイの右端のスタック高さマークを超えていないことも確認します。



営 注記:印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. 横方向用紙ガイドと縦方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまで調整します。

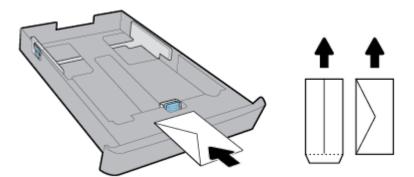


- 5. プリンター下部の給紙トレイエリアを確認します。 用紙がある場合は、用紙を取り外します。
- 6. 給紙トレイをプリンターに再度挿入します。

封筒をセットするには

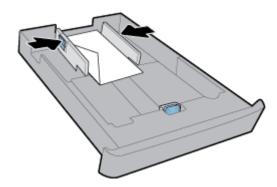
- 1. 給紙トレイを完全に引き出します。
- 2. 給紙トレイにその他の用紙がある場合は、用紙を取り外します。

3. 図に従って封筒の印刷面を下にして縦方向に挿入します。 封筒の束が、給紙トレイの後の端に当たるまでできる限り奥にに挿入されていることを確認します。

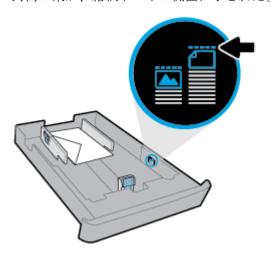


営 注記:印刷中は、封筒をセットしないでください。

4. トレイの横方向用紙ガイドを封筒の端に当たるまで調整します。

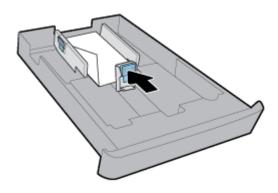


5. 封筒の束が、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



JAWW 用紙のセット 23

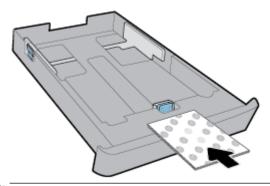
6. トレイの縦方向用紙ガイドを封筒の端に当たるまで調整します。



- 7. プリンター下部の給紙トレイエリアを確認します。 用紙がある場合は、用紙を取り外します。
- 8. 給紙トレイをプリンターに再度挿入します。

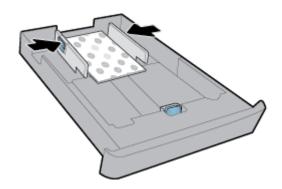
カードとフォト用紙をセットするには

- 1. 給紙トレイを完全に引き出します。
- 2. 給紙トレイにその他の用紙がある場合は、用紙を取り外します。
- **3.** カードまたはフォト用紙を印刷面を下にして縦方向に挿入します。 用紙の束が、給紙トレイの後の端に当たるまでできる限り奥に挿入されていることを確認します。

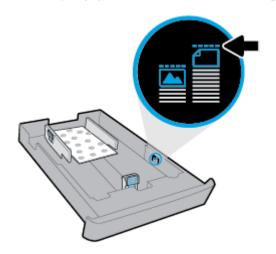


営注記:印刷中は、用紙をセットしないでください。

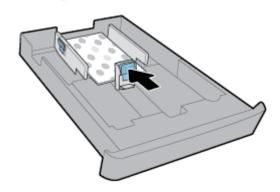
4. トレイの横方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまで調整します。



5. 用紙の束が、給紙トレイの側面に示された積載制限マークを超えていないことを確認します。



6. トレイの縦方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまで調整します。



- 7. プリンター下部の給紙トレイエリアを確認します。 用紙がある場合は、用紙を取り外します。
- 8. 給紙トレイをプリンターに再度挿入します。

トレイ2に用紙をセットするには

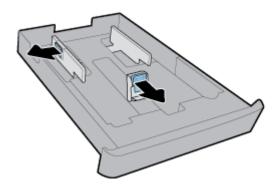
営 注記: トレイ2は、一部のプリンターモデルで使用できます。

営 注記: トレイ 2 は、A4、レター、リーガル サイズの普通紙のみをサポートします。

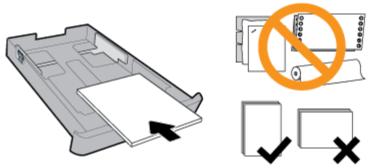
トレイ2をセットアップして使用する方法については、 \underline{r} クセサリのセットアップと使用をご覧ください。

- 1. プリンターからトレイ2を完全に引き出します。
- **2.** 用紙ガイドをトレイの端に向かってできるだけスライドさせます。
 - 横方向用紙ガイドをスライドさせるには、左の横方向用紙ガイドのボタンを押しながら、同時にガイドをスライドさせます。
 - 縦方向用紙ガイドをスライドさせるには、左の縦方向用紙ガイドのボタンを押しながら、同時にガイドをスライドさせます。

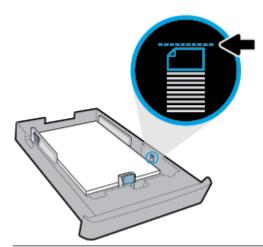
JAWW 用紙のセット 25



3. 縦方向に、印刷面を下にして用紙を挿入します。

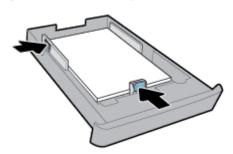


用紙の束が、給紙トレイの正面にある適切な用紙サイズ線に沿っていることを確認します。 さらに、用紙の束が、トレイの右端のスタック高さマークを超えていないことも確認します。



注記:印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. 横方向用紙ガイドと縦方向用紙ガイドを用紙の端に当たるまで調整します。



- 5. プリンター下部のトレイ2エリアを確認します。 用紙がある場合は、用紙を取り外します。
- **6.** トレイ 2 をプリンターに再度挿入します。

スキャナのガラス面への原稿のセット

スキャナーのガラス面に原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることが できます。

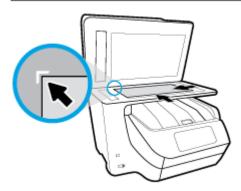
- 学注記:スキャナーのガラス面や原稿押さえに汚れが付着していると、特殊機能の多くが正常に機能し なくなる可能性があります。 詳しくは、プリンターの保守を参照してください。
- **営 注記:**プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取 り出してください。

スキャナのガラス面に原稿をセットするには

1. スキャナのカバーを持ち上げます。



- 2. 次の図に示すように、印刷面を下にして原稿をセットします。
 - ☆ ヒント:原稿のセット方法については、スキャナーのガラス面の端に示されているガイドを参照 してください。



3. カバーを閉じます。

ドキュメント フィーダーに原稿をセット

ドキュメントフィーダーに原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

査注意:ドキュメントフィーダーには写真をセットしないでください。写真が破損する恐れがあります。ドキュメントフィーダーでサポートされている用紙のみを使用します。

② 注記: [ページに合わせる] コピーなど、一部の機能は原稿をドキュメント フィーダーにセットすると動作しません。 これらの機能を動作させるには、原稿をスキャナーのガラス面にセットしてください。

ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

- 1. ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。
 - **a.** 縦方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の先頭が最初になるようにページを置きます。横方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の左端が最初になるようにページを置きます。
 - **b.** ドキュメント フィーダー内に用紙をスライドさせます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがプリンターのコントロール パネルに表示されます。
- ☆ ヒント:原稿をドキュメントフィーダーにセットする方法については、ドキュメントフィーダートレイにある図を参照してください。



2. 横方向用紙ガイドを、用紙の左右の端に当たって止まるまでスライドさせます。

アクセサリのセットアップと使用

アクセサリ (第2トレイなど) を装着およびセットアップする場合は、以下のセクションを参照してください。

複数のトレイを使用している場合、提供されているトレイ機能を使用すると、より適切な動作を実現できます。

② 注記:トレイ2は、一部のプリンターモデルで使用できます。アクセサリは、 www.hp.com でオンラインで購入できます。

28 第**2**章 はじめに JAWW

トレイ2を取り付けて使用する

トレイ2を取り付けるには

- 1. トレイを開梱し、梱包テープと梱包材を取り除き、設置場所にトレイを置きます。 安定した平らな場所に設置する必要があります。
- プリンターの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜きます。
- **3.** プリンターをトレイの上に設置します。

▲ 注意:プリンターの底部に指や手をはさまないように注意してください。

4. 電源コードを接続し、プリンターの電源を入れます。

トレイの使用

デフォルトでは、プリンターはトレイ1から用紙を引き出します。トレイ1が空で、トレイ2が取り 付け済みで用紙がある場合、プリンターはトレイ2から用紙を引き出します。

以下の機能を使用して、これらの動作を変更できます。

- デフォルトのトレイ: トレイ1とトレイ2の両方に同じサイズの用紙がセットされているとき にプリンターが最初に用紙を引き出すデフォルトのトレイを設定します。
- トレイロック: トレイをロックして誤使用を防止します。 たとえば、特殊な用紙(レターヘッ ドや事前印刷用紙など)をセットした場合にロックします。

プリンターは、他のトレイが空でもロックされたトレイは使用しません。

学注記:より適切な動作を実現するには、トレイに1種類の用紙だけをセットします。

(学) 注記:トレイ2では、普通紙しかサポートされません。

これを実現するには	手順
両方のトレイに用紙をセットし、他のトレイが空の場合に、もう1つのトレイの用紙を使用します。	両方のトレイに用紙をセットします。 詳しくは、 <u>用紙のセット</u>を参照してください。
	トレイのロックをオフにします。
両方のトレイに用紙をセットし、最初にトレイの片方 の用紙から使用します。	両方のトレイに同じサイズの用紙をセットします。
	必要なトレイをデフォルトトレイとして設定します。
普通紙およびたまに使用する別の種類の用紙から選択 できます。	特殊な用紙はメイン給紙トレイに、普通紙はトレイ2にセットします。
注記:より適切な動作を実現するには、トレイに1種類の用紙だけをセットします。	メイン給紙トレイをロックし、トレイ2をデフォルトトレイとして設定します。

トレイ設定を変更するには

② 注記:トレイの設定は、HP プリンター ソフトウェアまたは EWS を使用して変更することもできます。

EWS とプリンター ソフトウェアにアクセスするには、<u>内蔵 Web サーバー</u>および <u>HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)</u>を参照してください。

- 1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
- 2. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 (セットアップ)をタッチします。
- 3. 画面をスクロールし、[トレイと用紙管理] をタッチして、[デフォルトのトレイ] または [トレイロック] を選択して、適切なオプションを選択します。

トレイまたは用紙ソースの自動選択をオンにするには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 2. [印刷、スキャン、ファクス] の [基本設定] をクリックします。
- 3. [印刷設定] ダイアログ ボックスで、[印刷ショートカット] タブをクリックします。
- **4. [用紙ソース]** ドロップダウン リストからいずれかの自動選択オプションを選択します。
- 5. ダイアログ ボックスを閉じて変更を受け入れるには、[OK] を 2 回クリックします。

トレイまたは用紙ソースの自動選択をオンにするには(OS X)

- **1.** お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
- 2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- **3. [ソース]** ドロップダウン リストから **[自動選択]** を選択します。
- 4. [詳細表示] をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

プリンターの更新

デフォルトでは、プリンターがネットワークに接続され、Web サービスが有効になっている場合、プリンターは自動的にアップデートを確認します。

プリンターのコントロール パネルを使用してプリンターを更新するには

- **1.** 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セット アップ])をタッチします。
- **2.** [プリンターのメンテナンス] をタッチします。
- **3.** [プリンターの更新] をタッチします。

30 第2章 はじめに JAWW

アップデートを自動で確認するようにプリンターを設定するには

- 🖄 **注記:[自動アップデート]** のデフォルトの設定は、**[オン]** です。
 - 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([HP ePrint]) をタッチします。
 - **2.** [OK] をタッチします。
 - **3. [設定] 、[プリンターの更新]** の順にタッチします。
 - **4.** [自動アップデート]、[オン]の順にタッチします。

内蔵 Web サーバーを使用してプリンターを更新するには

- EWS を開きます。
 詳しくは、<u>内蔵 Web サーバー</u>を参照してください。
- **2.** [ツール] タブをクリックします。
- **3.** [プリンターのアップデート] セクションで、[ファームウェア アップデート]をクリックしてから、画面の指示に従ってください。
- **営 注記**: プリンターのアップデートが使用可能になると、プリンターがアップデートをダウンロードし、インストールしてから再起動します。
- **営 注記:**プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシ サーバーを設定します。 詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)

HP プリンター ソフトウェアをインストールしたら、オペレーティング システムに応じて以下のいずれかを実行します。

- Windows 10: コンピューターのデスクトップで[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのアプリ]をクリックし、[HP]を選択してプリンター名のアイコンを選択します。
- **Windows 8.1**: [スタート] 画面の左下隅にある下矢印をクリックして、プリンター名のアイコンを選択します。
- Windows 8: [スタート] 画面の何も表示されていない場所を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックして、プリンター名のアイコンを選択します。
- Windows 7、Windows Vista、および Windows XP: コンピューターのデスクトップで [スタート] ボタンをクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** を選択し、プリンターのフォルダーを選択して、プリンター名のアイコンを選択します。

プリンターの電源を切る

プリンターの (電源ボタン)を押してプリンターの電源をオフにします。 電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブル タップをオフにしてください。 これ以外にプリンターの電源をオフにするための正しい方法はありません。

▲注意:プリンターの電源を正しく切らないと、インクホルダーが正しい位置に戻らず、カートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

3 印刷

ほとんどの印刷設定はソフトウェア アプリケーションによって自動的に設定されます。 印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能の使用の場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。

☆ ヒント:本プリンターには HP が提供する無償のサービス、[HP ePrint] が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンター ドライバーは別途必要ありません。 詳しくは、[HP ePrint] を参照してください。

ヒント: このプリンターを使用して、スマートフォンやタブレットなどのモバイル デバイスからドキュメントや写真を印刷できます。 詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) を参照してください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

- ドキュメントの印刷
- ブローシャの印刷
- 封筒の印刷
- 写真を印刷する
- 特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷
- 両面印刷 (2面印刷)
- モバイル デバイスからの印刷
- AirPrint[™]での印刷
- 印刷完了のヒント

ドキュメントの印刷

ドキュメントを印刷するには (Windows)

- 1. 給紙トレイに用紙をセットします。 詳しくは、用紙のセットを参照してください。
- 2. お使いのソフトウェアから [印刷] を選択します。
- 3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- **4.** [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。 ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プ

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、 [プリファレンス]** などの名前になっています。

- ② 注記:すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。 HP ソフトウェアの詳細については、「プリンター管理ツール」を参照してください。
- **5.** [印刷ショートカット] タブで、適切なオプションを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

32 第 **3** 章 印刷 JAWW

その他の印刷のヒントについては、印刷完了のヒントを参照してください。

- **| 注記:** 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。
- **6.** [OK] をクリックして、[プロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。
- 7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ドキュメントを印刷するには (OS X)

- 1. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
- 2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- 3. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

- [用紙サイズ] ポップアップ メニューから適切な用紙サイズを選択します。
 - ② 注記:用紙サイズを変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認してください。
- 用紙の方向を選択します。
- 拡大/縮小の比率を入力します。
- **4.** [プリント] をクリックします。

ブローシャの印刷

ブローシャを印刷するには (Windows)

- 給紙トレイに用紙をセットします。 詳しくは、用紙のセットを参照してください。
- 2. お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
- **3.** お使いの プリンターが選択されていることを確認します。
- **4.** 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。 ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]** 、**[オプション]** 、**[プリンターのセットアップ]** 、**[プリンター]** 、**[基本設定]** などの名前になっています。
 - **| 注記:**すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。 HP ソフトウェアの詳細については、「プリンター管理ツール」を参照してください。
- **5.** [印刷ショートカット] タブで、適切なオプションを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

その他の印刷のヒントについては、印刷完了のヒントを参照してください。

- **| 注記:** 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。
- **6. [OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックス を閉じます。
- 7. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。

JAWW ブローシャの印刷 33

ブローシャを印刷するには (OS X)

- **1.** お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
- 2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- 3. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、**[詳細の表示]** をクリックしてください。

- **a.** [用紙サイズ] ポップアップ メニューから適切な用紙サイズを選択します。
- **営 注記:**用紙サイズを変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認してください。
- **b.** ポップアップ メニューから [用紙の種類/品質] を選択し、最高品質または最大 dpi を実現するオプションを選択します。
- **4.** [プリント] をクリックします。

封筒の印刷

次の特徴がある封筒は使用しないでください。

- 光沢仕上げの封筒
- 糊付き、留め具付き、または窓付きの封筒
- 分厚い封筒、規格外の封筒、端がカールしている封筒
- しわ、裂け目、破損がある封筒

プリンターにセットする封筒は、きっちりと折り目があることを確認します。

② **注記**:封筒の印刷の詳細については、使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。

封筒に印刷するには(Windows)

- 1. 給紙トレイに用紙をセットします。 詳しくは、<u>用紙のセット</u>を参照してください。
- 2. お使いになるソフトウェアの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
- 3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- **4. [プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、 [プリファレンス]** などの名前になっています。

- ② 注記: すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。 HP ソフトウェアの詳細については、「プリンター管理ツール」を参照してください。
- **5. [印刷ショートカット]** タブで、適切なオプションを選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

その他の印刷のヒントについては、印刷完了のヒントを参照してください。

営 注記:用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

34 第 **3** 章 印刷 JAWW

- **6. [OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックス を閉じます。
- 7. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。

封筒に印刷するには(OS X)

- 1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
- 2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- 3. [用紙サイズ] ポップアップ メニューから適切な封筒のサイズを選択します。 [プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。
 - ② 注記:用紙サイズを変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認してください。
- **4.** ポップアップ メニューから、[用紙の種類/品質] を選択し、用紙の種類の設定が 普通紙 になっていることを確認します。
- **5. [プリント]** をクリックします。

写真を印刷する

コンピューターまたは USB フラッシュ ドライブから写真を印刷できます。

- ▲ 注意: USB フラッシュ ドライブにプリンターがアクセスしているときは、USB フラッシュ ドライブ をプリンターの USB ポートから取り外さないでください。 ドライブのファイルを損傷する可能性が あります。 USB フラッシュ ドライブを取り外すときには、USB ポートのランプが点滅していないことを確認してください。
- **営 注記:**プリンターは、暗号化された USB フラッシュ ドライブまたは NTFS ファイル システムを使用する USB フラッシュ ドライブをサポートしていません。

未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

❖ ヒント: このプリンターを使用して、スマートフォンやタブレットなどのモバイル デバイスからドキュメントや写真を印刷できます。 詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) を参照してください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

コンピューターから写真を印刷するには(Windows)

- 1. 給紙トレイに用紙をセットします。 詳しくは、用紙のセットを参照してください。
- 2. お使いのソフトウェアから [印刷] を選択します。
- 3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタ のプロパティ]、[プリンタ]、 [プリファレンス]** などの名前になっています。
- **5.** [印刷ショートカット] タブで、適切なオプションを選択します。
 - 他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

[プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

その他の印刷のヒントについては、印刷完了のヒントを参照してください。

JAWW 写真を印刷する 35

- **| 注記:** 用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロール パネル上で用紙サイズを設定してください。
- **6.** [OK] をクリックして、[プロパティ] ダイアログ ボックスを閉じます。
- 7. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。
- **営 注記:** 印刷が完了したら、給紙トレイから未使用のフォト用紙を取り出します。 印刷品質が低下する原因となる用紙のカールを防ぐため、フォト用紙を保存します。

コンピューターから写真を印刷するには(OS X)

- 1. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
- 2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- 3. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[**詳細の表示**] をクリックしてください。

- [用紙サイズ] ポップアップ メニューから適切な用紙サイズを選択します。
- **| 注記:** 用紙サイズを変更する場合は、正しい用紙がセットされていることを確認してください。
- 用紙の方向を選択します。
- 4. ポップアップ メニューから、[用紙の種類/品質] を選択し、続けて次の設定を選択します。
 - [用紙の種類]: 適切なフォト用紙の種類
 - [品質]: 最高品質または最大 dpi を実現するオプションを選択します。
 - [カラー オプション] の三角マークをクリックして、適切な [写真の修正] オプションを選択 します。
 - **[オフ]**:画像に変更を適用しません。
 - **[オン]**: 自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。
- 5. その他の必要な印刷設定を行い、[印刷]をクリックします。

USB フラッシュ ドライブから写真を印刷するには

USB フラッシュ ドライブ (キーチェーン ドライブなど) をプリンター正面の USB ポートに接続できます。

- **1.** USB フラッシュ ドライブを前面の USB ポートに挿入します。
- 2. コントロール パネル ディスプレイで、[写真の印刷] をタッチします。
- 3. コントロール パネル ディスプレイから、[表示と印刷] をタッチして写真を表示します。
- **4.** プリンターのディスプレイで、印刷する写真を選択して、[続行] をタッチします。
- 5. 印刷する写真枚数を指定する場合は、上下にスクロールします。
- **6.** 選択した写真を編集する場合は、 ([編集]) をタッチしてオプションを選択します。 写真の 回転、トリミング、写真明度の調整が行えます。

36 第 **3** 章 印刷 JAWW

- 7. [完了]、[続行] の順にタッチして、選択した写真をプレビューします。 レイアウトや用紙の種類 を調整する場合は、 ([設定]) をタッチし、選択項目をタッチします。
- 8. 印刷を開始するには、[印刷] をタッチします。

特殊およびカスタム サイズの用紙の印刷

お使いのアプリケーションがカスタムサイズの用紙をサポートする場合、文書を印刷する前にアプリケーションで用紙サイズを設定しておきます。 もしサポートしない場合は、プリンター ドライバーで用紙サイズを設定します。 カスタムサイズの用紙に正しく印刷するには、既存文書の書式変更が必要となる場合があります。

カスタム サイズを設定するには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックし、[基本設定] をクリックします。
- 3. [用紙/品質] タブをクリックします。
- 4. [用紙/品質] タブで、[カスタム] ボタンをクリックします。
- **5. [カスタム]** ダイアログボックスで、**[新規]** をクリックします。 新しいカスタム サイズの名前を入力します。 新しいカスタム サイズの寸法を入力します。
- **6.** [追加] をクリックし、[OK] をクリックします

特殊またはカスタム サイズ用紙に印刷するには (Windows)

- **営 注記:** カスタム サイズの用紙に印刷するには、プリント サーバー プロパティでカスタム サイズを設定しておきます。
 - 1. 給紙トレイに用紙をセットします。 詳しくは、<u>用紙のセット</u>を参照してください。
 - 2. お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューから、[印刷] をクリックします。
 - 3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
 - 4. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
 ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。
 - ② 注記: すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。 HP ソフトウェアの詳細については、「プリンター管理ツール」を参照してください。
 - 5. [用紙/品質] タブをクリックします。
 - **6. [用紙/出力]** タブで、**[用紙サイズ]** ドロップダウンリストからカスタム サイズを選択します。
 - 学 **注記:**用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。
 - 7. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、[OK] をクリックします。
 - 8. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。

特殊またはカスタム サイズ用紙に印刷するには (OS X)

カスタム サイズの用紙に印刷するには、HP ソフトウェアでカスタム サイズを設定しておきます。

- 1. トレイに用紙をセットします。
- 2. 新しいカスタム用紙サイズを作成します。
 - **a.** 印刷に使用するソフトウェア アプリケーションで、[ファイル]、[印刷] の順にクリックします。
 - **b.** お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
 - **c.** [用紙サイズ] ポップアップ メニューで [カスタム サイズの管理] をクリックします。 [プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合、[詳細の表示] をクリックしてください。
 - d. [+] をクリックし、リストで新しい項目を選択し、カスタム用紙サイズの名前を入力します。
 - e. カスタム用紙の高さと幅を入力します。
 - f. [完了] または [OK] をクリックし、[保存] をクリックします。
- 3. 作成したカスタム用紙サイズを使用して印刷します。
 - a. お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューから、[印刷] をクリックします。
 - **b.** お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
 - c. [用紙サイズ] ポップアップ メニューから作成したカスタム用紙サイズ名を選択します。
 - d. その他の必要な印刷設定を行い、[印刷] をクリックします。

両面印刷 (2面印刷)

ページの両面に印刷するには (Windows)

- 1. 給紙トレイに用紙をセットします。 詳しくは、用紙のセットを参照してください。
- 2. お使いのソフトウェアから [印刷] を選択します。
- 3. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
- 4. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。 ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタ プロパティ]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。
- ② 注記:すべての印刷ジョブのプリント設定を行うには、HP ソフトウェアで変更します。 HP ソフトウェアの詳細については、「プリンター管理ツール」を参照してください。
- 5. [印刷ショートカット] タブで、[両面 (デュプレックス) 印刷] 設定をサポートするショートカット を選択します。 その後、[両面 (デュプレックス) 印刷] ドロップダウン リストからオプションを 選択します。

他の印刷設定を変更する場合は、他のタブをクリックしてください。

その他の印刷のヒントについては、印刷完了のヒントを参照してください。

注記:用紙サイズを変更する場合は、給紙トレイに正しい用紙がセットされていることを確認して、プリンターのコントロールパネル上で用紙サイズを設定してください。

38 第 **3** 章 印刷 JAWW

- **6. [OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
- 7. 印刷を開始するには、[印刷] または [OK] をクリックします。

用紙の両面に印刷するには(OS X)

- 1. お使いのソフトウェアで、**|ファイル|** メニューの **|プリント|** をクリックします。
- 2. [プリント]ダイアログのポップアップメニューから、[レイアウト]を選択します。
- 3. 両面印刷の綴じ方を選択し、[プリント]をクリックします。

モバイルデバイスからの印刷

プリンターを使用して、スマートフォンやタブレットなどのモバイル デバイスからドキュメントや写真を直接印刷できます。

- iOS: [共有] メニューから [プリント オプション] を使用します。 セットアップは不要です。iOS AirPrint はインストール済です。 AirPrint の詳細については、AirPrint™ での印刷を参照してください。
- **Android**: Google Play ストアから HP プリント サービス プラグイン (ほとんどの Android デバイスでサポートされている) をダウンロードして有効にします。

HP プリンターでのドキュメントのスキャン、印刷、共有の際には、プリンターの設定と使用に HP Smart アプリを用いることもできます。 アプリは、使用するモバイル デバイスのアプリ ストアからインストールしてください。

モバイル印刷を有効にする方法については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting)を参照してください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

AirPrint™ での印刷

Apple の AirPrint を使用した印刷は、iOS 4.2 および Mac OS X 10.7 以降でサポートされます。 以下のモバイル アプリケーションでは、AirPrint を使用して iPad (iOS 4.2)、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からワイヤレスでプリンターに印刷できます。

- ・メール
- 写真
- Safari
- サポートされているサードパーティ製のアプリケーション (Evernote など)

AirPrint を使用するには、次の手順に従ってください。

- プリンターは、AirPrint 対応デバイスと同じネットワークに接続する必要があります。 AirPrint の使用方法および AirPrint に対応する HP 製品については、HP モバイル印刷 Web サイト www.hp.com/go/mobileprinting をご覧ください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル 印刷サイトが表示されることがあります。
- プリンターの用紙設定に一致する用紙をセットします (詳細については<u>用紙のセット</u>を参照してください)。 セットされている用紙に合わせて用紙サイズを正しく設定することにより、モバイル デバイスが、印刷しようとしている用紙サイズを認識できます。

印刷完了のヒント

印刷ドライバで選択したソフトウェア設定は、印刷にのみ適用されます。コピーまたはスキャンには 適用されません。

ドキュメントを用紙の両面に印刷できます。 詳しくは、両面印刷 (2面印刷)を参照してください。

インクのヒント

- 印刷品質に満足できない場合は、<u>印刷問題</u>を参照してください。
- HP 製カートリッジを使用します。

HP 製カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

注記:他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。 HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。www.hp.com/go/anticounterfeit

- 黒のカートリッジとカラーカートリッジを正しく装着します。
 - 詳しくは、カートリッジの交換を参照してください。
- カートリッジの推定インクレベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。

インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを 示す予測にすぎません。

詳しくは、推定インクレベルの確認を参照してください。

- **営 注記:**インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。
- プリンターのノズルを保護するため、プリンターの電源を切る場合は、常に (電源 ボタン)を押してください。

用紙をセットするときのヒント

詳細については、用紙のセットも参照してください。

- 用紙が給紙トレイに正しくセットされていることを確認し、正しいメディアサイズとメディアの種類を設定します。 用紙を給紙トレイにセットすると、メディアサイズとメディアの種類を設定するよう指示するメッセージが表示されます。
- 用紙の束をセットします(用紙は、1枚のみをセットしないでください)。 紙詰まりを防ぐため、 すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 用紙は印刷面を下にしてセットしてください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。ガイドでトレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの縦方向用紙ガイドを調整してください。 ガイドでトレイの用紙を折らないようにしてください。

40 第 **3** 章 印刷 JAWW

プリンター設定のヒント(Windows)

● デフォルトの印刷設定を変更するには、HP プリンター ソフトウェアの [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[基本設定] をクリックします。

HP プリンター ソフトウェアを開く方法の詳細については、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。

- 1枚の用紙に印刷するページ数を選択するには、プリンター ドライバーの [完了] タブで [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから適切なオプションを選択します。
- ページの向きを変更するには、プリンター ドライバーの [完了] タブで [印刷の向き] 領域から適切なオプションを選択します。
- 印刷のショートカットを使用すると、印刷の基本設定を設定する時間を節約できます。 印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定値が保存されるため、1回のクリックですべてのオプションを設定することができます。

ショートカットを使用するには、**[印刷ショートカット]** タブに移動して印刷ショートカットを 1 つ選択し、**[OK]** をクリックします。

新しい印刷ショートカットを追加するには、設定を行った後で、**[名前を付けて保存]** をクリックし、名前を入力して、**[OK]** をクリックします。

印刷ショートカットを削除するには、ショートカットを選択して、[削除]をクリックします。

営 注記:デフォルトの印刷ショートカットは削除できません。

プリンター設定のヒント(OS X)

- [プリント] ダイアログの[**用紙サイズ**] ポップアップ メニューで、プリンターにセットした用紙サイズを選択します。
- [プリント] ダイアログの [用紙の種類/品質] ポップアップ メニューを選択し、適切な用紙の種類 と印刷品質を選択します。

注意

- HP 製カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度 もテストされています。
- **営 注記:**他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。 HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。

ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。www.hp.com/go/anticounterfeit

- インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。
 - 図 注記:インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

JAWW 印刷完了のヒント 41

4 コピーとスキャン

- コピー
- スキャン
- □ピーとスキャン完了のヒント

コピー

ドキュメントまたは ID カードをコピーするには

- **1.** 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。 詳しくは、<u>用紙のセット</u>を参照してください。
- **2.** 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメントフィーダーに印刷面を上にセットします。
- **3.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[コピー] をタッチします。
- **4.** [文書] または [ID カード] を選択します。
- 5. 左または右にスクロールして、コピー枚数を選択するか、他の設定を行います。
 - ([コピー設定]) をタッチし、[現在の設定を保存] をタッチします。
- **6.** [スタート モノクロ] または [スタート カラー] をタッチします。

スキャン

ドキュメント、写真、その他の用紙の種類をスキャンし、コンピューターや電子メールの受信者などのさまざまなスキャン先に送信することができます。

HP プリンター ソフトウェアでドキュメントをスキャンする場合、検索して編集できる形式にスキャンできます。

フチ無し原稿をスキャンする場合は、ドキュメント フィーダーではなく、スキャナーのガラス面を使用します。

- **注記:** スキャン機能のいくつかは、HP プリンター ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。
- ☆ ヒント:ドキュメントのスキャンで問題が発生した場合は、スキャンの問題を参照してください。
 - コンピューターへのスキャン
 - <u>メモリデバイスにスキャン</u>
 - 電子メールにスキャン
 - Webscan を使用したスキャン
 - ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン

- 新しいスキャン ショートカットの作成(Windows)
- スキャン設定の変更(Windows)

コンピューターへのスキャン

コンピューターにスキャンする前に、HPが推奨するプリンターソフトウェアをインストールしていることを確認してください。 プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

また、Windows コンピューターでは、スキャンの前にプリンター ソフトウェアを実行しておく必要があります。

HP プリンター ソフトウェアを使用して原稿をスキャンして、編集可能なテキストに取り込むことができます。 詳しくは、ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャンを参照してください。

コンピューターにスキャン機能を有効にするには (Windows)

プリンターを USB 接続を使ってコンピューターに接続している場合は、コンピューターにスキャン する機能が、デフォルトで有効になっていて、無効にすることはできません。

ネットワーク接続を使用しているときに、この機能が無効になっており、再度有効にする場合には、次の手順に従ってください。

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。
- 3. [コンピュータへのスキャンを有効にする] をクリックします。
- 4. [有効] をクリックします。

コンピュータにスキャン機能を有効にするには (OS X)

コンピュータにスキャン機能は、デフォルトで工場出荷時に有効になっています。 この機能が無効になっており、再度有効にする場合は、次の手順に従ってください。

1. HP Utility を開きます。

図 注記: HP Utility は アプリケーション フォルダーの HP フォルダーにあります。

- 2. [スキャン設定]で [コンピュータにスキャン] をクリックします。
- **3. [コンピュータにスキャンを有効にする]** が選択されていることを確認します。

ファイルにドキュメントまたは写真をスキャンするには(Windows)

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- **2.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 3. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。
- 4. [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
- **5.** 実行するスキャンの種類を選択し、[スキャン] をクリックします。

JAWW スキャン 43

- ドキュメント (または写真) を PDF ファイルとして保存する場合は、[PDF 形式で保存] を選択します。
- ドキュメント (または写真) を画像ファイルとして保存する場合は、 [JPEG 形式で保存] を 選択します。
- **注記**: 初期画面で設定を確認および変更することができます。 詳細設定を確認および変更する には、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **|その他|** リンクをクリックします。

詳しくは、スキャン設定の変更(Windows)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには(OS X)

- 1. HP Scan を開きます。
 - HP Scan は、ハードディスクのトップ レベルにある Applications/HP フォルダー内に存在します。
- **2.** [スキャン] をクリックします。
- 3. 必要なスキャンプロファイルの種類を選択して、画面の指示に従います。

メモリ デバイスにスキャン

コンピューターや HP プリンター ソフトウェアを使用しなくても、プリンターのコントロール パネルから USB フラッシュ ドライブに直接スキャンすることができます。

- ⚠注意: USB フラッシュ ドライブにプリンターがアクセスしているときは、USB フラッシュ ドライブ をプリンターの USB ポートから取り外さないでください。 USB フラッシュ ドライブ内のファイル が損傷することがあります。 USB ポート ランプが点滅していない場合にのみ、USB フラッシュ ドライブを安全に取り外すことができます。
- 営 注記:プリンターは、暗号化された USB フラッシュ ドライブをサポートしていません。

また、HPプリンターソフトウェアを使用して原稿をスキャンして編集可能なテキストに取り込むこともできます。 詳細は、ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン を参照してください。

プリンターのコントロール パネルから原稿をメモリ デバイスにスキャンするには

- **1.** 原稿をスキャナーのガラス面で印刷面を下にセットするか、ドキュメントフィーダーに印刷面を上にセットします。
- 2. USB フラッシュ ドライブを挿入します。
- 3. [スキャン] をタッチしてから、[メモリ デバイス] を選択します。
- **4.** 必要に応じて、スキャンオプションを変更します。
- **5.** [スキャンスタート] にタッチします。

電子メールにスキャン

- [スキャン] タブを使用して電子メールにスキャンする
- Scan-to-Email アプリを使用して電子メールにスキャンする

[スキャン] タブを使用して電子メールにスキャンする

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 電子メールにスキャンのセットアップ
- 電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

電子メールにスキャンのセットアップ

電子メールにスキャンのセットアップをするには

最初に電子メールアドレスをセットアップしてから、ドキュメントをスキャンして電子メールで送信する必要があります。

- **営 注記:** ネットワークに接続されたコンピューターで [電子メールにスキャン] をセットアップする必要があります。
 - 1. [ホーム] 画面で、[スキャン] をタッチし、[電子メール] をタッチします。
 - 2. **[電子メール プロファイル未設定]** 画面で、**[次へ]** をタッチします。
 - 3. [コンピュータにインストールされている HP ソフトウェアを使用] または [Web ブラウザを使用] をタッチし、画面のメッセージに従って、電子メール プロファイルをセットアップします。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

コントロール パネルから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. [ホーム] 画面で、[スキャン] をタッチし、[電子メール] をタッチします。
- **3.** 使用する電子メール アカウントを確認し、[続行] をタッチします。

電子メール アカウントを変更する場合は、 をタッチし、[続行] をタッチします。

4. [宛先] フィールドには、受信者の電子メールアドレスを入力します。

または、 をタッチし、送信先の電子メール アカウントを選択して、**[続行]** をタッチします。

- **5. [件名]** フィールドに、メールの件名を入力します。
- **6.** スキャンした写真またはドキュメントをプレビューする場合は、**[タッチしてプレビュー]** をタッチします。

設定を変更するには、 をタッチします。

- 7. [スキャンスタート] をタッチします。
- **8.** スキャンが完了したら、**[完了]** をタッチします。 または、**[ページの追加]** をタッチして、別の電子メールを送信します。

Scan-to-Email アプリを使用して電子メールにスキャンする

Scan-to-Email App は、写真やドキュメントをすばやくスキャンし、指定した受信者に HP All-in-One プリンターから直接それらを電子メールで送信することができるアプリケーションです。 電子メールアドレスを設定し、提供された PIN コードでアカウントにログインし、ドキュメントをスキャンして電子メールで送信できます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

JAWW スキャン 45

- 電子メールにスキャンのセットアップ
- 電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする
- アカウント設定の変更

電子メールにスキャンのセットアップ

電子メールにスキャンのセットアップをするには

- **1.** プリンターで Web サービスを有効にします。 詳しくは、 Web サービスの設定を参照してください。
- 2. [ホーム] 画面で [Apps] をタッチし、[Scan-to-Email] アプリをタッチします。
- 3. **[ようこそ]** 画面の **[続行]** をタッチします。
- **4.** [電子メール:] ボックス内ををタッチして、電子メール アドレスを入力し、[完了] をタッチします。
- 5. [続行] をタッチします。
- 6. 入力した電子メール アドレスに PIN が送信されます。 [続行] をタッチします。
- **7.** [PIN] をタッチして PIN を入力し、[完了] をタッチします。
- 8. プリンターへのログイン情報の保存方法に応じて、**[電子メールの保存]** または **[自動ログイン]** を タッチします。
- 9. [写真] または [ドキュメント] をタッチして、スキャンの種類を選択します。
- **10.** 写真の場合、スキャン設定を選択して、**[続行]** をタッチします。 ドキュメントの場合は、次の手順に進みます。
- **11.** 電子メール情報を確認して、[続行] をタッチします。
- 12. [電子メールにスキャン] をタッチします。
- **13.** スキャンが完了したら [OK] をタッチし、別の電子メールを送信する場合は [はい]、操作を終了する場合は [いいえ] をタッチします。

電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

コントロール パネルから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンする

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. [ホーム] 画面で [Apps] をタッチし、[Scan-to-Email] アプリをタッチします。
- 3. コントロール パネル ディスプレイで、使用するアカウントを選択して、[続行] をタッチします。
- ② 注記:アカウントを持っていない場合は、[アカウントが一覧されない] を選択します。 電子メール アドレスを入力して PIN を受信するよう指示するメッセージが表示されます。
- 4. 入力を求められた場合は、PINを入力します。
- **5. [写真]** または **[ドキュメント]** をタッチして、スキャンの種類を選択します。
- **6.** 写真の場合、スキャン設定を選択して、**[続行]** をタッチします。 ドキュメントの場合は、次の手順に進みます。

- **7.** 受信者を追加または削除するには、**[受信者の変更]** をタッチして、操作が完了したら **[完了]** をタッチします。
- 8. 電子メール情報を確認して、[続行]をタッチします。
- 9. [電子メールにスキャン] をタッチします。
- **10.** スキャンが完了したら [OK] をタッチし、別の電子メールを送信する場合は [はい]、操作を終了する場合は [いいえ] をタッチします。

HP プリンター ソフトウェアから電子メールで送信するためにドキュメントまたは写真をスキャンするには (Windows)

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 3. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。
- 4. [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
- 5. スキャンの種類を選択し、[[スキャン]]をクリックします。

[PDF 形式でメール送信] または [JPEG 形式でメール送信] を選択すると、電子メール ソフトウェアが開き、スキャンしたファイルが添付ファイルとして表示されます。

注記: 初期画面で設定を確認および変更することができます。 詳細設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、スキャン設定の変更(Windows)を参照してください。

[[スキャン後にビューアを表示]] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像 を調整できます。

アカウント設定の変更

プリンターのコントロール パネルから アカウント設定を変更するには

- 1. [ホーム] 画面で [Apps] をタッチし、[Scan-to-Email] アプリをタッチします。
- 2. 変更っするアカウントを選択し、[変更] をタッチします。
- 3. 変更する設定を選択し、画面の指示に従います。
 - 自動ログイン
 - 電子メールの保存
 - リストから削除
 - PIN の変更
 - アカウントの削除

Webscan を使用したスキャン

Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の1つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。

この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

JAWW スキャン 47

詳細は、内蔵 Web サーバーを参照してください。

営注記:デフォルトでは、Webscan はオフになっています。 この機能は、EWS から有効することができます。

Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。 詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

Webscan を有効にするには

- 1. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、内蔵 Web サーバーを参照してください。
- 2. [設定] タブをクリックします。
- **3. [セキュリティ]** セクションで、**[管理者設定]** をクリックします。
- **4.** [Webscan] を選択して、Webscan を有効にします。
- 5. [適用] をクリックします。

Web スキャン を使用してスキャンするには

Webscan を使用してスキャンすると、基本的なスキャンオプションが提供されます。 その他のスキャンオプションまたは機能を利用するには、HP プリンターソフトウェアからスキャンしてください。

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. 内蔵 Web サーバーを開きます。詳細については、内蔵 Web サーバーを参照してください。
- **3.** [スキャン] タブをクリックします。
- **4.** 左側のウィンドウで [Webscan] をクリックし、設定を変更してから [スキャンスタート] をクリックします。
- **☆ ヒント:** ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、HP プリンター ソフトウェア をインストールする必要があります。 詳しくは、<u>ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン</u>を参照してください。

ドキュメントの編集可能なテキストとしてのスキャン

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。これにより、レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。

- ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする
- ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、以下のガイドラインに従ってください。

編集可能なテキストにドキュメントをスキャンするには(Windows)

さまざまな種類の印刷文書を、検索および編集可能な形式にスキャンできます。

[編集可能テキストとして保存 (OCR)] が使用可能なスキャンオプションのリストにない場合は、ソフトウェアを再インストールし、目的のオプションを選択する必要があります。

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 3. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。
- 4. [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
- 5. [編集可能テキストとして保存 (OCR)] を選択し、 [スキャン] をクリックします。
- **営 注記:** 初期画面で設定を確認および変更することができます。 詳細設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、スキャン設定の変更(Windows)を参照してください。

[スキャン後にビューアを表示] が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには(OS X)

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. HP Scan を開きます。

HP Scan は、ハードディスクのトップ レベルにある Applications/HP フォルダー内に存在します。

- **3. [スキャン]** ボタンをクリックします。 スキャン デバイスとスキャン設定プリセットの確認を求めるダイアログが表示されます。
- 4. 画面上の指示に従って、スキャンを完了します。
- **5.** すべてのページをスキャンしたら、[ファイル] メニューから [保存] を選択します。 [保存] ダイアログが表示されます。
- 編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	[フォーマット] ポップアップ メニューから [TXT] を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出され ます。	[フォーマット] ポップアップ メニューから [RTF] を選択します。
テキストを抽出して、PDF リーダーで検索可能にする	[フォーマット] ポップアップ メニューから、[検索 可能な PDF] を選択します。

7. [保存] をクリックします。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ソフトウェアによってドキュメントが問題なく変換されたことを確認するには、次のガイドラインに 従います。

スキャナーのガラス面またはドキュメントフィーダーウィンドウが汚れていないことを確認します。

JAWW スキャン 49

スキャナのガラス面またはドキュメントフィーダーのウィンドウに汚れやほこりが付いていると、ドキュメントが編集可能なテキストに変換されない場合があります。

ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。

原稿が正しくセットされていること、またドキュメントがゆがんでいないことを確認します。

ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。

ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。

次の条件によって、ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できないことがあります。

- 原稿のテキストがかすれているか、しわが寄っている。
- テキストが小さすぎる。
- ドキュメントの構造が複雑すぎる。
- テキストの文字間が狭い。ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn"が"m"と認識される場合があります。
- テキストの背景に色が付いている。背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。
- 適正なプロファイルを選択します。

編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。これらのオプションでは、OCR スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。

Windows: [編集可能なテキストで保存 (OCR)] または [PDF 形式で保存] ショートカットを使用します。

OSX: [テキストを含むドキュメント] プリセットを使用します。

ファイルを適切な形式で保存します。

原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する場合、プレーン テキスト (**[テキスト (.txt)]**、**[TXT]** など) を選択します。

新しいスキャン ショートカットの作成(Windows)

スキャンを簡単にするためにスキャンショートカットを独自に作成できます。 例えば、写真を通常 どおりスキャンして、JPEG 形式ではなく PNG 形式で保存できます。

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 3. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。
- **4.** [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
- **5.** [新しいスキャン ショートカットの作成] をクリックします。

6. わかりやすい名前を入力し、新しいショートカットの基となる既存のショートカットを選択して、「作成」をクリックします。

例えば、写真用に新しいショートカットを作成する場合、 [JPEG 形式で保存] または [JPEG 形式でメール送信] を選択します。 これにより、スキャン時に画像を操作するためのオプションを使用できるようになります。

- **7.** ニーズに合わせて新しいショートカットの設定を変更し、ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。
- **営 注記:** 初期画面で設定を確認および変更することができます。 詳細設定を確認および変更するには、[スキャン] ダイアログの右上隅にある **[その他]** リンクをクリックします。

詳しくは、スキャン設定の変更(Windows)を参照してください。

スキャン設定の変更(Windows)

1回だけ使用するためにスキャン設定を変更することも、永続的に使用するために変更を保存することも可能です。これらの設定には、ページサイズと向き、スキャン解像度、コントラスト、保存したスキャンのフォルダーの場所などがあります。

- 1. 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 3. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから、[スキャン] をクリックします。
- **4.** [ドキュメントまたは写真のスキャン] をクリックします。
- 5. [HP Scan] ダイアログの右上隅にある [その他] リンクをクリックします。

詳細設定ペインが右側に表示されます。 各セクションの現在の設定が左の列に要約されます。 右の列で、ハイライト表示されたセクションの設定を変更できます。

6. 詳細設定ペインの左側の各セクションをクリックすると、そのセクションの設定を確認できます。

ほとんどの設定は、ドロップダウンメニューを使用して確認および変更できます。

設定によっては、新しいペインを表示した方がより柔軟に作業できます。 これらの設定には、設定の右側に + (プラス記号) が付いています。 詳細設定ペインに戻るには、このページの変更を受け入れるか、取り消す必要があります。

- 7. 設定の変更を完了したら、次のいずれかを実行します。
 - [スキャン] をクリックします。 スキャンの完了後、ショートカットに対する変更を保存するか、または却下するかを確認するメッセージが表示されます。
 - ショートカットの右にある保存アイコンをクリックします。変更がショートカットに保存されるので、それらを次回再利用することができます。保存しない場合は、変更は現在のスキャンにのみ影響します。次に【スキャン】をクリックします。

HP Scan ソフトウェアの使用法の詳細については、インターネットに接続してください。 ガイドでは、次の方法について説明しています。

- 画像ファイルの種類、スキャン解像度、コントラストレベルなどのスキャン設定のカスタマイズ
- ネットワーク フォルダとクラウド ドライブへのスキャン
- スキャン前の画像のプレビューと調整

JAWW スキャン 51

コピーとスキャン完了のヒント

コピーとスキャンを正常に完了するには、次のヒントを参考にしてください。

- ガラス面と原稿押さえをきれいに拭きます。 スキャナは、ガラス面上で検出した物を画像の一部 として認識します。
- スキャナーのガラス面に、印刷面を下にして原稿をセットします。
- 小さな原稿から大きなコピーを作成する場合は、原稿をスキャンしてコンピューターに取り込み、スキャンソフトウェアで画像サイズを変更してから、拡大された画像のコピーを印刷します。
- スキャンサイズ、出力の種類、スキャン解像度、ファイルの種類などを調整する場合は、プリンターソフトウエアからスキャンを開始します。
- スキャンされたテキストが乱れていたり、欠けたりすることがないように、ソフトウェアで明度 が適切に設定されていることを確認してください。
- 複数のページがあるドキュメントを複数のファイルでなく1つのファイルにスキャンする場合、 プリンターディスプレイから [スキャン] を選択する代わりに プリンター ソフトウェア でスキャンを開始します。
- スキャナーのガラス面から複数のページをスキャンするには、プリンター ソフトウェアのスキャン解像度を 300dpi 以下に設定します。

ドキュメント フィーダーからスキャンする場合、プリンター ソフトウェアのすべてのスキャン解像度がサポートされます。

5 ファクス

本プリンターを使用して、カラーファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定すると、後で24時間以内にファクスが送信されます。また電話帳に連絡先を設定すると、よくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクスオプションを設定することができます。

図 注記:ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、プリンターコントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。

- ファクスの送信
- ファクスを受信する
- 電話帳の連絡先の設定
- ファクス設定の変更
- ファクスおよびデジタル電話サービス
- ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス
- レポートの使用
- 追加のファクス セットアップ

ファクスの送信

状況やニーズに応じたさまざまな方法でファクスを送信できます。

- 標準ファクスの送信
- コンピューターから標準的なファクスを送信する
- 電話からのファクスの送信
- ダイヤルモニタリングを使用したファクス送信
- プリンターのメモリを使用してファクスを送信
- 複数の受信者へのファクス送信
- エラー補正モードでのファクス送信

標準ファクスの送信

1ページまたは複数ページのモノクロファクスまたはカラーファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

- **② 注記:** 単一ページのファクスを送信するには、原稿をガラス面にセットしてください。 複数ページのファクスを送信する場合は、ドキュメントフィーダーを使用してください。
- **営 注記:**ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス 送受信の確認を有効にする必要があります。

JAWW ファクスの送信 53

プリンターのコントロール パネルから標準ファクスを送信するには

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 3. [今すぐ送信] をタッチします。
- 4. キーパッドを使用するか、電話帳から選択して、ファクス番号を入力します。
 - **☆ ヒント**:入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号([-]) が表示されるまで[*] をタッチします。
- **5.** [モノクロ] または [カラー] をタッチします。

ドキュメントフィーダーにセットされた原稿が検出されると、入力した番号にドキュメントが送信されます。

☆ ヒント:受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクス の解像度やコントラストを変えてみます。

コンピューターから標準的なファクスを送信する

ドキュメントを印刷することなく直接コンピューターからファクスできます。

この機能を使用するには、コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていること、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認してください。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(Windows)

- **1.** コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
- 2. お使いのソフトウェア アプリケーションの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
- 3. [名前] リストで、名前に ["fax"] が付いたプリンターを選択します。
- 4. モノクロファクスまたはカラーファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、[プロパティ] ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは[プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。
- 5. 設定を変更した後で、[OK] をクリックします。
- **6.** [印刷] または [OK] をクリックします。
- 7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、 [ファクスの送信] をクリックします。 プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントの ファクス送信を開始します。

コンピューターから標準的なファクスを送信するには(OS X)

- 1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
- **2.** お使いになるソフトウェアの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
- 3. 名前に ["(Fax)"] が付いたプリンターを選択します。
- 4. すでにファクス番号が入力されている [連絡先] からファクス番号または名前を入力します。
- **5.** ファクス情報の入力が完了したら、[ファクス] をクリックします。

54 第**5**章 ファクス JAWW

電話からのファクスの送信

子機を使用してファクスを送信できます。 これにより、ファクスを送信する前に受信者と通話できます。

子機からファクスを送信するには

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

受信者が電話に出たら、ファクスのトーン音が聞こえた後にファクス機でファクスを受信することを伝えます。 ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。

- 3. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **4.** [**|今すぐ送信**] **|**をタッチします。
- 5. ファクスを送信する準備ができたら、[モノクロ] または [カラー] をタッチします。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。 ファクスの送信後、受信者と話をする場合は、電話を切らないでください。 受信者との会話が終わっていた場合は、ファクス送信後すぐに 受話器を置いてかまいません。

ダイヤル モニタリングを使用したファクス送信

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聴こえます。 これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに応答することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

- ☆ ヒント:コーリング カードを使用する場合、コーリング カード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリング カード PIN がコーリング カード サービスによって認識されないことがあります。 この場合には、コーリング カードの PIN を登録する電話帳の連絡先を作成できます。
- **営 注記:**ダイヤルトーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロール パネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **3.** [**|今すぐ送信**] **|**をタッチします。
- **4.** [モノクロ] または [カラー] をタッチします。
- 5. ダイヤル トーンが聞こえたら、デバイスのコントロール パネルのキーパッドで番号を入力します。
- **6.** 音声ガイダンスがあれば、従ってください。
- 章 **ヒント:** コーリング カード PIN を電話帳の連絡先に登録し、コーリング カードを使ってファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージに対して ([電話帳])をタッチし、次

に 🚨 ([連絡先])をタッチして PIN を登録した電話帳の連絡先を選択します。

JAWW ファクスの送信 55

受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信

モノクロファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。 この機能は、これから送信しようとしているファクス番号が通話中、または一時的に通話不能な場合に便利です。 プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。 プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメントフィーダー トレイまたはスキャナーのガラス面から原稿をすぐに取り除くことができます。

営 注記:メモリから送信できるのはモノクロファクスだけです。

プリンターのメモリを使用してファクスを送信するには

- 1. [スキャンとファクス方法] がオンになっていることを確認します。
 - a. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
 - **b.** [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
 - **c.** [スキャンとファクス方法] をタッチして、オンにします。
- 2. ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。
- 3. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **4. [今すぐ送信]** をタッチします。
- 5. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。

または、 ([電話帳]) をタッチし、 ([連絡先])、 ([グループ]) または (「発 着信履歴]) をタッチして、ダイヤルする番号またはグループを選択します。

6. [ファクス送信] をタッチします。

プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信 します。

複数の受信者へのファクス送信

2人以上の受信者から成るグループ電話帳の連絡先を作成すると、ファクスを複数の受信者に送信できます。

グループ電話帳を使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

- **1.** 原稿を印刷面を下にしてスキャナーのガラス面に載せるか、印刷面を上にしてドキュメントフィーダーに装填します。
- 2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **3.** [**今すぐ送信**] をタッチします。
- **4.** ([電話帳])、 ([グループ]) の順にタッチします。
- 5. 送信先のグループ名をタッチします。
- 6. [ファクス送信] をタッチします。

プリンターは、選択したグループ内のすべての番号にドキュメントを送信します。

56 第**5**章 ファクス JAWW

☆ ヒント:受信者からの知らせで、ファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

エラー補正モードでのファクス送信

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることもあります。電話回線が不良な場合は、ECM によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。デフォルトの設定は [オン] です。ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM をオフにする場合:

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **[速度]** が自動的に **[標準]** に設定されます。
- カラーファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロール パネルから ECM 設定を変更するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 2. [セットアップ] をタッチします。
- **3. [基本設定]** をタッチします。
- **4. [エラー補正モード]** までスクロールし、タッチしてこの機能をオンまたはオフにします。

ファクスを受信する

ファクスは自動または手動で受信できます。 [自動応答] オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければならなくなります。 [自動応答] オプションをオン (デフォルト設定) にすると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの [応答呼出し回数] 設定は、5 回です)。

プリンターでリーガルサイズの用紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。 [自動縮小] 機能がオフになっていると、プリンターはファクスを2ページにわたって印刷します。

- **② 注記:**ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。
 - ファクスの手動受信
 - バックアップファクスの設定
 - 受信済みファクスのメモリからの再印刷
 - 別の番号へのファクスの転送
 - 受信したファクスを自動縮小に設定
 - 迷惑なファクス番号の拒否
 - HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

JAWW ファクスを受信する 57

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。 受話器を取り上げて話すか、ファクストーンを聞くことができます。

2-EXT ポートでプリンターに直接接続されている電話から手動でファクスを受信できます。

ファクスを手動で受信するには

- **1.** プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
- **2.** ドキュメント フィーダー トレイから原稿を取り除きます。
- 3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。 または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
- **4.** 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で [スタート] を押すように指示します。
- **5.** 送信中のファクス機からファクス音が聞こえたとき、以下を実行します。
 - a. プリンターのコントロール パネル ディスプレイから、 **[ファクス] 、[送受信]** の順にタッチ し、さらに **[今すぐ受信]** をタッチします。
 - **b.** ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップ ファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて、プリンターが受信したファクスをすべて保存するか、エラー状態の間に受信したファクスのみを保存するか、どのファクスも保存しないかを設定することができます。

プリンターのコントロール パネルから、バックアップ ファクスを設定するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3. [基本設定]** をタッチします。
- **4.** [バックアップ ファクス受信] をタッチします。
- 5. 必要な設定をタッチします。

[オン]

デフォルトの設定です。 [バックアップ ファクス]が [オン] の場合、プリンターは 受信したファクスをすべてメモリに保存します。 これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。

注記: プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

注記: きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。

[エラーの場合のみ]

プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ(プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存

58 第**5**章 ファクス JAWW

	を継続します(メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。
<u> </u> オフ	ファクスはメモリに保存されません。たとえば、セキュリティのために [バックアップファクス] をオフにする場合があります。プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合 (プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

② 注記:メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、 プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。 セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されている最近印刷したファクスを30件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロール パネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

- **1.** 用紙がメイン トレイにセットされていることを確認します。詳細については、<u>用紙のセット</u>を参照してください。
- 2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 3. [再印刷] をタッチします。 受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
- **4. [受信済ファクス リスト]** をタッチします。
- 5. ファクスをタッチして選択し、[印刷] をタッチします。メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、★(キャンセル)をタッチします。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。 すべてのファクスは、送信方法に関係なくモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。 テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロール パネルからファクスを転送するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3. [基本設定]** をタッチします。
- **4. [ファクスの転送]** をタッチします。
- **5.** [オン(印刷および転送)] をタッチしてファクスを印刷および転送するか、[オン(転送)] を選択してファクスを転送します。

JAWW ファクスを受信する 59

- | **注記**:プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合(指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定する場合、エラーレポートも印刷されます。
- **6.** 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**[完了]** をタッチします。 以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。 開始日、開始時間、終了日、終了時間。
- 7. ファクス転送がオンになります。 [OK] をタッチして確定します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。 プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は **[オン]** の状態のままです。

| **注記:[ファクスの転送]** メニューの **[オフ]** を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。

受信したファクスを自動縮小に設定

[自動縮小] 設定は、受信したファクスがセットされた用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。 デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が1ページに収まるように縮小されます。 この機能がオフの場合、最初のページに収まらない情報は次のページに印刷されます。 [[自動縮小]]は、リーガルサイズのファクスを受信するときにレターサイズの用紙が給紙トレイにセットされているようなときに便利です。

プリンターのコントロール パネルから自動縮小を設定するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3. [基本設定]** をタッチします。
- **4.** [自動縮小] までスクロールし、タッチしてこの機能をオンまたはオフにします。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが受信しないようにすることができます。 着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。 ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは受信されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。

- ② 注記:この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。 お住まいの国/地域でサポートされていない場合、 [基本設定] メニューに [迷惑ファクスを拒否] は表示されません。
- 営 注記:発信者 ID リストに電話番号が1つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

特定のファクス番号を迷惑ファクス一覧に追加すると、それらの番号を拒否できます。これらの番号を迷惑ファクス一覧から削除すると拒否を解除できます。また、拒否された迷惑ファクス番号一覧を 印刷することもできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3. [基本設定]** をタッチします。

60 第**5**章 ファクス JAWW

- 4. [迷惑ファクスを拒否] にタッチします。
- 5. [+] (+ 記号) をタッチします。
- 6. 次のいずれかの手順に従ってください。
 - 拒否するファクス番号を発着信履歴リストから選択する場合は、 (**[発着信履歴]**)をタッチします。
 - 拒否するファクス番号を手動で入力して、[追加] をタッチします。
- **| 注記:**受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除するには

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3. [基本設定]** をタッチします。
- **4. [迷惑ファクスを拒否]** にタッチします。
- 5. 削除するファクス番号をタッチし、[削除] をタッチします。

迷惑ファクス一覧を印刷するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2. [セットアップ] 、[レポート]** の順にタッチします。
- **3.** [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
- 4. [迷惑ファクス レポート] をタッチします。
- 5. 印刷を開始するには、[**印刷**] をタッチします。

HP デジタル ファクスを使用したファクスの受信

HP デジタル ファクスを使用すると、自動的にファクスを受信してコンピューターに直接保存できます。 これにより、用紙とインクを節約できます。

受信したファクスは TIFF (タグ付きイメージ ファイル形式) または PDF (ポータブル ドキュメント形式) で保存されます。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。 XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

② 注記: コンピュータにファクスは、モノクロファクスの受信にのみ使用できます。 カラーファクス が印刷されます。

JAWW ファクスを受信する 61

HP デジタル ファクスの要件

- コンピューターの宛先フォルダーは、常に使用できる状態にしておく必要があります。 コンピューターがスリープまたは休止モードの場合、ファクスは保存されません。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。詳細については、<u>用紙のセット</u>を参照してください。

HP デジタル ファクスを設定あるいは変更するには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- **2. [印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから、**[ファクス]** をクリックします。
- **3.** [デジタル ファクス セットアップ ウィザード] をクリックします。
- 4. 画面上の指示に従います。

HP デジタル ファクスを設定あるいは変更するには(OS X)

- 1. HP Utility を開きます。詳細については、HP Utility (OS X)を参照してください。
- **2.** 該当するプリンターを選択します。
- **3.** [ファクス設定] セクションの **[デジタル ファクス アーカイブ]** をクリックします。

[HP デジタル ファクス] をオフにするには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- 3. [基本設定]、[HP デジタル ファクス] の順にタッチします。
- **4.** [HP デジタル ファクスをオフ] をタッチします。
- **5. [はい]** をタッチします。

電話帳の連絡先の設定

頻繁に使うファクス番号は、電話帳の連絡先として設定できます。 そうすれば、プリンターのコントロール パネルからすぐにダイヤルすることができます。

- ☆ ヒント:プリンターのコントロールパネルから電話帳の連絡先を作成および管理できるだけでなく、HPプリンターソフトウェアやプリンターのEWSなど、お使いのコンピューターで利用可能なツールを使用することもできます。詳しくは、「プリンター管理ツール」を参照してください。
 - 電話帳の連絡先の作成と編集
 - グループ電話帳の連絡先の作成と編集
 - 電話帳の連絡先の削除
 - 電話帳の連絡先一覧の印刷

電話帳の連絡先の作成と編集

ファクス番号を電話帳の連絡先として保存できます。

62 第**5**章 ファクス JAWW

電話帳の連絡先を設定するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 2. [今すぐ送信] をタッチします。
- 3. 【 ([電話帳])、 ([連絡先]) の順にタッチします。
- 5. [名前] をタッチして、電話帳の連絡先の名前を入力して [完了] をタッチします。
- **6. [ファクス番号]** をタッチして、電話帳の連絡先のファクス番号を入力して、**[完了]** をタッチします。
 - 学 **注記:**市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は9または0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。
- 7. [追加] をタッチします。

電話帳の連絡先を変更するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- 2. [今すぐ送信] をタッチします。
- **3.** [電話帳])、 ([連絡先]) の順にタッチします。
- **4. 📕 ([編集])** をタッチして連絡先を編集します。
- 5. 編集する電話帳の連絡先をタッチします。
- 6. [名前] をタッチして、電話帳の連絡先の名前を編集して [完了] をタッチします。
- **7. [ファクス番号]** をタッチして、電話帳の連絡先のファクス番号を編集して、**[完了]** をタッチします。
- 学 **注記:**市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は9または0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。
- 8. [完了] にタッチします。

グループ電話帳の連絡先の作成と編集

ファクス番号のグループをグループ電話帳の連絡先として保存することができます。

グループ電話帳の連絡先を設定するには

- **営 注記:** グループ電話帳の連絡先を作成するには、あらかじめ1つ以上の電話帳の連絡先を作成する 必要があります。
 - 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
 - 2. [今すぐ送信] をタッチします。
 - **3.** ([電話帳])、 ([グループ]) の順にタッチします。

- 5. [名前] をタッチし、グループの名前を入力して、[完了] をタッチします。
- **6.** [メンバー数] をタッチして、このグループに含める電話帳の連絡先を選択して、[選択] をタッチします。
- 7. [作成] をタッチします。

グループ電話帳の連絡先を変更するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 2. [今すぐ送信] をタッチします。
- 3. [電話帳])、 ([グループ]) の順にタッチします。
- **4.** ([編集]) をタッチしてグループを編集します。
- 5. 編集するグループ電話帳の連絡先をタッチします。
- 6. [名前] をタッチして、グループ電話帳の連絡先の名前を編集して[完了] をタッチします。
- **7.** [メンバー数] をタッチします。
- **8.** グループに連絡先を追加する場合は、 ([プラス記号]) をタッチします。 連絡先名をタッチし、 [選択] をタッチします。

グループから連絡先を削除する場合は、連絡先をタッチして選択解除します。

9. [完了] にタッチします。

電話帳の連絡先の削除

電話帳の連絡先またはグループ電話帳の連絡先を削除できます。

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2. [今すぐ送信]** をタッチします。
- **3.** [電話帳])、 ([連絡先]) の順にタッチします。
- 4. ([編集]) をタッチします。
- 5. 削除する電話帳の連絡先の名前をタッチします。
- 6. [削除] をタッチします。
- 7. [はい] をタッチして確定します。

電話帳の連絡先一覧の印刷

電話帳の連絡先一覧を印刷できます。

- 1. トレイに用紙をセットします。詳細については、用紙のセットを参照してください。
- 2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。

- **3. [セットアップ]**、[レポート]の順にタッチします。
- **4. [電話帳を印刷]** をタッチします。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の[セットアップガイド]の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- ファクスのヘッダーの設定
- 応答モード(自動応答)の設定
- 応答までの呼び出し回数の設定
- 着信識別応答呼び出し音のパターンの変更
- ダイヤル方式の設定
- リダイヤルオプションの設定
- ファクス速度の設定
- ファクス音量の設定

ファクスのヘッダーの設定

ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。 HP プリンター ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。 また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロール パネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

② **注記:**一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- 2. [セットアップ]、[基本設定]の順にタッチします。
- **3.** [ファクスのヘッダー] をタッチします。
- 4. 個人または会社名を入力し、[完了]をタッチします。
- 5. 自分のファクス番号を入力し、[完了] をタッチします。

応答モード (自動応答) の設定

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに自動応答するには、設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。 **[自動応答]**
- ファクスに手動応答するには、設定をオフにします。受信ファクスに応答するには、ユーザーが 手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信 しません。 [自動応答]

JAWW ファクス設定の変更 65

応答モードを設定するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- 2. [セットアップ]、[基本設定]の順にタッチします。
- **3.** [自動応答] をタッチして、オンとオフを切り替えます。

ホーム画面の ([ファクス ステータス] ボタン) を押してもこの機能にアクセスできます。

応答までの呼び出し回数の設定

[自動応答] 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数] 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します。(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。 プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。 着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- **2. [セットアップ]**、**[基本設定]** の順にタッチします。
- **3. [応答呼出し回数]** にタッチします。
- 4. タッチして呼び出し回数を設定します。
- 5. [完了] をタッチします。

着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線に複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。 この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。 プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。 ファクス番号には、ダブルまたはトリプル呼び出し音を割り当てることをお勧めします。 プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

☆ ヒント:プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての標準呼出し]** を使用してください。

② 注記:メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

- **1.** プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。 詳しくは、応答モード(自動応答)の設定を参照してください。
- 2. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **3. [セットアップ]** をタッチして、[基本設定] を選択します。
- **4.** [応答呼出し音のパターン] にタッチします。
- **5.** 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージ が表示されます。 **[ない]** をタッチして続行します。
- 6. 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼出し音のパターンを選択します。 割り当てられた呼出し音がわからない、またはリストに載っていない場合は、「呼出し音のパターン検出」をタッチし、画面上の指示に従います。
- ② 注記:呼出し音のパターン検出機能が呼出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト([すべての標準呼出し])に設定されます。
- **営 注記**:内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式の設定

トーン ダイヤル モードまたはパルス ダイヤル モードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は [トーン] です。電話回線でトーン ダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

② 注記:パルス ダイヤル オプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 2. [セットアップ]、[基本設定]の順にタッチします。
- 3. [ダイヤルの種類] をタッチします。
- **4.** タッチして [トーン] または [パルス] を選択します。

リダイヤル オプションの設定

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはリダイヤル オプションの設定に応じてリダイヤルします。 このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジーリダイヤル**: このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。 デフォルトの設定は [オン] です。
- **応答なしリダイヤル**:このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。デフォルトの設定は**[オフ]**です。
- 接続問題のリダイヤル: このオプションがオンの場合、受信側のファクス機で接続問題が発生した場合にプリンターは自動的にリダイヤルします。 接続問題のリダイヤルは、ファクスをメモリから送信する場合にのみ機能します。 デフォルトの設定は [オン] です。

JAWW ファクス設定の変更 67

リダイヤル オプションを設定するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- **2.** [セットアップ]、[基本設定]の順にタッチします。
- **3.** [自動リダイヤル] にタッチします。
- **4.** [ビジーリダイヤル] 、 [応答なしリダイヤル] または [接続問題のリダイヤル] をタッチしてオン、オフを切り替えます。

ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX (構内交換機) システム
- ボイス オーバー インターネット プロトコル (VoIP) 経由のファクス
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、[速度]をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
	v.34 (33600 bps)
	v.17 (14400 bps)
 [おそい]	v.29 (9600 bps)

ファクス速度を設定するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 2. [セットアップ]、[基本設定]の順にタッチします。
- 3. [速度] にタッチします。
- **4.** オプションをタッチして選択します。

ファクス音量の設定

ファクスの音量を変更できます。

ファクス音のボリュームを設定するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ]、[基本設定] の順にタッチします。
- **3.** [ファクス ボリューム] をタッチします。
- **4.** [小さい]、[大きい]、[オフ] のいずれかをタッチして選択します。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL: 電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX: 構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN: ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- VoIP: インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コ ストの電話サービス。 この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれます。

詳しくは、ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクスを参照してください。

HPプリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するように設計されています。 デジタル電話 環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信を設定するときに デジタル-アナログフィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

| 注記:すべてのデジタル環境で、またはデジタルからアナログへのコンバーターの使用により、プリ ンターとすべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーとの互換性を確保できると保証するこ とはできません。電話会社提供の回線サービスに基づく正しい設定オプションについて、電話会社に 直接お問い合わせになることをお勧めします。

ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話 サービスに登録することもできます。 この方法は、VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol) と呼ばれ ます。

以下に該当する場合、VoIPサービスを利用している可能性があります。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセスコードをダイヤルします。
- インターネットに接続する IP コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポー トがある
- **圏 注記:**ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "1-LINE" ポートに接 続しているときしか行えません。 つまり、インターネット接続は、コンバータ ボックス (ファクス接 続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。
- ☆ **ヒント:** インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多く の場合、制限されています。 ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファク スのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。 ただし、ECM をオフにすると、カラー ファク スを送受信できなくなります。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート部 門、またはお近くのサービスプロバイダにお問い合わせください。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラーレポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。また、必要に応じてシステムレポートを手動で印刷できます。これらのレポートはプリンターに関する役に立つシステム情報を提供します。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロール パネルのディスプレイに短い時間表示されます。

- 図 注記:レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インク レベルを確認できます。 詳しくは、推定インク レベルの確認を参照してください。
- ② 注記:インク レベルの警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。 印刷品質が望ましくないレベルに達するまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
- **営 注記**:プリントヘッドとカートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。 詳しくは、「カートリッジの使用」を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクス確認レポートの印刷
- ファクス エラー レポートの印刷
- ファクスログの印刷と表示
- ファクス ログの消去
- ファクス処理レポートの印刷
- 発信者 ID レポートの印刷
- 発着信履歴の表示

ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信時またはファクスの送受信時に確認レポートを印刷できます。 デフォルトの設定は、**[オン(ファクス送信)]** です。 オフにすると、ファクスを送受信するたびにコントロール パネル上に確認メッセージが短い時間表示されます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3.** [レポート]、[ファクスの確認] の順にタッチします。
- **4.** 次のいずれかのオプションをタッチして選択します。

[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。 これはデフォルト設定です。
[オン(ファクス送信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(ファクス受信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン (ファクスの送 受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3.** [レポート]、[ファクスの確認] の順にタッチします。
- 4. [オン(ファクス送信)] または [オン(ファクスの送受信)] をタッチします。
- **5.** [画像付きでファクスを確認] をタッチします。

ファクス エラー レポートの印刷

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ] をタッチします。
- **3.** [レポート]、[ファクス エラー レポート] の順にタッチします。
- **4.** 次のいずれかをタッチして選択します。

オン (ファクスの送 受信)	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
[オフ]	ファックス エラー レポートは印刷されません。
[オン(ファクス送信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。これはデフォルト設定です。
	受信エラーが発生するたびに印刷されます。

ファクス ログの印刷と表示

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロール パネルからファクス ログを印刷するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- **2.** [セットアップ]、 [レポート] の順にタッチします。
- **3.** [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
- 4. [最近30件のファクスログ] にタッチします。
- **5.** 印刷を開始するには、[**印刷**] をタッチします。

ファクス ログの消去

ファクスログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクス ログを消去するには

- **1.** プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、**[ファクス]** をタッチします。
- **2.** [セットアップ]、[ツール] の順にタッチします。
- 3. [ファクス ログ/メモリの消去] をタッチします。

JAWW レポートの使用 71

ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ]、[レポート] の順にタッチします。
- 3. [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
- **4. [最近のファクス処理のログ]** をタッチします。
- **5.** 印刷を開始するには、[印刷] をタッチします。

発信者 ID レポートの印刷

着信識別ファクス番号リストを印刷できます。

着信識別履歴を印刷するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- **2.** [セットアップ]、[レポート] の順にタッチします。
- 3. [ファクス レポートの印刷] をタッチします。
- **4. |発信者 ID レポート|** をタッチします。
- 5. 印刷を開始するには、[**印刷**] をタッチします。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには、次の手順を使用します。

② 注記:発着信履歴は印刷できません。

発着信履歴を表示するには

- 1. プリンターのコントロール パネル ディスプレイで、[ファクス] をタッチします。
- 2. [[今すぐ送信]]をタッチします。
- 3. ([電話帳]) にタッチします。
- **4. ([発着信履歴])**にタッチします。

追加のファクス セットアップ

[セットアップ ガイド] に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。[セットアップ ガイド] は後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

☆ ヒント:ファクス セットアップ ウィザード (Windows) または HP Utility (OS X) を使用して、応答モー ドやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。 これら のツールには、HP プリンター ソフトウェアからアクセスできます。 これらのツールを実行したら、 このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)
- ファクス設定のテスト

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用 されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式か パラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである 可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機 器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの "2-EXT" ポート に物理接続することができません。代わりに、すべての機器を壁側のモジュラージャックに接続 する必要があります。
- ② 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- お住まいの国/地域が表に記載されている場合、お使いの電話はパラレル方式の電話システムで ある可能性があります。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター 背面の "2-EXT" ポートを使用して電話回線に接続できます。
- 学 注記:パラレル方式の電話システムの場合、2線式電話コードを壁の電話ジャックに接続するこ とをお勧めします。

表 5-1 パラレル タイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリッピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問 い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択

- ケース A: 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
- ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ
- ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
- ケース D:同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
- ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する
- ケース F: 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する
- ケース G:同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する(電話の着信なし)
- ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
- ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

自宅またはオフィスに合った正しいファックス セットアップの選択

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要が生じる可能性があるためです。

- 1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。
 - 詳しくは、ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)を参照してください。
- 2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
 - DSL:電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用。(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
 - PBX: 構内交換機 (PBX) システム。
 - ISDN: ISDN (総合デジタル通信網) システム。
 - 着信識別サービス:電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
 - 電話:電話をプリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で受信します。
 - コンピューター ダイヤルアップ モデム:プリンターと同じ電話回線でコンピューター モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイヤルアップモデムを利用しています。
 - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
 - ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。

- 留守番電話:プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電
- ボイス メール サービス:プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイスメー ルサービスへの加入。
- 次の表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してくださ い。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って 説明します。
- **② 注記:**自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを 通常のアナログ電話のようにセットアップします。 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続し、 もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

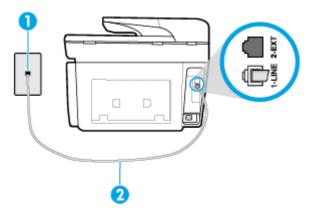
ファクスと一緒に利用する機器やサービス				推奨するファクス セッ - トアップ			
DSL	PBX	着信識別 サービス	電話	コンピュータ ー ダイヤル アップ モデ ム	留守番電話	ボイス メ ール サー ビス	ドノツノ
							ケース A:単独のファク ス回線 (電話の着信なし)
~							ケース B: DSL 環境での プリンターのセットアッ プ
	~						ケース C: PBX 電話シス テムまたは ISDN 回線の 環境でのプリンターのセ ットアップ
		/					ケース D : 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
			~				ケース E:電話とファク スを一緒に利用する
			/			~	ケースF:電話とファク スとボイスメール サー ビスを一緒に利用する
				/			ケース G :同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
			~	~			ケース H:電話とファク スとコンピューター モ デムを一緒に利用する
			~		~		ケース I: 電話とファクス と留守番電話を一緒に利 <u>用する</u>
			/	/	/		ケース J:電話とファクス とコンピューター モデ

ファク	ファクスと一緒に利用する機器やサービス				推奨するファクスセッ		
DSL	PBX	着信識別 サービス	電話	コンピュータ ー ダイヤル アップ モデ ム	留守番電話	ボイス メ ール サー ビス	- トアップ
							<u>ムと留守番電話を一緒に</u> 利用する
			~	~		V	ケース K :電話とファク スとコンピューター ダ イヤルアップ モデムと ボイス メールを一緒に 利用する

ケース A:単独のファクス回線(電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 5-1 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

- **1.** 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- **査記**:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- **2.** [自動応答] の設定をオンにします。
- **3.** (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し2回) に変更します。
- 4. ファクス テストを実行します。

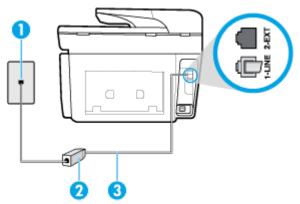
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応 答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクス を受信します。

ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、 このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラージャックと本プリンターの間に DSL フィルタを 接続してください。DSL フィルタはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去するこ とで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします(DSLは、国/地域によっては ADSLと 呼ばれています)。

| 学注記:DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信で きなくなります。

図 5-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルタおよびコード
3	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
- 電話コードの一端を DSL フィルターに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
- 営 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。 場合によっては、このセットアップには、追加の電話コードを準備する必要があります。
- DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。 3.
- ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

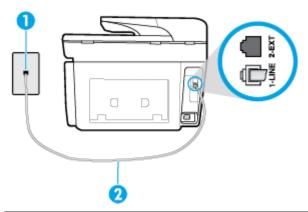
- PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話 用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナル アダプタがお住まいの国/地域 に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。
- 注記: ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに1つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。このポートには "multi-combi" などのラベルが付いている場合があります。
- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。
 - ② 注記:デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。
- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 5-3 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
 - ② 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- [**自動応答**] の設定をオンにします。
- **|応答呼出し音のパターン|** 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出 し音のパターンに合わせます。
 - 学 注記:デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのフ ァクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように **I 応答呼出し音のパター ン|**を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも 応答しない場合があります。
 - ☆ **ヒント:** プリンターのコントロール パネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信 識別を設定することもできます。 この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び 出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識 別音のパターンを自動的に特定します。 詳細は、着信識別応答呼び出し音のパターンの変更 を 参照してください。
- **4.** (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
- **5.** ファクス テストを実行します。

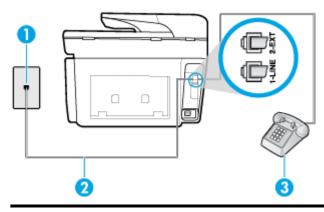
プリンターは、指定した呼び出し回数(**|応答呼出し音のパターン|** 設定)の後、指定した呼び出しパタ ーン(「応答呼出し回数」設定)が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側の ファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E:電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器(またはボイスメールサ ービス)を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 5-4 プリンターの背面図



壁側のモジュラージャック

電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

1

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

営 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

- 2. 次のいずれかの操作を行います。
 - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の2-EXTと書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
 - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。
- 3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話にでる必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、[自動応答] 設定をオンにします。
 - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、[自動応答]設定をオフにします。
- 4. ファクス テストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクストーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

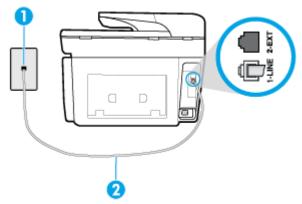
プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F: 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

② 注記:ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。ファクスを手動で受信する必要があります。つまり、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 5-5 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。

場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

営 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

- **2. [自動応答]** の設定をオフにします。
- 3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなりま す。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G:同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

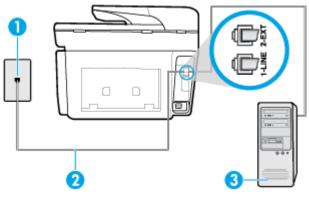
電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次 のようにプリンターをセットアップします。

- 📴 注記:コンピューター モデムを使用する場合、コンピューター モデムはプリンターと同じ電話回線 を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピュータ ーのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファク ス機能は使用できません。
 - コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには
 - コンピュータの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

コンピューターのダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用している場合は、 次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 5-6 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップ モデムの環境でプリンターをセットアップするには

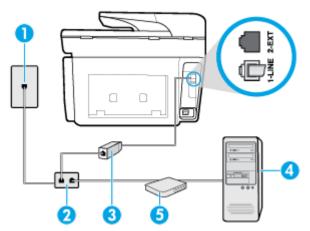
- 1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- 2. コンピューター (コンピューター モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
- **3.** 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- | **注記**:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- **4.** モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、 その設定を解除してください。
 - ② 注記:モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクス を受信できなくなります。
- **5. [自動応答]** の設定をオンにします。
- **6.** (オプション) **[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し2回) に変更します。
- 7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピュータの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
	電話コードの一端をプリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。 コードのも う一端を DSL/ADSL フィルターに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要がありま す。
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム

営 注記:パラレルスプリッターは購入する必要があります。 パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポ ートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。 前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある 2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでく ださい。

図 5-7 パラレル スプリッターの例



コンピュータの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
- **営 注記:**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- 3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
- DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
- **5.** パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
- 6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **|応答呼出し回数|** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応 答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクス を受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ 方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2 つかを確認します。

- ② 注記:コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カ プラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の 電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。
 - 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する
 - 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップしま す。

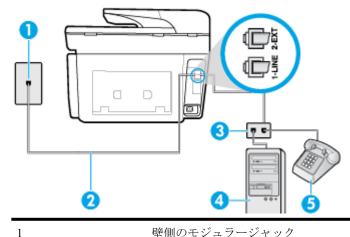
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ 方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2 つかを確認します。

学注記:コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カ プラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の 電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 5-8 パラレル スプリッターの例



図 5-9 プリンターの背面図



壁側のモジュラージャック

2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
3	パラレル スプリッター
4	モデム搭載コンピューター
5	電話機

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

- 1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- コンピューター(コンピューター ダイヤルアップ モデム)の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから 抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
- **3.** 電話をコンピュータ ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
- 4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
- **営 注記:**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、 その設定を解除してください。
- (学) 注記:モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクス を受信できなくなります。
- **6.** ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
 - 着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しフ ァクスを受信します。 この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。 したが って呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要がありま す。 着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、[自動応答] 設定 をオンにします。
 - ファクスに手動で応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受 信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。 着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフ にします。
- 7. ファクス テストを実行します。

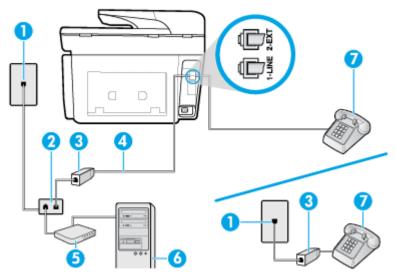
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえ た場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の 手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピュータに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要がありま す。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話

② 注記:パラレル スプリッターは購入する必要があります。 パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

図 5-10 パラレル スプリッターの例



コンピュータの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
 - ② 注記: DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。
- **2.** 電話コードの一端を DSL フィルターに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
 - **営 注記:**場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

- 3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれている ポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
- DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
- 5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
- パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
- 7. ファクス テストを実行します。

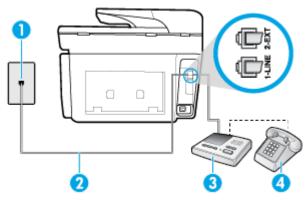
電話が鳴ると、プリンターは **|応答呼出し回数|** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応 答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクス を受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のよ うにプリンターを設定します。

図 5-11 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

- 1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- 2. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書か れているポートに差し込みます。
 - 学 注記:プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーン が留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
- 3. 電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。

- 学 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- **4.** (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
 - 図 注記: 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター(カプラーとも呼びます)を購入して使用します。 これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。
- **5.** [自動応答] の設定をオンにします。
- 6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
- 7. プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
- 8. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。 着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

- **| 注記:** コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
 - 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する
 - 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

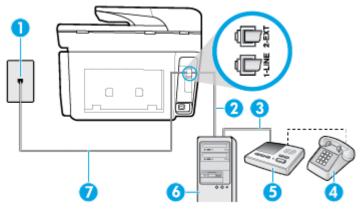
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が2つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが1つか2つかを確認してください。

図 注記:コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラーとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが1つ、背面に RJ-11 ポートが2つあります。前面に2つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 5-12 パラレル スプリッターの例



図 5-13 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

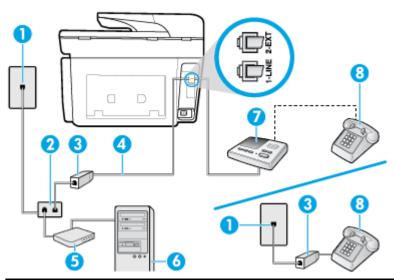
- **1.** プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから 抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
- 3. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、コンピューター背面(コンピュータ ーモデム)の "OUT" というラベルの付いたポートに接続します。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
- ② 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- 5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にあ る "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。
 - ② 注記:留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接 続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入して使用します。 これらの 接続には、標準の電話コードを使用できます。
- 6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、 その設定を解除してください。
- 学 注記:モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクス を受信できなくなります。

- **7. [自動応答]** の設定をオンにします。
- 8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
- **9.** プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
- 10. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。 この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。 着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。 ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続された電話コード。
	場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要がありま す。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)

|学|| 注記:パラレル スプリッターは購入する必要があります。 パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポ ートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。 前面に2つの RJ-11ポート、背面にプラグがある 2線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでく ださい。

図 5-14 パラレル スプリッターの例



コンピュータの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

- 1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。
 - 図 注記: DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話 は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにす る必要があります。
- 電話コードの一端を DSL/ADSL フィルターに接続し、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
- 学注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- 3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
- 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラ ベルの付いたポートに差し込みます。
 - | 注記:プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクストーン が留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。
- DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。 5.
- パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
- 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。 7.
- プリンターの [応答呼出し回数] 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定 します
- **| | 注記:**呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。
- 9. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセー ジが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。 着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信し ます。 ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メ ッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手 順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に 利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

② 注記:ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。 すべてのファクスを手動で受信する必要があります。 受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。 ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ 方法が2つあります。操作を開始する前に、コンピューターに備えられている電話ポートが1つか2 つかを確認します。

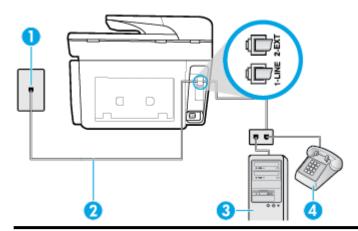
● コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラーとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 5-15 パラレル スプリッターの例



コンピューターの電話ポートが2つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。

図 5-16 プリンターの背面図



1壁側のモジュラージャック2電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。

3	モデム搭載コンピューター
4	電話

電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

- 1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
- 2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャック に差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから 抜き、プリンター背面の2-EXTというラベルの付いたポートに差し込みます。
- **3.** 電話をコンピュータ ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
- 4. 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」 と書かれているポートに接続します。
- 学 注記:場合によっては、電話回線を使用する国/地域のアダプタに接続する必要があります。
- モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、 その設定を解除してください。
- 学注記:モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクス を受信できなくなります。
- **6. [自動応答]** 設定をオフにします。
- 7. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなりま

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、 またはメーカーにお問い合わせください。

ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされてい ることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリ ンターを設定したら、このテストを実行してください。テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。 テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の 解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

- 1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
- テストを行う前に、カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。

- **3.** 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- 4. [ファクス設定] をタッチします。
- **5.** [ツール]、[ファクス テストを実行] の順にタッチします。 プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
- 6. レポートの内容を確認します。
 - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。 ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
 - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

6 Web サービス

プリンターには革新的な Web 対応のソリューションが用意されており、インターネットへの迅速なアクセス、ドキュメントの取得、手間なく高速なドキュメントの印刷など、すべてコンピューターを使用せずに行うことができます。

② 注記: これらの Web 機能を使用するには、プリンターをインターネットに接続する必要があります (Ethernet ケーブルまたはワイヤレス接続を使用)。プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- Web サービスとは
- Web サービスの設定
- Web サービスの使用
- Web サービスの削除

Web サービスとは

[HP ePrint]

- **[HP ePrint]** は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。 プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メール アドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。 特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。 電子メールを送信できれば、 **[HP ePrint]** を利用してどこからでも印刷できます。
- 学 注記: <u>HP Connected</u> (一部の国/地域ではご利用になれない場合があります) にサインアップして アカウントを作成し、サインインして ePrint 設定を設定できます。

<u>HP Connected</u> でのアカウント登録が完了したら ((一部の国/地域ではご利用になれない場合があります)) サインインして、[HP ePrint] ジョブ ステータスの表示、[HP ePrint] プリンターのキューの管理、プリンターの [HP ePrint] の電子メール アドレスを使って印刷できるユーザーの管理、[HP ePrint] ヘルプの表示を行えるようになります。

Print Apps

• Print Apps では、Web でドキュメントを電子的にスキャンして保存したり、コンテンツにアクセスしたり共有したりできます。

Web サービスの設定

Web サービスをセットアップする前に、Ethernet またはワイヤレス接続のいずれかでプリンターがインターネットに接続していることを確認します。

Web サービスをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

JAWW Web サービスとは 95

プリンターのコントロール パネルを使用して Web サービスを設定するには

- 1. 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セット アップ])をタッチします。
- 2. [Web サービス セットアップ] をタッチします。
- 3. [同意する] をタッチして、Web サービスの使用条件に合意して、Web サービスを有効にします。
- **4.** 表示される画面で、[OK] をタッチして、プリンターが自動的に製品のアップデートを確認できるようにします。
 - ② 注記:プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシサーバーを設定します。 プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。
- **5.** [プリンタのアップデート オプション] 画面が表示された場合は、いずれかのオプションを選択します。
- **6.** プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。 情報ページに表示される指示に従って、設定を行います。

内蔵 Web サーバーを使用して Web サービスを設定するには

- 1. EWS を開きます。詳細については、<u>内蔵 Web サーバー</u>を参照してください。
- 2. [Web サービス] タブをクリックします。
- 3. [Web サービスの設定] セクションで、[セットアップ]、[続行] の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
- **4.** メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。
 - **営 注記:** 更新が使用可能になると、自動的にダウンロードされてインストールされ、プリンターが再起動します。
- 学 **注記**: プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシ サーバーを設定します。 プロキシの詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。
- **5.** プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。 情報ページに表示される指示 に従って、設定を行います。

HP プリンター ソフトウェアを使用して Web サービスを設定するには(Windows)

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- **2.** [印刷] の下の [プリンタのホーム ページ (EWS)] をクリックします。
- **3.** [Web サービス] タブをクリックします。
- **4.** [Web サービスの設定] セクションで、[セットアップ]、[続行] の順にクリックし、画面上の指示に従って使用条件に同意します。
- **5.** メッセージが表示されたら、プリンターによるアップデートの確認とインストールを許可することを選択します。
- **② 注記:** 更新が使用可能になると、自動的にダウンロードされてインストールされ、プリンターが再起動します。

96 第6章 Web サービス JAWW

- ② **注記**: プロキシ設定の入力を求められたら、ネットワークでプロキシ設定が使用されている場合、画面の指示に従ってプロキシ サーバーを設定します。 詳細情報がない場合は、ネットワーク管理者またはネットワークを設定した人物にお問い合わせください。
- **6.** プリンターをサーバーに接続すると、情報ページが印刷されます。 情報ページに表示される指示 に従って、設定を行います。

Web サービスの使用

このセクションでは Web サービスの使用方法と設定方法について説明します。

- HP ePrint
- Print Apps

[HP ePrint]

[HP ePrint] を使用するには、以下を実行します。

- インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイルデバイスがあることを確認します。
- プリンターで Web サービスを有効にします。 詳しくは、Web サービスの設定を参照してください。
- **◇ ヒント: [HP ePrint]** 設定の管理と構成の詳細、および最新機能については、HP Connected (www.hpconnected.com)。 このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります。 をご覧ください。

[HP ePrint] を使用してドキュメントを印刷するには

- 1. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メール アプリケーションを開きます。
- 2. 新しい電子メール メッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。
- **3.** [HP ePrint] の電子メール アドレスを [宛先] フィールドに入力し、電子メール メッセージを送信 するためのオプションを選択します。
 - 図 注記: [宛先] フィールドまたは [CC] フィールドには、追加の電子メール アドレスを入力しない でください。 複数の電子メール アドレスがあると、[HP ePrint] サーバーは印刷ジョブを受け付けません。

[HP ePrint] 電子メールアドレスを調べるには

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([HP ePrint])をタッチします。
- **2. [情報を印刷]** をタッチします。 プリンターから印刷される情報ページに、プリンター コードと電子メール アドレスの変更方法が記載されています。

[HP ePrint] をオフにするには

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([HP ePrint])をタッチして、 ([Web サービスの設定])をタッチします。
- **2.** [HP ePrint] 、 [オフ] の順にタッチします。

JAWW Web サービスの使用 97

🖄 注記:すべての Web サービスを削除するには、Web サービスの削除を参照してください。

Print Apps

Print Apps を使用すると、プリンターからフォーマット済みの Web コンテンツをすぐに見つけて直接 印刷できます。

Print Apps を使用するには

- 1. [ホーム] 画面の [Apps] をタッチします。
- 使用するプリントアプリをタッチします。
- **営 注記:** 個別の Print Apps の詳細については、HP Connected (<u>www.hpconnected.com</u>)。 このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります。 を参照してください。
- ☆ **ヒント**: Print Apps の追加、設定、削除、およびプリンターのコントロール パネルでの表示順の設定 を行うには、HP Connected (<u>www.hpconnected.com</u>)。 このサイトは国/地域によってはご利用になれな い場合があります。 を参照してください。

EWS から Print Apps をオフにすることもできます。

実行するには、EWS を開いて (内蔵 Web サーバーを開く を参照)、[Web サービス] タブをクリックし、設定をオフにします。 または [設定] タブをクリックし、[管理者設定] ページで目的のオプションを選択します。

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順に従います。

プリンターのコントロール パネルを使用して Web サービスを削除するには

- 1. 画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([HP ePrint])をタッチして、 ([Web サービスの設定])をタッチします。
- 2. [Web サービスの削除] をタッチします。

内蔵 Web サーバーを使用して Web サービスを削除するには

- 1. EWS を開きます。 詳細は、内蔵 Web サーバー を参照してください。
- **2.** [Web サービス] タブをクリックし、[Web サービスの設定] セクションの [Web サービスの削除] をクリックします。
- 3. [Web サービスの削除] をクリックします。
- **4.** プリンターから Web サービスを削除するには、[はい] をクリックします。

98 第**6**章 Web サービス JAWW

カートリッジの使用

プリンターの印刷が常に美しく仕上がるようにするには、簡単なメンテナンス手順を実行する必要が あります。

☆ ヒント:ドキュメントのコピーで問題が発生した場合は、印刷問題を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- カートリッジとプリントヘッドの情報
- 黒カートリッジのみで印刷する場合にも発生するカラー インクの使用
- 推定インク レベルの確認
- カートリッジの交換
- インク カートリッジの注文
- 印刷サプライ品の保管
- 匿名の使用状況情報の保存
- カートリッジ保証情報

カートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP製カートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このガイドの手順はカートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順では ありません。
- カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときに開封してください。
- プリンターの電源は正しい方法でオフにしてください。詳しくは、プリンターの電源を切るを参 照してください。
- カートリッジは、常温(15~35℃)で保管してください。
- プリント ヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクが無駄になり、カートリ ッジの寿命を縮めます。
- カートリッジは注意深く取り扱ってください。 装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り 扱うと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに 何らかの損傷が生じたりしないようにします。
 - プリンターの電源を正しくオフにするには、(1)(電源ボタン)を押します。 内部の動作音 が完全に停止してから、プリンターのプラグを取り外します。
 - カートリッジが装着されたままになっていることを確認します。
 - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。プリンターの側面、背面、前 面、上面を下に向けて置かないでください。

- ▲注意:印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。
- ② 注記:本プリンターでは、連続インク供給システムの使用は想定されていません。 印刷を続行するには、連続インク供給システムを取り外して、HP 純正 (または HP 互換) カートリッジを取り付けてください。
- ② **注記:**本プリンターでは、インク カートリッジは空になるまで使用することが想定されています。 カートリッジが空になる前にインクを詰め替えると、印刷が失敗する場合があります。 印刷が失敗した場合は、新しいカートリッジ (HP 純正または HP 互換)を取り付けてから、印刷を続行してください。

関連トピック

● 推定インク レベルの確認

黒カートリッジのみで印刷する場合にも発生するカラー イン クの使用

インクは、インクジェット印刷処理の中、さまざまな形で使用されます。 一般的に、カートリッジ内のインクは、ドキュメント、写真、およびその他の原稿を印刷するのに使用されます。 しかし、インクの一部は、プリントヘッドを正常な状態に維持するのに使用され、インクの一部はカートリッジに残留し、またインクの一部は蒸発します。 インクの使用状況の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies にアクセスし、[HP インク] をクリックしてください (ページ上の [国の選択] ボタンを使用して国/地域を選択する必要があります)。

推定インク レベルの確認

推定インク レベルは、プリンター ソフトウェアまたはプリンターのコントロール パネルで確認できます。

プリンターのコントロール パネルから推定インク レベルを確認するには

- ▲ プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ▲ ([Ink]) をタッチして、推定インク レベルを確認します。
- 図 注記:インク残量の警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。 インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備 してください。メッセージが表示されるまでは、カートリッジを交換する必要はありません。
- **営 注記:** 再充填または再生されたプリント カートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリント カートリッジを取り付けた場合、インク レベルインジケーターが不正確であったり、表示されない 場合があります。
- ② 注記:カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。 また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。 詳細は、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

カートリッジの交換

営 注記:使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、<u>HP インクジェット サプライ品リサイク ル プログラム</u>を参照してください。

プリンターの交換用カートリッジを用意していない場合は、<u>インクカートリッジの注文</u>を参照してください。

② 注記:現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

営 注記:一部のインク カートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

⚠ 注意:印刷品質の問題や、余分なインクの使用またはインクシステムの損傷を避けるため、足りないカートリッジはできるだけ早く交換することをお勧めします。カートリッジが足りない場合は、プリンターの電源を切らないでください。

カートリッジを交換するには

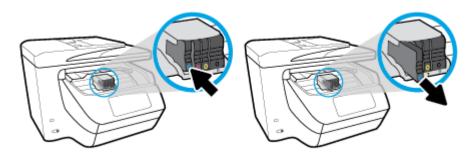
1. プリンターの電源がオンであることを確認します。

2. カートリッジ アクセス ドアを開きます。

営 注記:インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。



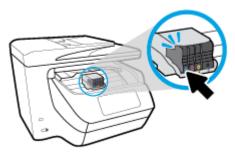
3. カートリッジの前面を押して固定を解除し、スロットから取り外します。



4. 新しいカートリッジをパッケージから取り出します。

JAWW カートリッジの交換 101

5. 色分けされた文字を参考にしながら、空のスロットにカートリッジを差し込み、しっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。



カートリッジとスロット上で色分けされた文字が一致していることを確認します。



- **6.** 交換する各カートリッジに対して、ステップ3~5を繰り返します。
- **7.** カートリッジ アクセス ドアを閉じます。

インク カートリッジの注文

インクカートリッジを注文するには、www.hp.comにアクセスしてください。(現時点では、HP Webサイトの一部は英語版のみです。)カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピングリストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。 さらに、www.hp.com/buy/suppliesにアクセスすると、国ごとのHP製品購入に関する情報が得られます。

インク カートリッジを交換する場合は、現在使用中のカートリッジと同じカートリッジ番号のものと 交換してください。カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 内蔵 Web サーバーで、[ツール] タブをクリックし、[製品情報] の下の [インク ゲージ] をクリックします。 詳細は、内蔵 Web サーバー を参照してください。
- プリンター ステータス レポート (プリンター レポートの確認を参照)。
- 交換するインクカートリッジのラベル。
- プリンターの内部のステッカー。 インク カートリッジ アクセス ドアを開いてステッカーの位置を特定します。

営 注記:プリンターに付属の**セットアップ** インク カートリッジは別途購入することができません。

印刷サプライ品の保管

カートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。 ただし、インク カートリッジ の最適な状態を確保するには、プリンターを使用していないときには、プリンターの電源を必ず正し く切ってください。

詳しくは、プリンターの電源を切る を参照してください。

匿名の使用状況情報の保存

本プリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの動作を補助するためのメモリ チップ が搭載されています。 また、このメモリ チップはプリンターの使用状況についての匿名情報を一部、 保存します。 カートリッジで印刷したページ数、ページ カバレッジ、印刷頻度、使用した印刷モー ドなどです。

HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンタの開発に役立てています。 カートリッ ジのメモリ チップから収集されたデータには、カートリッジやプリンターのお客様やユーザーの特定 に利用可能な情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners: www.hp.com/recycle)。 このサ ンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究され ます。 このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスで きる場合があります。

第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。 もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができ ます。 ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用する ことはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリ チップの機能 をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

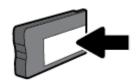
使用情報機能を無効にするには

- プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- [基本設定] をタッチし、[匿名使用状況情報の保存] をタッチしてオフにします。
- | 注記:使用情報機能をオンにするには、出荷時のデフォルト設定を復元します。 デフォルト設定の復 元の詳細については、工場出荷時のデフォルトの設定の復元を参照してください。
- 筒 注記:メモリチップのプリンター使用情報を回収する機能をオフにしても、引き続き HP プリンター でそのカートリッジを使用することができます。

カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティング デバイスで使用された場合に適用され ます。 この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク製品には適用 されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことが製品に保証が適用 される条件です。 保証期限は、YYYY/MM 形式で製品に記載されています。



8 ネットワーク設定

その他の詳細設定は、プリンターのホームページ (内蔵 Web サーバー (EWS)) から利用できます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ
- ネットワーク設定を変更する
- Wi-Fi Direct の使用

ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ

- 開始する前に
- ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ
- 接続タイプの変更
- ワイヤレス接続のテスト
- プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え
- **営 注記:**プリンターを接続する際に問題が発生した場合は、<u>ネットワークおよび接続問題</u>を参照してください。
- ☆ **ヒント**: プリンターのワイヤレス設定および使用方法の詳細は、HP ワイヤレス プリンティング センターの Web サイト (www.hp.com/go/wirelessprinting) をご覧ください。

開始する前に

以下を確認してください。

- プリンターが Ethernet ケーブルを使用してネットワーク接続されていないことを確認します。
- ワイヤレス ネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

プリンターの接続中に、ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの入力を求められる場合があります。

- ワイヤレスネットワーク名は、ワイヤレスネットワークの名前です。
- ワイヤレス パスワードは、他人が許可なしにワイヤレス ネットワークに接続するのを防ぐため のものです。 必要なセキュリティのレベルに応じて、ワイヤレス ネットワークでは WPA パスフレーズまたは WEP キーを使用できます。

ワイヤレス ネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティ パスキーを変更していない場合は、ワイヤレス ルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティパスワードがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレスルーターに付属しているマニュアルを参照してください。 それでもこの情報

が見つからない場合は、ネットワーク管理者またはワイヤレス ネットワークを設定した人物にお問い 合わせください。

ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ

プリンターのコントロール パネル ディスプレイからワイヤレス セットアップ ウィザードを使用し て、ワイヤレス通信を設定します。

営 注記:続行する前に、開始する前に にあるリストに目を通してください。

- プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、((♥))(ワイヤレス)をタッチします。
- 2. ([設定]) にタッチします。
- 3. [ワイヤレス設定] をタッチします。
- 4. [ワイヤレス セットアップ ウィザード] または [WPS] をタッチします。
- 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

既に USB 接続などの別の接続方法でプリンターを使用している場合は、接続タイプの変更の指示に 従ってワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップしてください。

接続タイプの変更

HP プリンター ソフトウェアをインストールし、コンピューターまたはネットワークにプリンターを 接続したら、そのソフトウェアを使用して接続タイプを(たとえば、USB接続からワイヤレス接続へ) 変更できます。

📴 注記: Ethernet ケーブルを接続すると、プリンターのワイヤレス機能はオフになります。

Ethernet 接続をワイヤレス接続に変更するには(Windows)

- **1.** Ethernet ケーブルをプリンターから取り外します。
- ワイヤレス セットアップ ウィザードを実行してワイヤレス接続を確立します。 詳しくは、ワイ ヤレスネットワークでのプリンターのセットアップを参照してください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(Windows)

続行する前に、開始する前に にあるリストに目を通してください。

- 1. HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- **2.** [ツール] をクリックします。
- [デバイスのセットアップ & ソフトウェア] をクリックします。
- [USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換] を選択します。 画面の指示に従ってください。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには(OS X)

- 1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
- このプリンターのソフトウェア接続をワイヤレスに変更するには、123.hp.comを使用します。



USB からワイヤレス接続に変更する方法の詳細について説明します。

詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(Windows)

USB または Ethernet ケーブルをプリンターに接続します。

ワイヤレス接続を USB または Ethernet 接続に変更するには(OS X)

- 1. [システム環境設定] を開きます。
- **2.** [プリンターとスキャナー] をクリックします。
- **3.** 左のペインでプリンターを選択し、リストの一番下の をクリックします。 現在の接続に対してファクス エントリがある場合、ファクス エントリにも同じ操作を実行します。
- **4.** USB または Ethernet ケーブルを使用して、プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続します。
- **5.** 左側のプリンターのリストの下の+をクリックします。
- 6. リストから新しいプリンターを選択します。
- 7. [使用] ポップアップ メニューからプリンターのモデル名を選択します。
- 8. [追加] をクリックします。

ワイヤレス接続のテスト

プリンターのワイヤレス接続に関する情報を取得するためワイヤレステストレポートを印刷します。 ワイヤレステストレポートには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。 ワイヤレス接続に問題がある場合、またはワイヤレス接続の試行に失敗した場合は、ワイヤレステストレポートにも診断情報が記載されています。 プリンターをネットワークに接続している場合、このテストレポートには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

ワイヤレス テスト レポートを印刷するには

- **1.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、((*)) (ワイヤレス ボタン) をタッチして、 ([設定]) をタッチしま す。
- 2. [レポートの印刷] をタッチします。
- **3.** [ワイヤレス テスト レポート] をタッチします。

プリンターのワイヤレス機能のオンとオフの切り替え

プリンターのワイヤレス機能がオンの場合、プリンターのコントロール パネル上の青いワイヤレス ランプが点灯します。

営 注記: Ethernet ケーブルをプリンターに接続すると、自動的にワイヤレス機能がオフになり、ワイヤレス ランプも消灯します。

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、((*)) (ワイヤレス ボタン) をタッチして、 ([設定]) をタッチしま す。
- 2. [ワイヤレス設定] をタッチします。
- 3. [ワイヤレス] をタッチしてオン、オフを切り替えます。

ネットワーク設定を変更する

プリンターのコントロールパネルから、プリンターのワイヤレス接続の設定や管理を行ったり、さまざまなネットワーク管理タスクを実行したりできます。 このタスクには、ネットワーク設定の表示と変更、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレス機能のオン/オフ設定などが含まれます。

▲注意:必要に応じて、ネットワークを設定することができます。ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルトゲートウェイ、ファイアウォール設定などの設定を変更しないでください。

ネットワーク設定を印刷するには

次のいずれかを実行してください。

- プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開きます。 (ワイヤレス) または (Ethernet) をタッチして、ネットワーク ステータス画面を表示します。 [詳細の印刷] をタッチしてネットワーク設定ページを印刷します。
- プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチして、 [レポート]をタッチし、[ネット ワーク設定レポート].をタッチします。

リンク速度を設定するには

ネットワーク上でのデータ送信速度を変更することができます。デフォルトの設定は[自動]です。

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチして、([ネットワーク セットアップ]) をタッチします。
- **2.** [Ethernet 設定] をタッチします。
- 3. [詳細設定] を選択します。
- 4. [リンク速度] をタッチします。
- お使いのネットワーク ハードウェアに適したオプションを選択します。

IP 設定を変更するには

デフォルトの IP 設定は [自動] で、IP 設定を自動的に行いますが、 ネットワーク管理に詳しく、さまざまな設定 (IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイなど) を使用する場合は、それらの設定を手動で変更できます。

- **☆ ヒント:** 手入力 IP アドレスを設定する前に、自動モードを使用してプリンターをネットワークに接続することを推奨します。 これにより、ルーターがプリンターでその他の必要な設定 (サブネットマスク、デフォルト ゲートウェイ、DNS アドレスなど) を行えるようになります。
- <u>^</u> **注意**: IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。インストール時入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワーク コンポーネントをプリンターに接続できなくなります。
 - 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチして、([ネットワーク セットアップ]) をタッチします。
 - **2.** [Ethernet 設定] または [ワイヤレス設定] をタッチします。
 - **3. [詳細設定]** をタッチします。
 - **4.** [IP 設定] をタッチします。

IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。 [OK] をタッチして続行します。

- **5.** 設定を手動で変更するには、**[手動 (静的)]** をタッチし、次の設定に対する適切な情報を入力します。
 - [IP アドレス]
 - [サブネットマスク]
 - [デフォルトゲートウェイ]
 - [DNS アドレス]
- **6.** 変更を入力し、[完了] をタッチします。
- 7. [OK] をタッチします。

Wi-Fi Direct の使用

Wi-Fi Direct では、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレスネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

Wi-Fi Direct 使用のガイドライン

- コンピューターまたはモバイルデバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。
 - コンピューターを使用する場合、HPプリンターソフトウェアがインストールされている必要があります。

コンピューターに HP プリンター ソフトウェアをインストールしていない場合は、最初に Wi-Fi Direct に接続し、次にプリンター ソフトウェアをインストールしてください。 プリンター ソフトウェアによって接続タイプの入力を求められたら、[ワイヤレス] を選択します。

- モバイルデバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。 詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) を参照してください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。
- プリンターの Wi-Fi Direct がオンであることを確認します。

- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ Wi-Fi Direct 接続を使用できます。
- Wi-Fi Direct は、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- Wi-Fi Direct を使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

Wi-Fi Direct をオンにするには

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
- 2. ([設定])にタッチします。
- **3.** ディスプレイに Wi-Fi Direct が [**オフ**] であることが表示される場合は、[Wi-Fi Direct] をタッチしてオンにします。
- **☆ ヒント:** EWS から Wi-Fi Direct をオンにすることもできます。 EWS の使用の詳細については、<u>内蔵 Web サーバー</u> を参照してください。

Wi-Fi Direct をサポートするワイヤレス対応モバイル デバイスから印刷するには

最新バージョンの HP プリント サービス プラグインがモバイル デバイスにインストールされている ことを確認します。 このプラグインは、Google Play アプリケーション ストアからダウンロードできます。

- 1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- 2. ご使用のモバイル デバイスで Wi-Fi Direct をオンにます。 詳細は、モバイル デバイスに付属の マニュアルを参照してください。
- **3.** モバイル デバイスで、印刷が可能なアプリケーションからドキュメントを選択し、そのドキュメントを印刷するオプションを選択します。

使用可能なプリンターのリストが表示されます。

4. 使用可能なプリンターのリストから、表示されている Wi-Fi Direct 名 ([DIRECT-**-HP OfficeJet XXXX] など、ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にある プリンター モデル) を選択します。

モバイルデバイスがプリンターに正常に接続されると、プリンターが印刷を開始します。

Wi-Fi Direct をサポートしないワイヤレス対応モバイル デバイスから印刷するには

モバイル デバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。 詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/mobileprinting) を参照してくださ

JAWW Wi-Fi Direct の使用 109

い。お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトのローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

- 1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- **2.** モバイル デバイスの Wi-Fi 接続をオンにします。 詳細は、モバイル デバイスに付属のマニュア ルを参照してください。
 - **営 注記:**お使いのモバイルデバイスが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。
- 3. モバイル デバイスから新しいネットワークに接続します。 新しいワイヤレス ネットワークまた はホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。 表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、Wi-Fi Direct 名を選択します。たとえば、 [DIRECT-**-HP OfficeJet XXXX] (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上に あるプリンター モデル) などです。

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

4. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(Windows)

- 1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- 2. コンピューターの Wi-Fi 接続をオンにします。 詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。
 - **営 注記:** お使いのコンピューターが Wi-Fi をサポートしていない場合は、Wi-Fi Direct を使用することはできません。
- 3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。 新しいワイヤレス ネットワークまたは ホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。 表示されるワイヤレス ネットワークのリストから、Wi-Fi Direct 名を選択します。 たとえば、 [DIRECT-**-HP OfficeJet XXXX] (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上に あるプリンター モデル) などです。

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

- **4.** プリンターがインストールされ、ワイヤレスネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ5に進みます。 プリンターがインストールされ、USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して Wi-Fi Direct 接続を使用して プリンター ソフトウェア をインストールします。
 - **a.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。
 - **b.** [ツール] をクリックします。
 - **c.** [デバイスのセットアップ & ソフトウェア] をクリックしてから、[新しいプリンタを接続する] をクリックします。
 - ② 注記:以前に USB 経由でプリンターをインストールし、Wi-Fi Direct に変換する場合は、 [USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換] オプションを選択しないでください。
 - **d. [接続オプション]** ソフトウェア画面が表示されたら、[ワイヤレス] を選択します。
 - e. 検出されたプリンターのリストからお使いの HP プリンターを選択します。
 - f. 画面上の指示に従います。
- 5. ドキュメントを印刷します。

ワイヤレス対応コンピューターから印刷するには(OS X)

- 1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
- 2. コンピューターで Wi-Fi をオンにします。

詳しくは、Apple 提供のマニュアルを参照してください。

3. Wi-Fi アイコンをクリックし、Wi-Fi Direct 名を選択します。たとえば、[DIRECT-**-HP OfficeJet XXXX] (ここで、** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデル) などです。

Wi-Fi Direct でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

- **4.** プリンターを追加します。
 - **a.** [システム環境設定] を開きます。
 - **b.** [プリンターとスキャナー] をクリックします。
 - **c.** 左側のプリンターのリストの下の+をクリックします。
 - **d.** 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し(プリンター名の隣の右側の列に "Bonjour" という語が表示されています)、[追加] をクリックします。



Wi-Fi Direct のオンライン トラブルシューティングを実行する場合や、Wi-Fi Direct の設定に

関する追加のヘルプが必要な場合は、<u>ここをクリックしてください</u>。 (現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません)。

JAWW Wi-Fi Direct の使用 111

9 プリンター管理ツール

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ツールボックス(Windows)
- HP Utility (OS X)
- 内蔵 Web サーバー
- HP Web Jetadmin ソフトウェア

ツールボックス(Windows)

ツールボックスでは、プリンターのメンテナンス情報が提供されます。

ツールボックスを開くには

- **1.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます (Windows)を参照してください。
- 2. [印刷、スキャン、ファクス] をクリックします。
- **3.** [プリンタのメンテナンス] をクリックします。

HP Utility (OS X)

HP Utility には、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、および Web サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。

| 注記: HP Utility で使用できる機能は、選択したプリンターによって異なります。

インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す 予測にすぎません。インジケーターにインク残量の減少が表示されたら、印刷が中断しないように交 換用インク カートリッジを用意してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでイン クカートリッジを交換する必要はありません。

ハードディスクのトップ レベルにある [アプリケーション] フォルダー内の [HP] フォルダーにある HP Utility をダブルクリックします。

内蔵 Web サーバー

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してコンピュータからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理などを行うことができます。

- 注記:一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要です。
- **営 注記:** 内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。ただし、一部 の機能が使用できません。
 - Cookie について
 - 内蔵 Web サーバーを開く

- 内蔵 Web サーバーを開けない
- カラーの制限

Cookie について

内蔵 Web サーバー(EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキストファイル (Cookie) をハードディスクに作成します。 これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。 例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。 一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピューターに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての Cookie を受け入れることも、Cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの Cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。 また、ブラウザを使用して不要な Cookie を削除することもできます。

デバイスによっては、Cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- 一部のセットアップ ウィザードの使用
- EWS ブラウザ言語設定の記憶
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび Cookie 設定の変更方法と、Cookie の表示または削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

内蔵 Web サーバーを開く

ネットワークまたは Wi-Fi Direct 経由で内蔵 Web サーバーにアクセスできます。

ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開く

- 1. プリンターの IP アドレスまたはホスト名を確認するには、(**) (ワイヤレス) または (Ethernet) をタッチするか、ネットワーク設定ページを印刷します。
 - 営 注記:プリンターがネットワークに接続され、IPアドレスが指定されている必要があります。
- 2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが 123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。 http://123.123.123

Wi-Fi Direct から内蔵 Web サーバーを開くには

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
- **2.** ([設定])にタッチします。
- **3.** ディスプレイに Wi-Fi Direct が [オフ] であることが表示される場合は、[Wi-Fi Direct] をタッチしてオンにします。

JAWW 内蔵 Web サーバー 113

4. ワイヤレス コンピューターから、ワイヤレスをオンにし、Wi-Fi Direct 名 (例: **[DIRECT-**-HP OfficeJet XXXX**] (ここで、****** はプリンターを識別する一意の文字で、XXXX はプリンター上にあるプリンター モデルです。)

指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。

5. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。 http:// 192.168.223.1.

内蔵 Web サーバーを開けない

ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバーケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピューターの確認

● お使いのコンピュータがプリンターと同じネットワークに接続されていることを確認します。

Web ブラウザの確認

- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザで JavaScript と cookies が有効になっていることを確認してください。詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。

プリンターの IP アドレスの確認

• プリンターの IP アドレスが正しいことを確認してください。

プリンターの IP アドレスを確認するには、プリンターのコントロール パネルから、画面の上部 にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (\P) (ワイヤレス) または

(Ethernet).をタッチします。

ネットワーク設定ページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認するには、プリンターのコントロールパネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、([セットアップ])をタッチして、[レポート]をタッチし、[ネットワーク設定レポート]をタッチします。

• プリンターの IP アドレスが有効であることを確認します。 プリンターの IP アドレスの形式は、 ルーターの IP アドレスの形式と類似している必要があります。 たとえば、 ルーターの IP アドレスが 192.168.0.1 または 10.0.0.1 の場合、プリンターの IP アドレスは 192.168.0.5 または 10.0.0.5 のようになります。

プリンターの IP アドレスが 169.254.XXX.XXX または 0.0.0.0 と類似している場合、プリンターはネットワークに接続されていません。

章 ヒント: Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンライン サポート Web サイト www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する多く の一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

カラーの制限

この機能を使用して、組織内のカラー印刷サプライ品の使用を管理します。 すべてのカラー印刷ジョ ブをカラーで印刷する、すべてのカラー印刷ジョブを等価のグレースケールで印刷する、またはユー ザーの許可レベルに応じてカラー印刷を制限するよう指定できます。

EWS でこの機能を設定するには

- **1.** EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを開くを参照してください。
- [設定] タブをクリックし、[コピー/印刷設定] をクリックしてから、[カラーの制限] をクリックし ます。
- 適切なオプションを選択し、「適用」をクリックします。

HP Web Jetadmin ソフトウェア

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールであり、ネットワーク接続された多様な HP 製デバイス (例:プリンター、多機能装置、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。 このソ フトウェア1つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシュ ーティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの 抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンター機能をサポートする、HP Web Jetadmin の更新プログラムが随時提供されています。 更新、リリース ノート、サポート ドキュメントについては、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧くだ さい。

10 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。 お使いのプリンターが正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、<u>HP サポート</u>に一覧されるサポート サービスのいずれかを問題の解決にお役立てください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 紙詰まりと給紙の問題
- 印刷問題
- コピーの問題
- スキャンの問題
- ファクスの問題
- ネットワークおよび接続問題
- プリンターのハードウェアに関する問題
- プリンターのコントロール パネルからのヘルプの参照
- プリンターレポートの確認
- Web サービスの使用に関する問題を解決する
- プリンターの保守
- 工場出荷時のデフォルトの設定の復元
- HP サポート

紙詰まりと給紙の問題

何を実行しますか?

紙詰まりの解消

紙詰まり問題を解決します。	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する
	プリンターまたはドキュメント フィーダ内の紙詰まりを解消するため、および 用紙や給紙の問題を解決するための指示です。

| 注記: HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

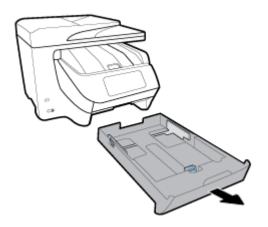
ヘルプで紙詰まりを解消するための一般的な手順を読む

紙詰まりは、プリンター内部の複数の箇所で発生する可能性があります。

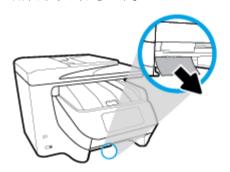
▲ 注意:プリントヘッドの損傷を避けるため、できるだけ早く紙詰まりを解消します。

トレイ1から紙詰まりを取り除くには

1. プリンターからトレイ1を完全に引き出します。



2. プリンター内の給紙トレイが差し込まれていた隙間を確認します。 隙間に手を入れて、詰まった 用紙を取り除きます。



3. トレイ1をプリンターに戻します。

トレイ2から紙詰まりを取り除くには

営 注記: トレイ2は、一部のプリンターモデルで使用できます。

- プリンターからトレイ2を完全に引き出し、可能な場合は、詰まっている用紙を取り除きます。 この方法で紙詰まりを取り除くことができない場合は、次の手順を実行します。
 - **a.** プリンターを持ち上げてトレイ2から外します。
 - **b.** プリンターの下部または給紙トレイから詰まっている用紙を取り除きます。
 - **c.** 再度給紙トレイの上にプリンターをセットします。

プリンター正面から紙詰まりを解消するには

1. 上にスライドさせて、カートリッジアクセスドアを開きます。



2. インクホルダーの動きが妨げられていない場合、インクホルダーをプリンターの右端に移動し、 詰まった用紙を取り除きます。

必要に応じて、インクホルダーをプリンターの左端に移動し、詰まった用紙または用紙の切れ端 を取り除きます。

3. 下にスライドさせて、カートリッジアクセスドアを閉じます。



排紙エリアから紙詰まりを取り除くには

1. 上にスライドさせて、カートリッジアクセスドアを開きます。



2. 持ち上げて手前に移動し、内側カバーを開きます。



- 3. 詰まった用紙または用紙の切れ端を取り除きます。
- 4. 下に押して、内側カバーを閉じます。 固定されたことを示す小さな音が聞こえます。

5. 下にスライドさせて、カートリッジアクセスドアを閉じます。



- **6.** プリンターからトレイ1を引いて取り外します。
- 7. 中央を持って手前に引き、デュープレックスドア(トレイがあった場所の上)を開きます。



8. 中央の部分を押し下げて内側ドアを開きます。



- 9. 詰まった用紙を取り除きます。
- 10. 持ち上げて内側ドアを閉じます。



11. 持ち上げて押し戻し、デュープレックスドアを閉じます。





12. 給紙トレイを挿入します。

デュープレックス領域の紙詰まりを解消するには

- 1. プリンターからトレイ1を引いて取り外します。
- 2. 中央を持って手前に引き、デュープレックスドア(トレイがあった場所の上)を開きます。



- 3. 詰まった用紙を取り除きます。
- 4. 持ち上げて押し戻し、デュープレックスドアを閉じます。

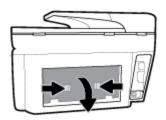




5. 給紙トレイを挿入します。

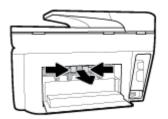
後部アクセスドアから紙詰まりを解消するには

- 1. プリンターの背面を手前に向けます。
- 2. 後部アクセスドアにある2つのタブを押し、このドアを開けます。

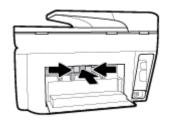


3. 詰まった用紙を取り除きます。

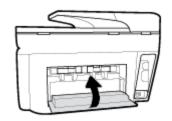
用紙経路カバー上の2つのボタンを押して、カバーをプリンターから完全に引き出します。



- 5. 詰まった用紙を取り除きます。
- 6. 用紙経路カバーをプリンターに挿入して戻します。



7. 背面のアクセスドアを閉じます。



ドキュメントフィーダーから詰まった紙を取り除くには

1. ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。



2. 詰まっている用紙をローラーから引っ張り出します。



- **3.** カチッと音がするまでドキュメントフィーダーのカバーを閉じます。
- **4.** ドキュメント フィーダー トレイを持ち上げます。
- 5. トレイから詰まった用紙を取り除きます。



6. ドキュメント フィーダー トレイを押し下げます。

インクホルダーの詰まりの解消

<u>インク ホルダーの詰</u> まりを解決します。 HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する

インク ホルダーの動きを妨害するものがあるか、インク ホルダーがスムーズに動かない場合、詳細な手順を入手します。

営 注記: HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプでインク ホルダーの詰まりを解消するための一般的な手順を読む

用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

営 注記: 紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。 プリンター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

紙詰まりを防止する方法

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- ・ 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいる用紙を使用していないことを確認します。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないよう に保管してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用しないでください。
- トレイにメディアが正しくセットされていること、セットされているメディアの数が多すぎないことを確認します。詳細については、用紙のセットを参照してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ドキュメントフィーダートレイに紙を入れすぎないでください。ドキュメントフィーダにセット可能な原稿の最大数については、仕様を参照してください。

- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。 給紙トレイにセッ トした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。 横方向用紙 ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの縦方向用紙ガイドを調整してください。 縦方向用紙 ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ページの両面に印刷している場合、飽和画像を薄い用紙に印刷しないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。
- プリンターが用紙切れの状態で動作しようとしている場合、プリンターが用紙切れの状態で動作 した後に用紙を追加してください。印刷中は、用紙をセットしないでください。
- 給紙トレイを取り出す場合、トレイの後部に用紙が詰まっていないことを確認するため、トレイ をプリンターから完全に取り出すことをお勧めします。 プリンター内のトレイが差し込まれて いた空間をチェックし、隙間に用紙があれば除去します。

給紙の問題の解決

どのような問題がありますか?

用紙がトレイから供給されない

- 用紙がトレイにセットされていることを確認します。 詳細は、用紙のセット を参照してく ださい。用紙をセットする前に、扇状に広げます。
- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されているこ とを確認します。用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認
- 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面 または横方向用紙ガイド上の1つ以上のラベルで示された積載制限を超えていないことを 確認します。
- トレイの用紙が丸まっていないことを確認します。 丸まっている紙は反対に丸めて、平ら にします。

ページが曲がっている

- 給紙トレイにセットされた用紙が横方向用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認し ます。 必要に応じて、プリンターから給紙トレイを引き出して用紙を正しくセットし直し て、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
- 印刷中はプリンターに用紙をセットしないでください。

一度に2枚以上給紙される

- セットしている用紙サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されているこ とを確認します。 横方向用紙ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていること も確認します。
- 用紙の束が、給紙トレイの底部にある適切な用紙サイズ線に沿っており、給紙トレイの側面 または横方向用紙ガイド上の1つ以上のラベルで示された積載制限を超えていないことを 確認します。
- トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
- 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP用紙を使用してください。

印刷問題

何を実行しますか?

ページが印刷されない (印刷できない) 問題の解決

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティで
	す。
	注記: このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
印刷ジョブが印刷されない問題をトラブルシューティングします。	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する
	プリンターが応答しないか印刷しない場合、詳細な手順を入手します。

営 注記: HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで印刷できない問題に対する一般的な手順を読む

印刷の問題を解決するには(Windows)

プリンターの電源がオンであり、トレイに用紙があることを確認します。 それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

- プリンターディスプレイのエラーメッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
- 2. コンピューターが USB ケーブルでプリンターに接続されている場合は、USB ケーブルをいった ん外し、再度接続します。 コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合 は、接続が機能していることを確認します。
- 3. プリンターが停止していない、またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが停止していない、またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - [Windows 10]: Windows の [スタート] メニューから [すべてのアプリ]、[Windows システム]、[コントロールパネル]、の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] メニューで [デバイスとプリンタの表示] をクリックします。
 - [Windows 8.1] および[Windows 8]: 画面の右上をポイントまたはタップしてチャーム バーを開き、[[設定]] アイコンをクリックします。[[コントロールパネル]] をクリック またはタップし、[[デバイスとプリンターの表示]] をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7**: Windows の [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。

- Windows Vista: Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、 [プリンタ] の順にクリックします。
- Windows XP: Windows の [スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
- **b.** プリンターのアイコンをダブルクリックするか、プリンターのアイコンを右クリックして [印刷内容の表示] を選択し、印刷キューを開きます。
- c. [プリンタ] メニューで [一時停止] または [プリンタをオフラインで使用する] の横にチェックマークがないことを確認します。
- **d.** 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
- **4.** プリンターがデフォルトプリンターに設定されていることを確認します。

プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - [Windows 10]: Windows の [スタート] メニューから [すべてのアプリ]、[Windows システム]、[コントロールパネル]、の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] メニューで [デバイスとプリンタの表示] をクリックします。
 - [Windows 8.1] および[Windows 8]: 画面の右上をポイントまたはタップしてチャーム バーを開き、[[設定]] アイコンをクリックします。[[コントロールパネル]] をクリック またはタップし、[[デバイスとプリンターの表示]] をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7**: Windows の [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
 - Windows Vista: Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、 [プリンタ] の順にクリックします。
 - Windows XP: Windows の [スタート] メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。
- **b.** 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。 デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
- **c.** 間違ったプリンターがデフォルトプリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]**を選択します。
- d. プリンターを再度使ってみます。
- 印刷スプーラーを再起動してください。

印刷スプーラーを再起動するには

a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

Windows 10

- i. Windows の[スタート] メニューから、[すべてのアプリ]、 [Windows システム] の順に クリックします。
- ii. [コントロール パネル]、[システムとセキュリティ]、[管理ツール] の順にクリックします。
- **iii.** [サービス] をダブルクリックします。
- iv. [印刷スプーラ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

JAWW 印刷問題 125

- **v.** [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- vi. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、 [OK] の順にクリックします。

Windows 8.1 および Windows 8:

- i. 画面の右上隅をポイントまたはタップして Charms バーを開いて、[設定] アイコンをクリックします。
- ii. [コントロール パネル] をクリックまたはタップして、[システムとセキュリティ] をクリックまたはタップします。
- **iii. [管理ツール]** をクリックまたはタップして、**[サービス]** をダブルクリックまたはダブル タップします。
- iv. [印刷スプーラ]を右クリックまたはタッチし続け、[プロパティ]をクリックします。
- **v.** [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- **vi.** サービスがまだ起動していなければ、**[サービスの状態]**の下で、**[開始]** をクリックまたはタップして、**[OK]** をクリックまたはタップします。

Windows 7

- i. Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[システムとセキュリティ]、[管理ツール]の順にクリックします。
- **ii.** [サービス] をダブルクリックします。
- iii. [印刷スプーラ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認しま
- v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、 [OK] の順にクリックします。

Windows Vista

- i. Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[システムとメンテナンス]、[管理ツール]の順にクリックします。
- **ii.** [サービス] をダブルクリックします。
- **iii. [印刷スプーラサービス]** を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
- iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、 [OK] の順にクリックします。

Windows XP

- i. Windows の[スタート] メニューから、[マイ コンピュータ] を右クリックします。
- ii. [管理] をクリックし、次に [サービスとアプリケーション] をクリックします。

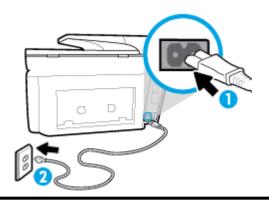
- iii. [サービス] をダブルクリックし、次に [印刷スプーラ] をダブルクリックします。
- iv. [印刷スプーラ] を右クリックし、[再起動] をクリックしてサービスを再起動します。
- **b.** 正しいプリンターがデフォルトプリンターとして設定されていることを確認します。 デフォルトプリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
- **c.** 間違ったプリンターがデフォルトプリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]**を選択します。
- **d.** プリンターを再度使ってみます。
- **6.** コンピューターを再起動します。
- 7. 印刷キューをクリアします。

印刷キューをクリアするには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
 - [Windows 10]: Windows の [スタート] メニューから [すべてのアプリ]、[Windows システム]、[コントロールパネル]、の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] メニューで [デバイスとプリンタの表示] をクリックします。
 - [Windows 8.1] および[Windows 8]: 画面の右上をポイントまたはタップしてチャーム バーを開き、[[設定]] アイコンをクリックします。[[コントロール パネル]] をクリック またはタップし、[[デバイスとプリンターの表示]] をクリックまたはタップします。
 - **Windows 7**: Windows の [スタート] メニューから、[デバイスとプリンター] をクリックします。
 - Windows Vista: Windows の[スタート] メニューから、[コントロール パネル]、 [プリンタ] の順にクリックします。
 - **Windows XP**: Windows の [スタート] メニューから、[コントロール パネル]、[プリン **タと FAX**] の順にクリックします。
- **b.** 印刷キューを開くためにプリンターのアイコンをダブルクリックします。
- **c.** [プリンタ] メニューで、[すべてのドキュメントの取り消し] または [ドキュメントの削除] を クリックし、[はい] をクリックして確定します。
- **d.** それでもまだキューに文書が残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後にも う一度印刷を実行します。
- **e.** 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

プリンターの電源の接続状態を確認し、プリンターをリセットするには

1. 電源コードがプリンターにきちんと差し込まれていることを確認してください。



プリンターと電源との接続

コンセントへの差し込み

- **2.** プリンターの正面にある 電源 ボタンを確認してください。 点灯していない場合、プリンターは オフになっています。 電源 ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。
- ② 注記:プリンターに電力が供給されていない場合は、別のコンセントに接続します。
- 3. プリンターをオンにした状態で、プリンターの側面から電源コードを抜きます。
- **4.** 電源コードをコンセントから抜きます。
- 5. 15 秒以上待ちます。
- 6. 電源コードをコンセントに再び接続します。
- 7. プリンターの側面に電源コードを再び差し込みます。
- 8. プリンターの電源が自動的に入らないときは、電源 ボタンを押し、プリンターの電源をオンにします。
- 9. プリンターをもう一度使ってみます。

印刷の問題を解決するには(OS X)

2

- 1. エラーメッセージを確認して、解決します。
- 2. USB ケーブルをいったん外し、再度接続します。
- 3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。

プリンターが停止またはオフラインでないことを確認するには

- a. [システム環境設定] で、[プリントとファクス] をクリックします。
- **b.** [プリントキューを開く] ボタンをクリックします。
- c. 印刷ジョブをクリックして、選択します。 以下のボタンを使用して、印刷ジョブを管理します。
 - [削除]:選択した印刷ジョブをキャンセルします。
 - [保留]:選択した印刷ジョブを一時停止します。

- [再開]:一時停止中の印刷ジョブを再開させます。
- [プリンタを一時停止]: 印刷待ちのすべての印刷ジョブを一時停止します。
- **d.** 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
- コンピューターを再起動します。

印刷品質の問題の解決

ほとんどの印刷品質問題を解決するための詳細な手順です。	印刷品質問題をオンラインでトラブルシューティングする
-----------------------------	----------------------------

ヘルプで印刷品質問題を解決するための一般的な手順を読む

② 注記:印刷品質の問題が発生しないようにするには、常に電源ボタンを押してプリンターをオフにし、電源ボタンのランプが消えるのを待ってから電源コードを抜くようにしてください。これにより、プリンターのカートリッジはホームポジションに移動でき、乾燥から保護されます。

印刷品質を改善するには(Windows)

- 1. HP 製カートリッジを使用していることを確認します。
- 2. プリンター ソフトウェアで、メディア ドロップダウン リストから適切な用紙タイプが選択されていること、さらに**品質設定**ドロップダウン リストから印刷品質が選択されていることを確認します。
 - プリンター ソフトウェア の [印刷、スキャンおよびファクス] をクリックしてから [基本設定] をクリックすると、プリントのプロパティにアクセスできます。
- **3.** 推定インク レベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。 詳しくは、 <u>推定インク レベルの確認</u>を参照してください。 カートリッジでインク残量が不足している場合 は、カートリッジを交換してください。
- 4. プリントヘッドを調整します。

プリンター ソフトウェア からプリントヘッドを調整するには

- 図 注記:プリントヘッドを調整することで高品質の出力が得られます。 カートリッジを交換するときにプリントヘッドを再び位置合わせする必要はありません。
 - a. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。
 - **b.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。
 - **c.** プリンター ソフトウェア の [印刷、スキャンおよびファクス] をクリックしてから [プリンタのメンテナンス] をクリックすると、[プリンタツールボックス] にアクセスできます。
 - **d.** [プリンタ ツールボックス] の [プリンタ サービス] タブで、[プリントヘッドの調整] をクリックします。 調整シートが印刷されます。

JAWW 印刷問題 129

プリンター ディスプレイからプリントヘッドを調整するには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
- **b.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- **c.** [プリンターのメンテナンス] にタッチして [プリントヘッドの調整] をタッチし、画面上の指示に従います。
- カートリッジのインクが少なくなっていない場合は、診断ページを印刷します。

プリンター ソフトウェアから診断ページを印刷するには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
- **b.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。
- c. プリンター ソフトウェア の [印刷、スキャンおよびファクス] をクリックしてから [プリン タのメンテナンス] をクリックすると、プリンタ ツールボックスにアクセスできます。
- **d.** [デバイス レポート] タブの [診断情報の印刷] をクリックして、診断ページを印刷します。

プリンター ディスプレイから診断ページを印刷するには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
- **b.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、([セットアップ])をタッチします。
- **c.** [レポート] をタッチします。
- d. [印刷品質レポート] をタッチします。
- 6. 診断ページで青、マゼンタ、黄色、および黒のカラーボックスを確認します。 カラーおよび黒のボックスに線が入っている場合、またはボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、プリントヘッドの自動クリーニングを実行します。

プリンター ソフトウェア からプリントヘッドをクリーニングするには

- a. 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
- **b.** HP プリンター ソフトウェアを開きます。 詳しくは、HP プリンター ソフトウェアを開きます(Windows)を参照してください。
- c. プリンター ソフトウェア の [印刷、スキャンおよびファクス] をクリックしてから [プリン タのメンテナンス] をクリックすると、[プリンタ ツールボックス] にアクセスできます。
- **d.** [プリンター サービス] タブの [プリントヘッドのクリーニング] をクリックします。 画面 上の指示に従います。

プリンター ディスプレイからプリントヘッドをクリーニングするには

- **a.** 給紙トレイに、レター、A4、またはリーガルサイズの未使用の白い普通紙をセットします。
- **b.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- **c.** [プリンターのメンテナンス] にタッチして [プリントヘッドのクリーニング] を選択し、画面上の指示に従います。
- 7. プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 www.support.hp.com にアクセスしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、[すべての HP の連絡先] をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問い合せください。

印刷品質を改善するには (OS X)

- 1. HP 製カートリッジを使用していることを確認します。
- 2. [プリント]ダイアログで適切な用紙の種類および印刷品質を選択していることを確認します。
- 3. 推定インクレベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。 インクの残量が少ない場合は、プリントカートリッジの交換を準備してください。
- 4. 用紙の種類を確認します。

最高の印刷品質を得るには、高品質の HP 用紙や、ColorLok® 規格に準拠した用紙を使用します。 詳しくは、<u>用紙の基本</u>を参照してください。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。 画像を最高画質で印刷するには、HP アドバンス フォト用紙を使用します。

特殊用紙は、元のパッケージにしまって繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。 印刷準備ができたら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。 印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。フォト用紙がカールするのを防げます。

5. プリントヘッドを調整します。

ソフトウェアからプリントヘッドを調整するには

- a. 給紙トレイにレターまたは A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- **b.** HP Utility を開きます。
 - 図 注記: HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある アプリケーション フォルダー内の HP フォルダーに存在します。
- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧からプリンターを選択します。
- **d.** [調整] をクリックします。
- e. [位置調整] をクリックして画面上の指示に従います。
- f. [すべての設定] をクリックし、[インフォメーションおよびサポート] パネルに戻ります。
- 6. テストページを印刷します。

JAWW 印刷問題 131

テストページを印刷するには

- a. 給紙トレイにレターまたは A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- **b.** HP Utility を開きます。
 - **営 注記:** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の HP フォルダーに存在します。
- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧からプリンターを選択します。
- **d.** [テストページ] をクリックします。
- **e.** [テストページの印刷] ボタンをクリックして画面上の指示に従います。
- 7. 診断ページに縞があったり、テキスト内や色のついたボックスにインクがない箇所があった場合は、自動的にプリントヘッドのクリーニングが実行されます。

プリントヘッドの自動クリーニングをするには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- **b.** HP Utility を開きます。
 - **営 注記:** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の HP フォルダーに存在します。
- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧からプリンターを選択します。
- **d.** [プリントヘッドのクリーニング] をクリックします。
- **e.** [クリーニング] をクリックして画面上の指示に従います。
 - ▲注意:プリントヘッドの不必要なクリーニングは行わないでください。必要以上にクリーニングを行うとインクが無駄になり、またプリントヘッドの寿命も短くなります。
 - ② 注記: クリーニングを行っても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの調整を 行ってください。 クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。
- f. [すべての設定] をクリックし、[インフォメーションおよびサポート] パネルに戻ります。

コピーの問題

コピー問題のトラブルシューティング	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する
	プリンターがコピーを作成しない場合、またはプリントアウトの品質 が低い場合、詳細な手順を入手します。

図 注記: HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

コピーとスキャン完了のヒント

スキャンの問題

HP Print and Scan Doctor | HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。

	注記: このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
スキャンの問題の解決	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する
	スキャンを作成できない場合、またはスキャンの品質が低い場合、詳細な手順を入手 します。

② 注記: HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語 で利用できない場合があります。

コピーとスキャン完了のヒント

ファクスの問題

ファクスの設定に問題がないか確認するために、最初にファクス テスト レポートを実行します。 テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。

ファクス テストの実行

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。 このテストは、プリンターでファクスのセットアップが完了した後にのみ実行します。 テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤルトーンを検出する
- 電話回線の接続状態をテストする
- アクティブな電話回線を検出する

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

- 1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
- 2. テストを行う前に、カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
- **3.** [ファクス] 画面で右にフリックして [セットアップ] にタッチし、[セットアップ ウィザード] にタッチして、画面の指示に従います。

プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

- 4. レポートの内容を確認します。
 - ファクステストに不合格の場合、下のソリューションを確認します。
 - ファクステストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。 HP のオンライントラブルシューティングウィザードも使用できます。

JAWW ファクスの問題 133

ファクス テストに不合格の場合

ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。 詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

- プリンターの左前面の (1) (電源ボタン)を押して、プリンターの電源をオフにし、プリンター の背面から電源コードを抜きます。 数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオン にします。 もう一度テストを実行します。 またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テストファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、 問題ない可能性があります。
- [ファクス セットアップ ウィザード] (Windows) または [HP Utility] (OS X) からテストを実行している場合、デバイスがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。 コントロール パネル ディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。 ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンタでファクスを利用する準備ができています。 [ファクスハードウェアテスト] の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 www.support.hp.com にアクセスしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、「すべての HP の連絡先」をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問い合せください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テストファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、 問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

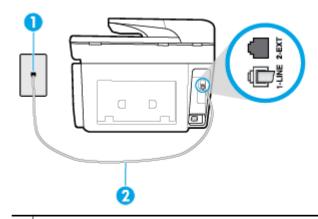
「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

電話コードを正しいポートに接続する

- **1.** 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- **営 注記:2-EXT** を使用して壁側のモジュラージャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

図 10-1 プリンターの背面図

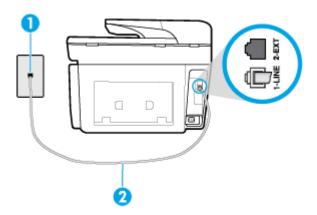


- 1 壁側のモジュラージャック
- 2 │電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- **2.** 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクステストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
- 3. テストファクスを送信または受信してみてください。

JAWW ファクスの問題 135

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

● 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。



- 1 壁側のモジュラージャック
- 2 │電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤルトーン検出」テストに失敗した

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに [ダイヤルトーン検出テスト] に合格した場合、1つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続 し、発信音の有無を確認します。ダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線 の検査を依頼してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 構内交換機 (PBX) システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤルトーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。 これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。 テストファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。 国/地域が設定されてないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信 に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話

用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[ダイヤルトーン検出]テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
 - 他の機器を外したときに [ファクス回線状態テスト] に成功する場合、他の1つ以上の機器が問題の原因になっている可能性があります。問題の原因になっている機器を特定できるまで、機器を一度に1つずつ戻し、そのたびにテストを実行します。
 - 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]** に失敗する場合は、正常に機能している 電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報 を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクステストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。[ファクス回線状態]テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ファクス問題のトラブルシューティング

ファクス問題のトラブルシューティング	HP オンライン トラブルシューティング ウィザードを使用する
	ファクスの送受信またはコンピューターへのファクスの問題を解決します。

図 注記: HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで特定のファクス問題の一般的な手順を読む

どのようなファクスの問題がありますか?

JAWW ファクスの問題 137

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

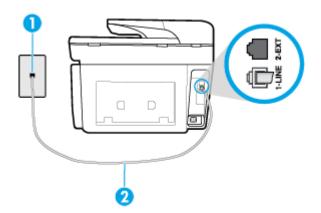
- 2線式電話コードを使用することをお勧めします。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話(同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話)や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

ファックスの送受信がうまくできない

• プリンターの電源がオンであることを確認します。 プリンターのディスプレイを見てください。 ディスプレイに何も表示されず、 (電源ボタン) ランプが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。 電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。 (電源ボタン) を押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターの電源をオンにしたら、5分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

- [HP デジタル ファクス] が有効になっていると、ファクス メモリがいっぱいである場合 (プリンター メモリによって制限) ファクスの送受信ができない場合があります。
- 電話コードの一端を壁の電話ジャックに接続してから、もう一端をプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。



- 1 壁側のモジュラージャック
- 2 │電話コードをプリンター背面の「1-LINE」と書かれているポートに接続します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。内線電話の受話器が 外れている場合や、コンピューターのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへの アクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラーメッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。 電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。 電話を壁側のモジュラー ジャック

に接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。 ノイズ が聞こえたら、 **[エラー補正モード]** (ECM) をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。 問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。

- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラージャックに接続されていないことを確認します。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナル アダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。
- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。 ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。
 - **営 注記**: 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。

● 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する2コードコネクタです)。スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

ファックスを受信できないが、送信はできる

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの [応答呼出し音のパターン] 機能が [すべての標準呼出し] になっていることを確認します。
- **[自動応答]** が **[オフ]** の場合は、手動でファクスを受信する必要があります。 そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。
- ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。 ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューターモデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。

JAWW ファクスの問題 139

- 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
- 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクストーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
- プリンターがファクストーンを検出できるだけの充分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。
- **[応答呼出し回数]** 設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。
- 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功 した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。約10秒の長さのメッセージを録音します。メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。音声メッセージの後、沈黙した状態で5秒以上録音を続けます。この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンドノイズが入らないよう注意します。もう一度ファクスを受信してください。
- **営 注記:**デジタル留守番電話には、外出メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。外出メッセージを再生して確認してください。
- プリンターが、留守番電話やコンピューターモデム、マルチポートスイッチボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを 電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。他の機器を接続しないでファクスを 正常に受信できた場合は、他の機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を1つずつ追 加し、問題の原因となっている機器を特定してください。

• ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの [応答呼出し音のパターン] 設定を確認してください。

ファックスを送信できないが、受信はできる

• プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。 ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。 たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。 ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで [*] をタッチします。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。 これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。 ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます

● ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が 発生しています。電話機からファクス番号をダイヤルし、ファクストーンを聞いてください。ファクストーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続され

ていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨 害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼 してください。

ファクス トーンが留守番電話に録音される

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、留守番電話をプリンター本体に直接接続 してください。 留守番電話を推奨される方法で接続しないと、ファクス トーンが留守番電話に 録音される場合があります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに **|応答呼出し回数|** 設定が正しいことを確認します。プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よ りも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設 定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクス トーンが留守番 電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、サポートするプリンターの呼出し回数を最大数に設定しま す (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。) この設定では、留守番電話が電話に応 答し、プリンターが電話回線を監視します。 プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリ ンターはファクスを受信します。 着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音し

コンピュータでファクスを受信できません (HP デジタル ファクス)

- ファクスの受信用として選択したコンピューターがオフです。 ファクス受信用として選択した コンピューターが常にオンであるようにしてください。
- セットアップ用とファクス受信用に設定したコンピューターが異なり、いずれかの電源がオフで す。 ファクスを受信するコンピューターがセットアップに使用したコンピューターと異なる場 合、両方のコンピューターの電源が常に入っている必要があります。
- [HP デジタル ファクス] が無効になっているか、コンピューターがファクスを受信するように設 定されていません。[HP デジタル ファクス] を有効にし、コンピューターがファクスを受信する ように設定されていることを確認します。

ネットワークおよび接続問題

何を実行しますか?

ワイヤレス接続の解決

次のトラブルシューティングオプションのいずれかを選択します。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、問題の診断と解決を自動的に試みるユーティリティです。 注記: このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。
HP オン ライント ラブ・ティング ログ ドウィ で用する	 <u>ワイヤレス問題をトラブルシューティングします</u> (プリンターを一度も接続できない場合と接続できていたのに接続できなくなった場合の両方)。 <u>ファイアウォールまたはウイルス対策問題をトラブルシューティングします</u> (コンピューターがプリンターに接続できない原因としてファイアウォールまたはウイルス対策ソフトが疑われる場合)。

| 注記: HP Print and Scan Doctor と **HP** オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプでワイヤレス トラブルシューティングの一般的な手順を読む

ネットワーク設定を確認したり、ワイヤレステストレポートを印刷して、ネットワーク接続問題の診断に役立てることができます。

- [ホーム] 画面で((**)) (ワイヤレス) をタッチし、((| 設定)) をタッチします。
- **2.** [レポートの印刷] をタッチしてから、[ネットワーク設定ページ] または [ワイヤレス テスト レポート] をタッチします。

ワイヤレス接続のネットワーク設定の検索

次のトラブルシューティングオプションのいずれかを選択します。

HP Print and Scan Doctor	HP Print and Scan Doctor は、ネットワーク名 (SSID) とパスワード (ネットワーク キー) を表示できるユーティリティです。
	注記: このユーティリティは Windows オペレーティング システムでのみ使用できます。HP Print and Scan Doctor を実行している Windows コンピューターはワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている必要があります。
	ワイヤレス設定を確認するには、HP Print and Scan Doctor を開き、上部にある [ネットワーク] タブをクリックして、[詳細情報を表示] を選択し、[ワイヤレス情報を表示]を選択します。 上部にある [ネットワーク] タブをクリックし、[ルーター Web ページを開く] を選択してワイヤレス設定を表示することもできます。
HP オンライン トラブ ルシューティング ウ ィザードを使用する	ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの検索方法を学びます。

注記: HP Print and Scan Doctor と HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

Wi-Fi Direct 接続の解決

図 注記: HP オンライン トラブルシューティング ウィザードがお客様の言語で利用できない場合があります。

ヘルプで Wi-Fi Direct トラブルシューティングの一般的な手順を読む

- 1. プリンターで Wi-Fi Direct がオンになっていることを確認します。
 - ▲ プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプしてダッシュボードを開き、 (Wi-Fi Direct) をタッチします。
- 2. ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスで、Wi-Fi 接続をオンにし、プリンターの Wi-Fi Direct 名を検索して接続します。

- 指示に従って、Wi-Fi Direct のパスワードを入力します。
- 4. モバイルデバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされてい る必要があります。 詳細については、HP モバイル印刷 Web サイト (www.hp.com/go/ mobileprinting) を参照してください。 お住まいの国/地域または言語向けに、この Web サイトの ローカル バージョンが用意されていない場合、別の国/地域または言語の HP モバイル印刷 Web サイトが表示されることがあります。

Ethernet 接続の解決

次の点を確認します。

- ネットワークが使用できる状態で、ネットワークハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっ ている。
- Ethernet ケーブルがプリンターとルーターに正しく接続されていることを確認します。 Ethernet ケーブルは、プリンターの Ethernet ポートに接続され、接続されているときにはコネクター ラン プの近くにあるランプが点灯します。
- スパイウェア保護プログラムを含むウイルス対策プログラムが、プリンターへのネットワーク接 続に影響を与えていない。 コンピューターがプリンターに接続できない原因がウイルス対策ま たはファイアウォール ソフトウェアにあることがわかっている場合、HP オンライン ファイアウ オール トラブルシューティングを使用して問題を解決します。
- HP Print and Scan Doctor

HP Print and Scan Doctor を実行して問題を自動的にトラブルシューティングします。 ユーティ リティが問題の診断と解決を試みます。 HP Print and Scan Doctor は、すべての言語には対応して いません。

プリンターのハードウェアに関する問題

☆ ヒント: HP Print and Scan Doctor を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修 正します。アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

プリンターの電源が突然切れる

- 電源と電源接続を確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

プリントヘッドの調整に失敗

- 調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認し てください。 プリントヘッドを調整するときに、色付きの用紙が給紙トレイにセットされている と、調整に失敗します。
- 引き続き調整に失敗する場合は、プリントヘッドのクリーニングを行う必要があるか、またはセ ンサーが故障している可能性があります。 プリントヘッドをクリーニングするには、プリントへ ッドとカートリッジのメンテナンスを参照してください。
- プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡くださ い。www.support.hp.com にアクセスしてください。この Web サイトには、プリンターに関する 多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 情報の入力を 要求された場合は、国または地域を選択して、**[すべての HP の連絡先]** をクリックして情報を参 照し、テクニカルサポートにお問い合せください。

プリンターの障害を解決する

こうした問題を解決するには、次の手順を実行します。

- 1. (し)(電源ボタン)を押して、プリンターの電源をオフにします。
- 2. 電源コードを抜き、再度差し込みます。
- 3. (「)(電源ボタン)を押して、プリンターの電源をオンにします。

問題が解決しない場合は、メッセージ画面のエラーコードを書き取り、HP サポートにご連絡ください。HP サポートへのお問い合わせについては、HP サポートを参照してください。

プリンターのコントロール パネルからのヘルプの参照

プリンターのヘルプ トピックを参照すると、プリンターについてさらに詳しく知ることができます。 一部のヘルプ トピックでは、紙詰まりの解消方法などの操作手順を示すアニメーションが用意されて います。

ホーム画面または画面の状況に応じたヘルプからヘルプ メニューにアクセスするには、プリンターの コントロール パネルの **つ** をタッチします。

プリンター レポートの確認

プリンターに関する問題の解決に役立てるために、次のレポートを印刷できます。

- プリンター ステータス レポート
- ネットワーク設定ページ
- 印刷品質レポート
- ワイヤレス テスト レポート
- Web アクセス テスト レポート

プリンター レポートを印刷するには

- **1.** プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- **2.** [レポート] をタッチします。
- 3. 印刷するプリンターレポートを選択します。

プリンター ステータス レポート

プリンターステータス レポートを使用して、現在のプリンター情報およびカートリッジの状態を表示します。 プリンターステータス レポートは、プリンターの問題のトラブルシューティングに役立てることもできます。

プリンターステータスレポートには、最新イベントのログも含まれます。

HP に問い合わせるとき、事前にプリンター ステータス レポートを印刷しておくと、問題の解決に役 立ちます。

ネットワーク設定ページ

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワ ーク設定、およびプリンターによって検出されたネットワークのリストを確認できます。 レポートの 最後のページに、エリア内で検出可能なすべてのワイヤレス ネットワーク一覧、信号強度、使用され ているチャネルが表示されます。 これを参照することで、他のネットワークであまり使用されていな いネットワークのチャネルを選択でき、ネットワークのパフォーマンスを向上させることができま

| 注記:そのエリアで検出されたワイヤレスネットワークのリストを表示するには、プリンターのワイ ヤレス通信がオンになっている必要があります。 オフになっている場合または Ethernet を使ってプ リンターを接続している場合は、リストは表示されません。

ネットワーク接続に関する問題の解決に役立てるために、ネットワーク設定ページを使用できます。 HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておくと、問題の解決に役立ちます。

印刷品質レポート

印刷品質問題には、ソフトウェア設定、低画質の画像ファイル、印刷システム自体など、さまざまな 原因があります。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質レポートページを印刷すると、印刷シス テムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

ワイヤレス テスト レポート

ワイヤレス テスト レポートを印刷すると、いくつかのテストが実行され、プリンターのワイヤレス 接続のさまざまな条件が確認されます。テスト結果は、レポートとして印刷されます。問題が検出 された場合は、その解決方法を含むメッセージがレポートの上部に表示されます。 レポートの下部の セクションには、いくつかの主要なワイヤレス設定の詳細が表示されます。

Web アクセス テスト レポート

Web サービスに影響する可能性があるインターネット接続に関する問題の特定に役立つ Web アクセ スレポートを印刷します。

Web サービスの使用に関する問題を解決する

[HP ePrint] や Print Apps などの Web サービスを使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認し てください。

- プリンターが Ethernet 接続またはワイヤレス接続でインターネットに接続されていることを確 認します。
- 🛱 注記:プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用す ることはできません。
- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。
- プリンターで Web サービスが有効になっていることを確認します。 詳しくは、Web サービスの 設定を参照してください。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認し ます。

- Ethernet ケーブルを使用してプリンターを接続している場合、電話コードまたはクロスオーバーケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないこと、および Ethernet ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。 詳しくは、<u>ネットワークおよ</u>び接続問題を参照してください。
- ワイヤレス接続を使用してプリンターを接続している場合、ワイヤレスネットワークが正しく機能していることを確認します。 詳しくは、ネットワークおよび接続問題を参照してください。
- [HP ePrint] を使用している場合、以下を確認してください。
 - プリンターの電子メールアドレスが正しいことを確認してください。
 - 電子メール メッセージの [宛先] 行に、プリンターの電子メール アドレスのみが表示されていることを確認します。 [宛先] 行に他の電子メール アドレスが表示されていると、送信する添付ファイルが印刷されないことがあります。
 - 送信するドキュメントが [HP ePrint] 要件を満たしていることを確認します。 詳細については、HP Connected (<u>www.hpconnected.com</u>)。 このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります。 を参照してください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、 入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
 - Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザで使用されている設定を確認します。
 - IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。

ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロールパネルまたは内蔵 Web サーバーでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。 これらの設定を更新しないと、Web サービスを使用できなくなります。

詳しくは、Web サービスの設定を参照してください。

冷 ヒント: Web サービスの設定および使用方法についての追加のヘルプについては、HP Connected (<u>www.hpconnected.com</u>)。このサイトは国/地域によってはご利用になれない場合があります。 をご覧ください。

プリンターの保守

何を実行しますか?

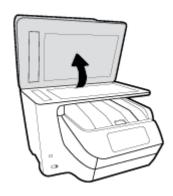
スキャナー ガラスをクリーニングする

スキャナ ガラス、スキャナの保護シート、またはスキャナ フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページ サイズに合わせるなど の特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナ ガラスをクリーニングするには

▲ **警告!** プリンターのクリーニングを行う前に、 (し) (電源 ボタン) を押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

1. スキャナのカバーを持ち上げます。



あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でスキャナーのガラス面 と保護シートをクリーニングします。



⚠ 注意:スキャナーのガラス面のクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。 研磨 剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分 は、スキャナーのガラス面を傷める可能性があります。 また、イソプロピル アルコールの使用 も避けてください。スキャナーのガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意:ガラス用洗剤をスキャナーのガラス面に直接吹き付けないでください。 ガラス用洗剤を吹 き付け過ぎると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

3. スキャナのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

外側のクリーニング



後、電源コードをコンセントから抜きます。

ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってくださ い。プリンターのコントロール パネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてくだ さい。

ドキュメント フィーダーのクリーニング

ドキュメントフィーダーが一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない 場合、ローラーやセパレータパッドをクリーニングしてください。

JAWW プリンターの保守 147

ローラーやセパレータ パッドをクリーニングするには

後、電源コードをコンセントから抜きます。

- ドキュメントフィーダートレイから原稿をすべて取り除きます。
- ドキュメントフィーダーのカバーを持ち上げます。 2.



これにより、ローラー(1)とセパレーター パッド(2)に簡単にアクセスできるようになります。



1	ローラー
2	セパレータ パッド

- 3. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
- **4.** 湿った布を使用して、ローラーやセパレータ パッドからカスを拭き取ります。

5. ドキュメントフィーダーのカバーを閉めます。

プリントヘッドとカートリッジのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。 次のセクションで 書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。

不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、カートリッジの寿命を縮めます。

印刷結果に縞模様、または色の間違いや欠損がある場合は、プリントヘッドのクリーニングが必 要です。

クリーニングは、3段階で行われます。 各段階は2分程続き、この間、1枚の紙とインクを使用 します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。各段階の後、印刷ページの品質 を確認してください。印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段 階を開始するようにしてください。

すべての段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの調 整を行ってください。 クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。 詳しくは、HP サポートを参照してください。

プリンターの状態ページの色ブロックに縞模様や白い線が現れている場合、または印刷品質に問 題がある場合、プリントヘッドを調整してください。

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。

| 注記:クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか 行わないでください。 数分でクリーニングが完了します。 処理中に雑音が発生することがありま

常に電源ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。プリンターの電源を正しくオフにしな いと、印刷品質問題が発生する可能性があります。

プリントヘッドのクリーニングまたは調整を行うには

- 1. 給紙トレイに、レターまたは A4 の未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、用紙のセッ トを参照してください。
- 2. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、([セットアップ])をタッチします。
- [プリンターのメンテナンス] にタッチして目的のオプションを選択し、画面上の指示に従いま
 - 📴 注記: HP プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバー (EWS) からも同じ処理を実行する ことができます。 ソフトウェアまたは EWS にアクセスするには、HPプリンターソフトウェア を開きます(Windows) または 内蔵 Web サーバーを開く を参照してください。

工場出荷時のデフォルトの設定の復元

無効にした機能や変更した設定を元に戻す場合は、プリンターを出荷時の設定またはネットワーク設 定に復元することができます。

プリンターを出荷時の設定に復元するには

- プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- 2. [プリンターのメンテナンス] をタッチします。
- [復元] をタッチします。 3.
- **|設定の復元|** をタッチします。
- 次のうち、出荷時の設定に復元する機能を選択します。
 - コピー
 - スキャン
 - ファクス
 - フォト
 - ネットワーク

- Web サービス
- プリンターの設定

[復元] をタッチします。

出荷時の設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。

6. [はい] をタッチします。

プリンターを出荷時のデフォルト設定に戻すには

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- **2.** [プリンターのメンテナンス] をタッチします。
- 3. [復元] をタッチします。
- **4.** [出荷時デフォルト値に戻す] をタッチします。 出荷時のデフォルト設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。
- 5. [復元] をタッチします。

プリンターを元のネットワーク設定に復元するには

- 1. プリンターのコントロール パネルから、画面の上部にあるタブをタッチまたは下にスワイプして ダッシュボードを開き、 ([セットアップ])をタッチします。
- **2.** [ネットワーク セットアップ] にタッチします。
- **3. [ネットワーク設定の復元]** をタッチします。 ネットワークのデフォルト設定に戻すことを示すメッセージが表示されます。
- **4.** [はい] をタッチします。
- 5. ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。
- ② 注記:プリンターのネットワーク設定をリセットすると、以前に設定されたワイヤレスおよび Ethernet の設定(リンク速度、IP アドレスなど)が削除されます。 IP アドレスは、再び自動モードに設定されます。
- ☆ **ヒント**: プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、 HP オンライン サポートの Web サイト www.support.hp.com をご覧ください。

(Windows) <u>HP Print and Scan Doctor</u> を実行して、印刷、スキャン、コピーの問題を診断し、自動的に修正します。 アプリケーションは、一部の言語にのみ対応しています。

HP サポート

最新の製品の更新とサポート情報については、プリンター サポート Web サイト (www.support.hp.com) をご覧ください。 HP オンライン サポートでは、プリンターの使用をサポート するためのさまざまなオプションを提供しています。



ドライバー&ダウンロード: ソフトウェア ドライバーとアップデート、プリンターに付属している製品マニュアルと説明書をダウンロードできます。



HP サポート フォーラム: HP サポート フォーラムにアクセスして、よくある質問や問題の解決方法を参照できます。 他の HP カスタマーが投稿した質問を参照したり、サインインして質問やコメントを投稿できます。



トラブルシューティング: HP オンライン ツールを使用して、プリンターを検出し、推奨される解決方法を検索できます。

お問い合わせ

問題を解決するために、HP 技術サポート担当者からのサポートが必要な場合は、<u>日本 HP へのお問い合わせ</u>にアクセスしてください。 保証期間中のお客様は、次のお問い合わせのオプションを無料で利用できます (保証期間外のお客様に対する HP エンジニアのサポートには、料金が発生する場合があります)。



HP サポート エンジニアとオンラインでチャットします。



HP サポート エンジニアへ電話します。

HP サポートへお問い合わせになる際には、次の情報をご用意ください。

- 製品名 (HP OfficeJet Pro 8730 のように、(プリンターに記載されています)
- 製品番号 (カートリッジ アクセス エリア付近)



シリアル番号(プリンターの背面または底部に記載)

プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。 ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、http://www.register.hp.com で登録できます。

追加の保証オプション

追加料金でプリンターのサービス プランを拡張できます。 www.support.hp.com にアクセスして、国/地域、言語を選択し、ご使用のプリンターで利用可能な延長保証のオプションを参照してください。

JAWW HP サポート 151

A 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 仕様
- 法規について
- 環境保全のためのプロダクトスチュワードプログラム

仕様

詳細については、<u>www.support.hp.com</u> 国または地域を選択します。 **[製品サポートとトラブル シューティング]** をクリックします。 プリンターの前面に表示される名前を入力し、**[検索]** を選択します。 **[製品情報]、[製品仕様]** の順にクリックします。

システム要件

• ソフトウェアとシステム要件または将来的なオペレーティングシステムのリリースおよびサポートについての情報は、HPのオンラインサポート Web www.support.hp.com を参照してください。

環境仕様

- 動作温度: 摂氏 5°~ 40°C (華氏 41°~ 104°F)
- 動作時湿度: 15 ~ 80% RH (結露しないこと)
- 動作時推奨条件: 摂氏 15°~ 32°C (華氏 59°~ 90°F)
- 推奨相対湿度: 20 ~ 80% 結露しないこと

トレイ1の容量

- 普通紙 (60 ~ 105 g/m² [16 ~ 28 lb]): 最高 250 枚
- 封筒:最高30枚
- インデックス カード:最高 80 枚
- フォト用紙の枚数: 最高 50 枚

トレイ2の容量

注記: トレイ2は、一部のプリンターモデルで使用できます。

● 普通紙 (60 ~ 105 g/m² [16 ~ 28 lb]): 最高 250 枚

排紙トレイ容量

- 普通紙 (60 ~ 105 g/m² [16 ~ 28 lb]): 最高 150 枚
- 封筒: 最高 30 枚
- インデックス カード:最高 80 枚
- フォト用紙の枚数: 最高 100 枚

152 付録 A 技術情報 JAWW

ドキュメント フィーダーの容量

● 普通紙 (60 ~ 90 g/m² [16 ~ 24 lb]): 最高 50 枚

用紙のサイズと重さ

対応用紙サイズについては、HP プリンター ソフトウェアで確認してください。

- 普通紙: 60 ~ 105 g/m² (16 ~ 12.70 kg)
- 封筒: 75 ~ 90 g/m² (20 ~ 24 lb)
- カード:最大 200 g/m² (インデックスの場合、最大 110-lb)
- フォト用紙: 300 g/m² (80 lb)

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンターモデルによって異なる
- 方式: オンデマンド型サーマル officejet
- 言語: PCL 6、PCL 5、PDF、PostScript
- 印字解像度:

サポートされている印刷解像度リストについては、プリンター サポート Web サイト (www.support.hp.com) をご覧ください。

● 印刷余白:

さまざまなメディアの余白設定のリストについては、<u>プリンター サポート Web サイト</u> (www.support.hp.com) をご覧ください。

コピーの仕様

- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびプリンター モデルによって異なる

スキャンの仕様

- 解像度:最大で 1200×1200 ppi (光学)
 - スキャン解像度についての詳細は、HP プリンター ソフトウェアを参照してください。
- カラー: 24 ビットカラー、8 ビットグレースケール (256 階調)
- スキャナーのガラス面からの最大スキャンサイズ:
 - U.S. レター(A): 215.9 x 279.4 mm (8.5 インチ x 11 インチ)
 - U.S. リーガル: 215.9 x 355.6 mm (8.5 インチ x 14 インチ)
 - ISO (A4): 210 x 297mm (8.27 インチ x 11.7 インチ)
- ドキュメントフィーダーの最大スキャンサイズ:
 - 両面 (デュープレックス): 210 x 297 mm (8.27 x 11.69 インチ)
 - 片面: 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)

ファクスの仕様

- Walk-up 方式のモノクロおよびカラーファクス機能。
- 手動ファクス送受信。
- 最大5回のビジー自動リダイヤル(モデルによって異なります)
- 1回までの応答なし自動リダイヤル (モデルによって異なります)
- 確認レポートおよびアクティビティレポート。
- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。
- ファクス解像度:

	写真 (dpi)	超高画質 (dpi)	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	205 x 196 (8 ビットグレ ースケール)	308 x 300	205 x 196	205 x 98
カラー	205 x 200	205 x 200	205 x 200	205 x 200

- PC ファクス受信仕様
 - サポートされているファイル形式: 非圧縮 TIFF
 - サポートされるファクス形式:モノクロファクス

カートリッジの印刷可能枚数

カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies をご覧ください。

法規について

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 規制モデル番号
- FCC 準拠声明
- 韓国のユーザーに対する告知
- 日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知
- 日本のユーザーに対する告知(電源コードについて)
- <u>ドイツの騒音放出に関する告知</u>
- ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知
- 米国電話網ユーザーへの告知: FCC の要件
- カナダ電話網ユーザーへの告知

154 付録 A 技術情報 JAWW

- ドイツ電話網ユーザーへの告知
- オーストラリアでの有線ファクスの接続について
- EUの規制に関する告知
 - ワイヤレス機能付きの製品
 - 欧州電話網宣言 (モデム/ファクス)
- 適合宣言
- ワイヤレス製品の法規規定
 - 高周波曝露
 - ブラジルのユーザーに対する告知
 - カナダのユーザーに対する告知
 - 台湾のユーザーに対する告知
 - <u>メキシコのユーザーに対する告知</u>
 - 日本のユーザーに対する告知
 - 韓国のユーザーに対する告知

規制モデル番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。 本製品の規制モデル番号は、SNPRC-1602-02 です。 この規制番号を、製品名 (HP OfficeJet Pro 8730 All-in-One Printer、その他。) や製品番号 (D9L20A、その他。) と混同しないようにご注意ください。

JAWW 法規について 155

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- · Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations HP Inc. 1501 Page Mill Road, Palo Alto, CA 94304, U.S.A.

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기) 이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주 로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

156 付録 A 技術情報 JAWW

日本のユーザーに対する告知(電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。 同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツの騒音放出に関する告知

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

GS-Erklärung (Deutschland)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

米国電話網ユーザーへの告知: FCC の要件

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A telephone cord, plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. HP recommends a compliant plug, jack and 2-wire telephone cord to connect this product to the premises wiring and telephone network. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the quantity of devices, which may be connected to the telephone line. Excessive RENs on the telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most, but not all, areas, the sum of the RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to the line, as determined by the total RENs, contact the telephone company to determine the maximum REN for the calling area. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US-AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ##are the REN without a decimal point (e.g., 01 is a REN of 0.1).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. If advance notice is not practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens, the telephone company will provide advance notice in order for you to make the necessary modifications in order to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair and (or) warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the

JAWW 法規について 157

telephone company may request that you disconnect the equipment from the network until the problem is resolved.

Connection to Party Line Service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission, or corporation commission for information.

🛆 注意:If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND (OR) MAKING TEST CALLS TO **EMERGENCY NUMBERS:**

- Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- 2. Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.



🖹 注記: The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic devices, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the

カナダ電話網ユーザーへの告知

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d' Innovation, Science et Développement Economique Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L' abréviation ISED qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Innovation, Science et Développement Economique Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Innovation, Science et Développement Economique Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

[REMARQUE:] Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.1.

This equipment meets the applicable Innovation, Science and Economic Development Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation ISED before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Innovation, Science and Economic Development Canada technical specifications were met. It does not imply that Innovation, Science and Economic Development Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

158 付録 A 技術情報 **JAWW** [NOTE:] The Ringer Equivalence Number (REN) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.1, based on FCC Part 68 test results.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

EUの規制に関する告知



CE マークが付いた製品は、以下の 1 つ以上の適用可能な EU 指令に適合します: Low Voltage Directive 2006/95/EC、EMC Directive 2004/108/EC、Ecodesign Directive 2009/125/EC、R&TTE Directive 1999/5/EC、RoHS Directive 2011/65/EU。 これらの指令への準拠は、適用可能な欧州整合規格を使用して評価されます。 適合宣言の全文は、次の Web サイトで入手できます。 www.hp.com/go/certificates (製品モデル名または規制ラベル上のその RMN (Regulatory Model Number) を使用して検索します)。

規制関連の連絡先:

HP Deutschland GmbH, HQ-TRE, Schickardstrasse 32, 71034 Boeblingen, Germany

ワイヤレス機能付きの製品

EMF

● 本製品は、高周波曝露に関する国際ガイドライン (ICNIRP) に適合します。 本製品に無線送受信デバイスが内蔵されている場合、通常の用途では、20 cm 距離を離すと、高 周波曝露レベルが EU 要件に準拠します。

欧州でのワイヤレス機能

● 本製品は、すべての EU 諸国、およびアイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイスでは制限なしで使用できるように設計されています。

JAWW 法規について 159

欧州電話網宣言(モデム/ファクス)

FAX 機能を備えた HP 製品は R&TTE 指令 1999/5/EC (Annex II) の要件に適合しており、CE マークが付けられています。 ただし、国や地域によって個々の PSTN に違いがあるため、この承認自体は、どの PSTN ネットワーク終端点でも問題なく動作することを無条件に保証するものではありません。問題が発生した場合、まず一番に機器のサプライヤにお問い合わせください。

適合宣言

適合宣言については、www.hp.eu/certificates を参照してください。

ワイヤレス製品の法規規定

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- 高周波曝露
- ブラジルのユーザーに対する告知
- カナダのユーザーに対する告知
- 台湾のユーザーに対する告知
- メキシコのユーザーに対する告知
- 日本のユーザーに対する告知
- 韓国のユーザーに対する告知

高周波曝露

Exposure to radio frequency radiation



Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告知

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

カナダのユーザーに対する告知

Under Innovation, Science and Economic Development Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Innovation, Science and Economic Development Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

160 付録 A 技術情報 JAWW

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

WARNING! Exposure to Radio Frequency Radiation. The radiated output power of this device is below the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Innovation, Science and Economic Development Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Innovation, Science et Développement Economique Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Innovation, Science et Développement Economique Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes les interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

AVERTISSEMENT relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Economique Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il doive être mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Innovation, Science et Développement Economique Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

筆十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機,非經許可,公司、商號或使用者均不得擅自變更頻 率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信;經發現有干擾現象時,應立即停用,並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信,指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或 工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

メキシコのユーザーに対する告知

Aviso para los usuarios de México

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

韓国のユーザーに対する告知

해당 무선설비는 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없음

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

HPでは、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。 高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。 素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。 金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。 重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。 詳細については、以下のアドレスの HPの「環境保護」の Web サイトにアクセスしてください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/

- エコヒント
- 欧州連合委員会規則 1275/2008
- 用紙
- プラスチック
- 化学物質安全性データシート
- リサイクルプログラム
- HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム
- 電力消費
- ブラジルの廃棄物処理方法
- お客様による廃棄機器の処理
- 化学物質
- 有害物質規制 (ウクライナ)
- 有害物質規制 (インド)

162 付録 A 技術情報 JAWW

- 中国 SEPA エコラベル ユーザー情報
- プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル
- 制限物質の含有状況表示に関する声明書(台湾)
- 有害物質/元素とその内容 (中国) の表
- EPEAT
- 台湾におけるバッテリの廃棄
- カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知
- EU バッテリ指令
- ブラジルのバッテリに関する告知

エコヒント

HPは、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。 HPの環境への取り組みの詳細については、HPのWebサイト「日本 HP環境保護」をご覧ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/

欧州連合委員会規則 1275/2008

すべての有線ネットワーク ポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレス ネットワーク ポートがアクティブな場合、ネットワーク スタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品の IT ECO 宣言 (www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.html) の 14 ページ「Additional Information」(その他の情報) セクションを参照してください。

用紙

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データシート

化学物質安全性データ シート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手することができます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクル プログラムを次々に実施しております。 また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。 HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/recycle

HP インクジェット サプライ品リサイクル プログラム

HPでは、環境の保護に積極的に取り組んでいます。 HPのインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。 詳細については、次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた HP 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) より認定されています。 ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付きます。



追加の ENERGY STAR 認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。www.hp.com/go/energystar

ブラジルの廃棄物処理方法



Não descarte o produto eletronico em lixo comum

Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse: www.hp.com.br/reciclar

お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せずに、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、http://www.hp.com/recycleをご覧ください。

164 付録 A 技術情報 JAWW

化学物質

HPでは、REACH (欧州議会および理事会の規則(EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。 www.hp.com/go/reach。

有害物質規制(ウクライナ)

Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

有害物質規制 (インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

中国 SEPA エコラベル ユーザー情報

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于63.0Db(A)的办公设备不宜放置于办公室内,请在独立的隔离区域使用。 如需长时间使用本产品或打印大量文件,请确保在通风良好的房间内使用。 如您需要确认本产品处于零能耗状态,请按下电源关闭按钮,并将插头从电源框

如您需要确认本产品处于零能耗状态.请按下电源关闭按钮.并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸、以减少资源耗费。

プリンター、ファクス、コピー機用中国エネルギー効率ラベル

复印机、打印机和传真机能源效率标识 实施规则

依据"复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则",该打印机具有中国能效标识。标识上显示的能效等级和操作模式值根据"复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级"标准("GB 21521")来确定和计算。

1. 能效等级

产品能效等级分为 3 级,其中 1 级能效最高。能效限定值根据产品类型和打印速度由标准确定。能效等级则根据 基本功耗水平以及网络接口和内存等附加组件和功能的功率因子之和来计算。

2. 能效信息

喷墨打印机

- 操作模式功率
 睡眠状态的能耗按照 GB 21521 标准来衡量和计算。该数据以瓦特 (W) 表示。
- 行机功率
 待机状态是产品连接到电网电源上功率最低的状态。该状态可以延续无限长时间,且使用者无法改变此状态下产品的功率。对于"成像设备"产品,"待机"状态通常相当于"关闭"状态,但也可能相当于"准备"状态或"睡眠"状态。该数据以直特(w)表示。
- 睡眠状态预设延迟时间 出厂前由制造商设置的时间决定了该产品在完成主功能后进入低耗模式(例如睡眠、自动关机)的时间。 该数据以分钟表示。
- 附加功能功率因子之和
 网络接口和内存等附加功能的功率因子之和。该数据以瓦特(W)表示。

标识上显示的能耗数据是根据典型配置测量得出的数据,此类配置包含登记备案的打印机依据复印机、打印机和 传真机能源效率标识实施规则所选的所有配置。因此,该特定产品型号的实际能耗可能与标识上显示的数据有所 不同。

要了解规范的更多详情,请参考最新版的 GB 21521 标准。

166 付録 A 技術情報 JAWW

制限物質の含有状況表示に関する声明書(台湾)

限用物質含有情況標示聲明書

Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

	限用物質及其化學符號					
	Restricted substances and its chemical symbols					
BB → ** •/	鉛	汞	鎘	六價鉻	多溴聯苯	多溴二苯 醚
單元 Unit	Lead	Mercury	Cadmium	Hexavalent	Polybrominat	Polybrominat
	(Pb)	(Hg)	(Cd) chromium	ed biphenyls	ed diphenyl ethers	
				(Cr^{+6})	(PBB)	(PBDE)
外殼和紙匣	0	0	0	0	0	0
(External Casings and Trays)						
電線 (Cables)	0	0	0	0	0	0
印刷電路板	_	0	0	0	0	0
(Printed Circuit Boards)						
列印引擎(Print Engine)	_	0	0	0	0	0
列印機組件 (Print Assembly)	_	0	0	0	0	0
噴墨印表機墨水匣 (Print Supplies)	0	0	0	0	0	0
列印機配件 (Print Accessory)	_	0	0	0	0	0

備考 1. "超出 0.1 wt %"及 "超出 0.01 wt %" 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

Note 1: "Exceeding 0.1 wt %" and "exceeding 0.01 wt %" indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考 2. "0" 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 2: "0" indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. "一"係指該項限用物質為排除項目。

Note 3: The "-" indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

若要存取產品的最新使用指南或手冊,請前往 www.support.hp.com。選取[搜尋您的產品],然後依照畫 面上的指示繼續執行。

To access the latest user guides or manuals for your product, go to www.support.hp.com. Select [Find your **product**], and then follow the onscreen instructions.

有害物質/元素とその内容 (中国) の表

产品中有害物质或元素的名称及含量

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》



	有害物 质					
部件名称	铅	汞	镉	六价 铬	多溴 联 苯	多溴二苯醚
	(Pb)	(Hg)	(Cd)	(Cr(VI))	(PBB)	(PBDE)
外壳和托 盘	0	0	0	0	0	0
电线	0	0	0	0	0	0
印刷电路板	X	0	0	0	0	0
打印系 统	X	0	0	0	0	0
显示器	X	0	0	0	0	0
喷 墨打印机墨盒	0	0	0	0	0	0
驱动 光盘	X	0	0	0	0	0
扫描仪	X	0	0	0	0	0
网 络 配件	X	0	0	0	0	0
电池板	X	0	0	0	0	0
自 动 双面打印系 统	0	0	0	0	0	0
外部电源	X	0	0	0	0	0

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

○:表示**该**有害物**质**在**该**部件所有均**质**材料中的含量均在 GB/T 26572 **规**定的限量要求以下。

X:表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

此表中所有名称中含 "X" 的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

注:环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件。

EPEAT

EPEAT

Most HP products are designed to meet EPEAT. EPEAT is a comprehensive environmental rating that helps identify greener electronics equipment. For more information on EPEAT go to **www.epeat.net**. For information on HP's EPEAT registered products go to

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/pdf/epeat_printers.pdf.

168 付録 A 技術情報 JAWW

台湾におけるバッテリの廃棄



廢電池請回收

カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See: http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

EU バッテリ指令



この製品にはバッテリが含まれています。バッテリは、クロックまたは製品のリアルタイム設定でデータの整合性を保持するために使用され、製品寿命の間、持続するように設計されています。 このバッテリのサービスまたは交換は、資格を持つサービス技術者が実施する必要があります。

ブラジルのバッテリに関する告知

A bateria deste equipamento não foi projetada para ser removida pelo cliente.

索引

記号/数字 [セットアップ] アイコン 8 2 面印刷 38	P PBX システム、ファクスのセット アップ	お 応答呼び出し音のパターン パラレル方式の電話システム
A	パラレル方式の電話システム 78	78 変更 66
ADSL、ファックスのセットアップ パラレル方式の電話システム 77	U USB 接続	応答呼び出し回数 66 温度仕様 152 音量
D DSL、ファックスのセットアップ	ポート、位置 6,7 W	ファクス音 68
DSL、ファックへのピッドアック パラレル方式の電話システム 77	Webscan 47 Web アクセス テスト レポート 145	か カートリッジ 7,102 インク レベルの確認 100 ヒント 99
E ECM. エラー補正モード <i>を参照</i> EWS. 内蔵 Web サーバー <i>を参照</i>	Web サイト アクセシビリティ情報 2 環境プログラム 162	交換 101 場所 6 カートリッジアクセスドア、位
FoIP 69	Windows システム要件 152 ブローシャの印刷 33	置 6 カートリッジの交換 101 回線状態のテスト、ファクス 137 確認レポート、ファクス 70
H HP Utility (OS X) 開く 112	あ アクセサリ セットアップ 28	# は
I IPアドレス	アクセシビリティ 2	ト、ファクス 134 ガラス版、スキャナ 原稿のセット 27
プリンターの確認 114 IP 設定 107 ISDN 回線、ファクスのセットアッ	インク カートリッジ 製品番号 102 インク レベル アイコン 9	ガラス面、スキャナー クリーニング 146
プ パラレル方式の電話システム 78	インク レベル、確認 100 印刷 ファクス 59	場所 6 カラーテキスト、および OCR 48 環境仕様 152
M Mac OS 34	ファクス レポート 70,72 ファクス ログ 71 両面 38	き 技術情報 コピーの仕様 153
O OCR	インターネット プロトコル ファクス、使用 69	スキャンの仕様 153 ファクスの仕様 154 規制モデル番号 155
スキャンした文書の編集 48 OS X HP Utility 112	え エラー補正モード 57 エラー レポート、ファクス 71	規定情報 160 拒否するファクス番号 設定 60

170 索引 JAWW

< シリアル方式の電話システム 単独のファクス回線 (パラレル 内蔵 Web サーバー 国/地域 73 方式の電話システム) 76 トラブルシューティング、開け セットアップの種類 74 着信識別(パラレル方式の電話 ない 114 システム) 78 す バージョン情報 112 ファクス、パラレル方式の電話 クリーニング スキャナーのガラス面 システム 73 クリーニング 146 ファックスのシナリオ 74 スキャナーのガラス面 146 ドキュメントフィーダー 147 場所 6 ボイス メール (パラレル方式の スキャナのガラス面 プリントヘッド 148,149 電話システム) 80 原稿のセット 27 ボイス メールとコンピュータ 外側 147 スキャン ーモデム(パラレル方式の電 Webscan から 47 話システム) 92 コネクタ、位置 7 スキャン画像の送信 留守番電話(パラレル方式の電 コピー OCR 用 48 話システム) 87 仕様 153 スキャン コントロール パネル そ OCR 48 ステータス アイコン 8 スキャンの仕様 153 ソフトウェア コントロール パネル ステータス アイコン 8 Webscan 47 ボタン 7 ソフトウェア ランプ 7 せ OCR 48 設定 コンピューター モデム ファクスおよび留守番電話との 音量、ファクス 68 速度、ファクス 68 共有(パラレル方式の電話シ 第2トレイ 着信識別音 66 トレイ2の使用 29 ステム) 88 ファクスのテスト 93 ダイヤルアップ モデム コンピューター モデム セットアップ ファクスおよび留守番電話との ファクスおよび電話回線との共 アクセサリ 28 共有(パラレル方式の電話シ 有 (パラレル方式の電話シス コンピューター モデムと留守 ステム) 88 テム) 84 番電話(パラレル方式の電話 ダイヤルアップ モデム ファクスおよびボイス メール との共有(パラレル方式の電 システム) 88 ファクスおよび電話回線との共 有(パラレル方式の電話シス 留守番電話とモデム (パラレル 話システム) 92 方式の電話システム) 88 テム) 84 ファクスとの共有(パラレル方 セットアップ ファクスおよびボイス メール 式の電話システム) 81 DSL (パラレル方式の電話シス との共有(パラレル方式の電 さ テム) 77 話システム) 92 再印刷 ISDN 回線 (パラレル方式の電 ファクスとの共有(パラレル方 メモリ内のファクス 59 式の電話システム) 81 話システム) 78 サブスクライバ識別コード 65 PBX システム (パラレル方式の ダイヤルトーンのテスト、失敗 サポートされているオペレーティ 電話システム) 78 136 ングシステム 152 共有電話回線 (パラレル方式の ダイヤル方式、設定 67 電話システム) 79 ダイヤルモニタリング 55,56 コンピューター モデム (パラレ 正しいポートのテスト、ファク システム要件 152 ル方式の電話システム) 81 ス 135 湿度仕様 152 コンピューター モデムと電話 自動ファクス縮小 60 ち 回線 (パラレル方式の電話シ 消去 着信識別音 ステム) 84 ファクスログ 71 変更 66 コンピューター モデムとボイ 仕様 スメール (パラレル方式の電 着信識別

JAWW 索引 171

話システム) 92

パラレル方式の電話システム

78

システム要件 152

て テスト、ファクス 失敗 134 テスト、ファクス 設定 93 ダイヤルトーン、失敗 136 電話の壁側のモジュラージャック 134 ハードウェア、失敗 134 ファクスに種類のテストに失敗したアクスに種類のティンがの種類のティンがのパターた 136 ボート接続、失敗 135 電話 136 正し、 66 電話 2 所 135 電話のデストに接続完了テストに接続完了テストに接続であり、 135 では、 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 電がよりに 135 では、 134 と ドラブルシューーが 147 原稿がシューティンが 147 原稿がシューティンネル 28 トラブルトロ 144 ネットワース 134 アイカントム 144 ネットワース 133 ファクステーストータン 145 ファクステーストータン 145 ファクステーストータン 145 ファクステーストータン 145 ファクステーストータントートージが曲がいる 123 一度に 2 枚以上給紙される 123 一度に 2 枚以上給紙される 123	ファクス回線のテストに失敗した 137 ファクスに使用している電話コードの種類のテストに失敗した 136 ファクスの壁側のモジュラージャックのがイヤルルトードの接続テストルクスのがイヤル 136 ファクスに失敗した 135 ファクスに失敗した 135 ファクスに失敗した 134 ファックスに失敗した 134 ファックスの送信 138,139 ファックスの話 141 トレイディイ 123 横カロー ク 123 横あの解消 116 場所 6 トレイ 用紙 ダイヤル 67 ね ツトワーク 107 コルンダーク 107 コルンを変定 107 コリン定を変更 107 コリン定を変更 107 カネットファーク 107 カネットアップ 104 の イズ 規定情報 160	PBX セットアップ 78 共有回線のセットアップ 79 国/地域 73 セット線のでと、アップ 76 着電アットアののでは、アップ 78 電話回り、アッテング 84 モッデアムのをは、アットアンのでは、アットアンのでは、アットでは、アッかは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アットでは、アッ
印刷 143	7787C114 1K 100	ファクス
給紙の問題 123 用紙がトレイから供給されない 123 トラブルシューティング 内蔵 Web サーバー 114 トラブルシューティング 電源 143	は バックアップファクス 58 パラレル方式の電話システム モデムと留守番電話のセットア ップ 88 パラレル方式の電話システム DSL のセットアップ 77 ISDN セットアップ 78	ISDN 回線、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 78 PBX システム、セットアップ (パラレル方式の電話システム) 78 印刷、ファクス レポート 72 エラーレポート 71

172 索引 JAWW

応答モード 65 留守番電話、セットアップ (パラ ほ 応答呼び出し回数 66 レル方式の電話システム) 87 ボイス メール 音量 68 レポート 70 ファクスおよびコンピューター ログ、印刷 71 回線状態のテスト、失敗 137 モデムとのセットアップ (パ 確認レポート 70 ログ、消去 71 ラレル方式の電話システム) 壁側のモジュラー ジャックの ファクス 92 テスト、失敗 134 モデムと留守番電話、共有(パラ ファクスのセットアップ (パラ 共有電話回線のセットアップ レル方式の電話システム) 88 レル方式の電話システム) 80 (パラレル方式の電話システ 留守番電話とモデム、共有(パラ 法規について 154 ム) 79 レル方式の電話システム) 88 保証 151 ファックスの受信 再印刷 59 保存 自動応答 65 トラブルシューティング 138, メモリ内のファクス 58 ボタン、コントロールパネル 7 縮小 60 139 ホルダー 仕様 154 ファックスの送信 設定のテスト 93 トラブルシューティング 138, インク ホルダーの詰まりの解 設定、変更 65 140 消 122 速度 68 ファックス ボーレート 68 ダイヤルトーンのテスト、失 DSL、セットアップ (パラレル方 め 式の電話システム) 77 敗 136 迷惑ファクス モード 60 ダイヤル方式、設定 67 受信、トラブルシューティン 単独回線のセットアップ (パラ グ 138, 139 メディア 2 面印刷 38 レル方式の電話システム) 76 セットアップの種類 74 メモリ 着信識別音、パターンの変更 送信、トラブルシューティン グ 138, 140 ファクスの再印刷 59 66 着信識別のセットアップ (パラ プリンター ステータス レポート ファクスの保存 58 メンテナンス レル方式の電話システム) 78 情報 144 転送 59 プリンター ソフトウェア インク レベルの確認 100 カートリッジの交換 101 電話コードの種類のテスト、失 (Windows) クリーニング 147 敗 136 開く 31.112 プリントヘッド 148 説明 112 電話コードの接続テスト、失 プリントヘッドのクリーニン プリンターのコントロール パネル 敗 135 バックアップファクス 58 ネットワーク設定 107 グ 149 プリントヘッドの調整 148 パラレル方式の電話システム ファクスの送信 54 場所 6 ページの汚れ 148 73 診断ページ 145 プリントヘッド 148 番号の拒否 60 ヘッダー 65 クリーニング 149 ₽ ボイスメール、セットアップ プリントヘッドの調整 148 モデム (パラレル方式の電話システ プリントヘッド、調整 148 ファクスおよび留守番電話との ム) 80 ブローシャの印刷 共有(パラレル方式の電話シ モデムと電話回線、共有(パラレ 印刷 34 ステム) 88 ブロードキャスト ファクス ル方式の電話システム) 84 モデム モデムとボイス メール、共有 送信 56 ファクスおよび電話回線との共 (パラレル方式の電話システ 有(パラレル方式の電話シス ム) 92 ヘッダー、ファクス 65 テム) 84 モデム、共有(パラレル方式の電 ファクスおよびボイス メール 話システム) 81 OCR プログラムのテキスト との共有(パラレル方式の電 リダイヤル オプション 67 話システム) 92 留守番電話のトラブルシューテ 48 ファクスとの共有(パラレル方 ィング 141 式の電話システム) 81

JAWW 索引 173

モノクロ ページ ワイヤレス テスト レポート 145 表示 ファクス 53 ワイヤレス接続アイコン 8 用紙 ゆがみ、トラブルシューティング 一度に2枚以上給紙される、トラブ 印刷 123 ルシューティング 123 ょ トラブルシューティング 143 用紙 診断ページ 145 選択 20 印刷品質 トレイへのセット 21 ページの汚れのクリーニング 148 b 印刷品質レポート 145 ランプ、コントロールパネル 7 環境維持プログラム 162 給紙の問題、トラブルシューティン ŋ グ 123 リサイクル 後部アクセス パネル インク カートリッジ 164 図 7 リダイヤル オプション、設定 67 仕様 両面印刷 38 物理 152 両面、印刷 38 用紙 153 リンク速度、設定 107 紙詰まり クリア 116 る 使ってはいけない用紙 20 留守番電話 手動ファクス ファクスおよびモデムとのセッ 受信 58 トアップ 88 送信 55 留守番電話 ファクス トーンが録音され ネットワーク設定ページ 145 る 141 診断ページ 145 ファクスのセットアップ (パラ 設定 レル方式の電話システム) 87 ネットワーク 107 電源入力、位置 7 れ 電話、ファクス レポート 受信 58 Web アクセス 145 送信 55 ファクステストの失敗 134 送信、55 ワイヤレステスト 145 雷話帳 診断 145 グループの連絡先の設定 63 レポート グループの連絡先の変更 63 エラー、ファクス 71 セットアップ 62 確認、ファクス 70 ファクス送信 53 一覧の印刷 64 ろ 連絡先の削除 64 ログ、ファクス 連絡先の変更 62 印刷 71 内蔵 Web サーバー Webscan 47 わ 開く 113 ワイヤレス通信 排紙トレイ 規定情報 160 場所 6 セットアップ 104

ネットワーク設定 107 HP、注文 20 ページが曲がっている 123 メディアの供給のトラブルシュ ーティング 123 仕様 153 紙詰まりの解消 116

174 索引 JAWW

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

